2020年度

履修申請要領

保健医療学部

総合リハビリテーション学部

健康科学部
（医療栄養学科のぞく）

健康スポーツ学部

広島国際大学

目　　次

◆履修について …… 1
履修とは …… 1
授業科目の分類 …… 1
単位と単位制 …… 1
授業科目 …… 2
卒業要件 …… 2
進級要件 …… 2
先修科目 …… 3
横断プログラム …… 3
オプション科目の履修例について …… 3
学業成績 …… 4
GPA制度（グレードポイントアベレージ） …… 4
◆履修申請について …… 6
履修申請 …… 6
履修申請の方法 …… 8
横断プログラムの履修申請 …… 11
インターンシップⅠ・インターンシップⅡ
（医療経営学科）、キャリア体験
（心理学科）の履修申請 …… 11
TOEICによる単位認定 …… 12
資格取得の単位認定 …… 13
電子シラバスについて …… 13
◆保健医療学部 …… 14
診療放射線学科 …… 17
医療技術学科 …… 20
臨床工学専攻 …… 20
臨床検査学専攻 …… 24
救急救命学科 ……28
◆総合リハビリテーション学部 …… 31
リハビリテーション学科 …… 35
理学療法学専攻 …… 35
作業療法学専攻 …… 38
言語聴覚療法学専攻 …… 41
義肢装具学専攻 …… 44
◆健康科学部 …… 47
心理学科 …… 50
●公認心理師国家試験受験資格について … 53
●授業を通して取得を支援する資格について …54
医療経営学科 …… 55
●診療情報管理士受験資格について …… 59
医療福祉学科 …… 60
医療福祉学専攻 …… 60
介護福祉学専攻 …… 64
保育福祉学専攻 …… 69
●社会福祉士国家試験の受験資格について … 74
●精神保健福祉士国家試験の
受験資格について …… 75
●介護福祉士国家試験の受験資格について … 76
●保育士資格について …… 77
●教職課程について …… 78
◆健康スポーツ学部 …… 83
健康スポーツ学科 …… 86
●社会教育士資格について…… 90
●教職課程について …… 91
◆学業にかかる諸規定 …… 96

履修について

履修とは

履修とは、入学した学部・学科の「決められた科目」を一定のルールに添って自発的に登録することです（6ページ参照）。登録した科目において、各科目の認可される条件を満たした場合、その科目に定められた「単位」を修得できます。つまり、大学が定めた期間内に履修登録を自ら行わなければ、たとえ授業に出席したとしても単位を取得することはできないので、注意をしてください。

授業科目の分類

広島国際大学では、ディプロマ・ポリシーに掲げた、「新しい時代を牽引する専門的な知識と技術を修得し、健康・医療・福祉の分野において活躍しうる職業人を地域・社会とともに育成する教育」を行います。さらに学部・学科を超えた幅広い学問領域を横断的に学び、あらゆる組織や場面で活躍できる能力を修得します。そのための教育カリキュラムとして、別掲の「授業科目等一覧」（P15～88）のとおり教育課程が編成されていますが、各授業科目は内容により次の通り分類されます。

イ　スタンダード科目群

「アカデミックリテラシー」、「チュートリアル」、「デジタルコミュニケーション」、「データサイエンス」、「専門職連携基礎演習」、「専門職連携総合演習」などの科目が配置されており、主体的・対話的で深い学びを通して、自らの成長を実感できる教育を行います。

ロ　オプション科目群

健康・医療・福祉分野の職業人としての人格形成を目的として、主に「人間と文化」、「人間と社会」、「人間と自然」の3つの領域について、大局的視野を身につけるもので、「命の尊さを理解し、ひとを思いやる豊かな人間性」を育むための必須となる科目群です。「ベーシック」では幅広く深い教養や総合的な判断力、豊かな人間性を涵養することを目標としています。「アドバンスド」では、ベーシックで学んだ内容をさらに発展させる科目群で、卒業までの必要な時期に学んでいきます。

ハ　専門教育科目群

健康・医療・福祉に関わる分野で実践的な技術をもった専門職業人を育成するための科目群です。学部・学科が定めた専門教育科目を基礎的な科目から卒業研究へと体系的に学び、学士として必要な専門分野の知識･技術を身につけます。

単位と単位制

(1)　単位

各授業科目には所定の単位が表示されていますが、ここでいう単位とは、必要な学修量を示す基準をさしています。この単位の修得数によって勉学の達成度合が確認されることになります。

(2)　単位制

一定のルールに従い授業科目を履修し、所定の単位数を4年間で修得することによって卒業することになります。

このように単位の修得状況によって卒業の可否がきまる制度を単位制といいます。この制度のもとでは、一度修得した単位は、進級、卒業の可否に関係なく有効です。学年制のように、落第すればその学年の全授業科目を改めて受講し直さなければならないということはありません。

(3)　単位と時間数

授業科目と単位は次の基準によって定められています。

イ．講義および演習科目については、15時間または30時間の授業時間をもって1単位とする。

ロ．実験および実習科目については、30時間または45時間の授業時間をもって1単位とする。

ハ．一つの授業科目について、講義、演習、実験、実習または実技の区分があり、二つ以上の区分の併用により行う授業科目については、その組み合わせに応じ、前述に定める基準を考慮して大学が定める授業時間をもって１単位とする。

ただし、本学では授業時間割の１時限（１コマ）を時計時間で2時間とみなしているので、たとえば15時間で１単位とする講義科目では、１学期間（15週）で30時間行ったとみなして2単位ということになります。

また、授業時間だけでなく、事前・事後学習等、教室外での自主学修も含みます。卒業研究等は担当教員の指示により、期間外に卒研指導等を行うことがあります。

事前・事後学習（予習・復習）の内容については、必ずシラバスを確認してください。

授業科目

本学の授業科目は次のいずれかに指定され、各年次に配当されています。
卒業するために必要な科目は本要領等で確認するようにしてください。

必修科目【必ず修得しなければならない科目】

必修科目は卒業のために必ず修得しなければならない科目です。いずれか１単位でも未修得の場合、卒業要件を満たすことができませんので、卒業することができません。
※他の科目区分の単位を必修科目の単位として充当することはできません。

選択必修科目【指定の条件に基づき科目を選択し、必ず修得しなければならない科目】

指定の条件に基づき科目を選択し、修得しなければならない科目です。１単位でも未修得の場合、卒業要件を満たすことができませんので、卒業することができません。
※他の科目区分の単位を選択必修科目の単位として充当することはできません。

選択科目【指定科目の中から興味関心に基づき選択して修得できる科目】

興味関心に基づき選択して履修できる科目です。ただし、卒業するためには、最低修得単位数として定められている単位数以上の単位数を修得する必要があります。

自由科目【履修できるが卒業要件に算入しない科目】

健康科学部・健康スポーツ学部にて設置している教職課程の科目のうち、「教職に関する科目」が対象です。教職を取るためには必要な単位ですが、卒業要件の単位には含みません。

卒業要件

本学を卒業するためには、次の要件（１）（２）をすべて充足しなければなりません。

（１）４年以上（８年以内）在学していること。
（２）学則に定める卒業に必要な単位数を修得していること。

なお、卒業に必要な単位の修得方法については、14ページ以降の各学科のページに記載していますので、確認をしてください。

進級要件

各年次に進級するための進級要件が設けられています。進級要件の詳細については、各学科のページに記載していますので、確認をしてください。

先修科目

「専門教育科目」の中には、前もって指定された科目の単位を修得していることを条件に、履修が可能になる科目があります。前もって単位を修得しなければならない科目を「先修科目」といいます。先修科目の修得を条件に履修が可能になる科目については、各学科のページに記載していますので、確認をしてください。

横断プログラム

【健康科学部・健康スポーツ学部】

横断プログラムとは、健康科学部、健康スポーツ学部の各学科に配置されている科目を、他学科の学生が横断的に履修し、自学科の学び＋αの知識を身につけることで、自分の興味・関心に合わせた自分だけの学びを学生自らが作り出すプログラムです。他学科の授業科目を履修し、他分野の知識を身につけることで、視野を広げるだけでなく、自学科のみの学びでは取得できない資格を取得することもできます。

詳細については、ホームページに掲載している「横断プログラム履修要領」をご確認ください。

掲載ページ　在学生の方へ（https://www.hirokoku-u.ac.jp/student/index.html）

オプション科目の履修例について

【保健医療学部、総合リハビリテーション学部、看護学部】

本学では「オプション科目」のベーシック科目群で学んだ内容を、アドバンスド科目群でさらに発展させ卒業までの必要な時期に学ぶことができます。保健医療学部、総合リハビリテーション学部、看護学部の各学科においては、専門教育科目やスタンダード科目の学びと関連させてそれぞれの学びの目標に合ったオプション科目を履修する一例を示しています。詳細は本学ホームページ「学業(履修について)」（https://www.hirokoku-u.ac.jp/student/index.html）に掲載しています。

学業成績

●学業成績の評価基準

評語	認	S	A	B	C	D	E	＊
100点満点	認定	100~90	89~80	79~70	69~60	59~30	29~ 0	評価不能
GP（グレードポイント）		4	3	2	1	0	0	
合　否		合　格				不合格		

（注）1．非受験、レポート未提出および授業に出席していないなどにより、成績の評価ができない場合は、「＊」と表示します。
2．認定とは、編入学等で単位認定を受けた場合に「認」と表示します。
3．点数等で評価できない、一部の実験・実習等の授業科目および、「アカデミックリテラシー」については、合格は「G」、不合格は「F」と表示します。

●学業成績の発表

学業成績の発表は、毎年、前期（9月）と後期（3月）に「学業成績通知書」を学生本人や保証人の方にお届けする形で行います。詳細については掲示でお知らせしますので確認してください。また、授業担当者によっては、適宜中間発表が行われることもあります。

●成績確認願の提出について

成績評価に対し明確な理由のもとに強い疑義を主張する者は、成績確認願の提出をもって評価の確認ができます。前期・後期の成績発表後、1週間程度の成績確認願受付期間を設けます。成績確認願受付期間については掲示および学生ポータルサイトで確認してください。

ＧＰＡ制度（グレードポイントアベレージ）

本学では、成績評価を客観的に判断できる指標として、ＧＰＡ（グレードポイントアベレージ）制度を導入しています。ＧＰＡの数値を見ることで、自分の学業成績の状況を的確に把握し、適切な履修計画や管理、学修の充実などに活用することができます。非受験や長期欠席、単位修得の放棄などは、ＧＰＡの数値を下げることになりますので、注意する必要があります。

●ＧＰＡの表記と計算について

ＧＰＡの計算は、成績評価にそれぞれ評価点（ＧＰ：グレードポイント）を与え、各授業科目の評価点にその単位数を乗じた積の合計を、履修許可科目の総単位数で除して算出し小数点第2位まで表記します（小数点第3位を四捨五入）。

ＧＰＡの計算式

$$ＧＰＡ＝\frac{4\times成績Sの修得単位数+3\times成績Aの修得単位数+2\times成績Bの修得単位数+1\times成績Cの修得単位数}{履修登録科目の総単位数（成績が「D、E、＊」の科目の単位数も含む）}$$

ＧＰＡの対象としない授業科目はつぎのとおり。

・卒業要件に含まれない科目
・「認」、「G」、「F」で表示された科目
・その他、学部によって定める科目

※再履修した場合は、最新の成績評価のみ計算対象となります。

●履修登録科目の履修変更について

ＧＰＡ制度では、履修登録科目の履修変更等を申請できる期間を設けています。前期の単位修得状況により、履修の追加・変更・取消を行いたい場合は、この期間を利用して手続きを行うことができます。履修登録を取り消した科目は、ＧＰＡの算出には影響しませんが、取消手続き等を行わず、履修登録科目の授業に出席しなかった場合、成績評価は評価不能「＊」（ＧＰ：0）となり、ＧＰＡを下げることになりますので、注意してください。

●キャップ制について

キャップ制とは、単位制度の実質化、すなわち、1単位を取得するための45時間（授業時間外の事前事後学修含む）の学修を担保するためのものです。従って、1年間に履修できる単位数が限定され、本学では、1セメスター（半期）の履修上限単位を、原則24単位（年間50単位未満）としています。ただし、各学科の教育方針（教育課程）により、学科ごとの上限単位数を定めています。

履修上限単位数は、直前の学期のＧＰＡ値により、上限単位数を超えて追加履修することができますが、その基準も学科ごとに定めています。一方、前セメスターのＧＰＡ値がその基準よりも低かった場合には、設定されている上限を超えて履修することはできません。

1．当期履修科目のうち単位取得できなかった必修科目については、翌年度に再度履修して修得しなければなりません。この再履修科目の単位数は、翌年度半期の履修上限（キャップ）の単位数に加算されます。すなわち、本来履修できる単位数が再履修のために減じられることになります。
たとえば、必修科目を６単位程度取得できなかった場合には、翌年度以降、履修上限単位数および時間割上の制約から、次年度以降の必修科目に取りこぼしが発生する場合があり、３年次生以降の専門科目の履修に大きく影響しますので、注意してください。

2．当期履修科目のうち単位取得できなかった選択科目については、以後の半期に別の選択科目を履修し卒業要件等に通算することは可能です。しかし、単位取得できなかった選択科目を翌年度に再履修せずに放置しておくと、「ＧＰ＝０」のままで、通算のＧＰＡを下げることになるため、極力再履修するようにしてください。

●履修単位数の上限

年間の履修単位数の上限は、つぎのとおりです。ただし、履修単位数の上限は半期ごとに設け、前の半期のＧＰＡの数値が高く、学科（専攻）等の定める一定水準を上回る成績優秀学生については、翌半期において、上限を超える履修登録を認めることがありますので、アカデミック・アドバイザーの先生や各学科の教務委員の先生にご相談ください。また、成績不振学生に実施する修学指導や履修指導もＧＰＡの数値を活用します。詳細は、履修ガイダンス等で説明を行うほか、各学部・学科の履修要領によります。

学科名	専攻名	1年次			2年次			3年次			4年次		
		前期	後期	計	前期	後期	計	前期	後期	計	前期	後期	計
診療放射線	—	24	24	48	24	24	48	24	24	48	24	24	48
医療技術	臨床工学	24	24	48	24	24	48	24	24	48	24	24	48
	臨床検査学	24	24	48	24	24	48	24	24	48	24	24	48
救急救命学	—	24	24	48	24	24	48	24	24	48	24	24	48
リハビリテーション	理学療法学	24	24	48	24	24	48	24	24	48	24	24	48
	作業療法学	24	24	48	24	24	48	24	24	48	24	24	48
	言語聴覚療法学	24	24	48	24	24	48	24	24	48	24	24	48
	義肢装具学	24	24	48	24	24	48	24	24	48	24	24	48
医療福祉	医療福祉	24	24	48	24	24	48	24	24	48	24	24	48
	介護福祉	24	24	48	24	24	48	24	24	48	24	24	48
	保育福祉	24	24	48	24	24	48	24	24	48	24	24	48
心理	—	24	24	48	24	24	48	24	24	48	24	24	48
医療経営	—	24	24	48	24	24	48	24	24	48	24	24	48
健康スポーツ	—	24	24	48	24	24	48	24	24	48	24	24	48

履修申請について

履修申請

学生は、自己の選択に基づき授業科目を申請して許可を得なければなりません。この手続きを「履修申請」といい、毎年この履修申請を行わなければなりません。履修申請は「学生ポータルサイト」を使用してWeb登録を行います。

もし、これを怠った場合、授業および試験を受けることができません。また履修登録されていない科目は、たとえ授業を受け試験に合格しても単位修得できませんので注意してください。

なお、学則・諸規定等に違反して、許可条件に合わない申請をした場合も同様です。

特に履修申請については、各学部で定める「履修規定」のほか、詳細な申請上の諸注意や諸規則があります。毎年授業開始前に行われる履修ガイダンスにおいて説明を行いますので、申請上の諸注意・諸規則をよく理解して正しい申請手続きを行ってください。

履修ガイダンスでは、履修申請の手続きをはじめ、履修全般に関する説明・指導が行われるため必ず出席しなければなりません。なお、申請の結果については、履修登録期間後に履修登録が正しく行われているか自分自身で「学生ポータルサイト」により確認を行ってください。

1．履修申請科目の制限

履修申請にあたって、次の科目は申請ができないので注意してください。

（1）過去に履修し、すでに合格している授業科目および単位認定された授業科目
（2）申請者の履修年次より上位の年次に配当されている授業科目
（3）授業時間割表で同一曜日・時限・期に重複している授業科目（再受験科目は除く）
（4）クラス分けのある授業科目のうち、申請者の所属するクラス以外の授業科目
（5）不開講科目（学内掲示等の周知を参照）
（6）他学部・他学科からの履修申請受け入れ不可の授業科目については、申請者の所属する学部・学科以外の者は履修することができません
（7）先修科目の条件を充足していない授業科目
（8）事前許可申請対象科目において、事前許可を受けていない授業科目

※2013年度以降の入学者および学則適用者は、1年間に履修できる単位数に上限（キャップ制）がありますので、学科等の履修指導に従ってください。

2．履修申請の特例

（1）他クラス授業科目の履修申請

クラス分けのある授業科目については、申請者の所属するクラスで履修することが原則です。しかし、履修希望の授業科目が同一曜日・時限・期に重複しており、その両方の授業科目を修得しなければ、今年度もしくは将来の進級・卒業等の要件に直接関わる場合に限り、他クラスでの履修申請を認めることがありますので、担当教員や教務委員の先生に相談してください。

（2）他学部・他学科・他専攻授業科目の履修申請

申請者の所属する学部・学科の配当授業科目以外に、他の分野について理解を助け、知識の総合性を持たせるために、本人の学修意欲や単位修得状況を考慮したうえで、履修に支障がないと判断される限りにおいて、他学部・他学科に配当された授業科目の履修を認めることがあります。

希望者は履修申請期間に、各キャンパス教務課まで申し出てください。なお、履修が許可された場合は、当然のことですが授業に出席し、単位修得するように心掛けてください。

履修を希望する学生は、教務課で『特別履修申請書（様式1）』を受け取り、これにより申請してください（Web申請はできません）

（3）再受験科目

教務課で再受験科目履修申請書を受け取り提出してください。再受験科目を申請する場合は、事前に再受験科目の授業担当教員に許可の押印をもらう必要があります。

【申請できる科目】（保健医療学部・総合リハビリテーション学部 対象）

今年度新たに履修する科目と前年度不合格の必修（もしくは選択必修）科目とが同時限に重複する場合、前年度不合格科目（成績評価Dの科目に限る）について3科目以内は、前年度不合格科目（D評価）の担当教員が許可した場合、再受験科目として重複申請することができる。（ただし講義科目のみ。実験・実習・演習科目を除く。）

※再受験科目の学習方法、評価方法、試験日時は、必ず自分で担当教員に確認しておくこと。

記入例（再受験科目を申請する場合）

〈時間割表〉

履修年次		1年次		2年次	
期		前期	後期	前期	後期
曜日	時限	科目名(担当者名・教室番号・授業コード)	科目名(担当者名・教室番号・授業コード)	科目名(担当者名・教室番号・授業コード)	科目名(担当者名・教室番号・授業コード)
月	1		科目A(必修) (担当者名)教室番号 11111		科目B(必修) (担当者名)教室番号 12000
	2				
	3	科目C(必修) (担当者名)教室番号 11000		科目D(選択必修) (担当者名)教室番号 12111	
	4				
	5				

科目Aを再受験科目として申請する場合
（前年度成績評価Dの科目に限る）

〈再受験科目履修申請書〉

	年次	曜日	時限	授業コード	授業科目名	重複する科目名	再受験科目の前年度評価
①	1	月	1	1 1 1 1 1	科目A	科目B	D
②	1	月	3	1 1 0 0 0	科目C	科目D	C

例）①科目Aは前年度評価がDのため申請可能だが、②は前年度評価がCのため申請できない。

履修申請の方法

履修したい授業科目を申請し、許可を得るためには、

① 指定された期間内に必ず登録（申請）する。

② 本書で説明する申請要領に従って正確に入力（記入）する。

ことが大切です。

また、履修申請は一度登録（申請）して受理されたら、原則として、申請者からの理由の如何を問わず申請内容の「追加・訂正・削除」等の変更は認められないので、申請にあたっては十分に注意して、履修申請漏れ等のないようにしてください。

1．履修申請の様式区分

申請区分		申請方法
通常の履修申請	全学部	学内ポータルサイトの「Web履修システム」による履修登録
他クラス科目の履修申請		『特別履修申請書（様式1）』による履修申請
他学部・他学科科目の履修申請		
再受験科目の履修申請	H·C部	『再受験科目履修申請書』による履修申請

（注）『特別履修申請書(様式１)』及び『再受験科目履修申請書』は、教務課窓口で配付します。

2．履修申請の受付期間

学部	申請期間
全学部 全学科	4月（詳細な日程は新入生ガイダンスで説明します）

（注１）病気等やむを得ない理由で、上記期間に申請できない場合は、早急に教務課へ申し出てください。

3．Web履修登録方法

Webでの履修登録を行う際は、学内ポータルサイトにアクセスして、期間内に登録を行ってください。本学のホームページ「在学生の方」→「学業」→「学内ポータルサイト」からログインしてください。

スタート

下記のアドレスを入力し、ログイン画面を開きます。

ＵＲＬ：https://hiu.hirokoku-u.ac.jp/portal/top.do

①

①ユーザーＩＤ・パスワードは学内パソコンを使用する際のＩＤとパスワードを使用してください。

入力後、「ログイン」ボタンを押してログインしてください。

②

②「履修・成績」から「履修登録」のタブを選択してください。

③

③履修したい科目の曜日・時限の箇所にある のマークを選択してください。

集中講義の場合は「集中講義選択」を選択してください。
※卒業研究（Ⅰ・Ⅱ）、学外実習はここから選択してください。

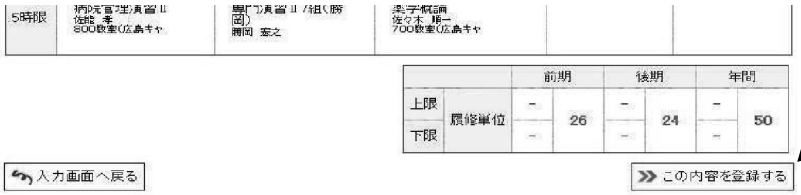
④

④選択できる科目が表示されるので、履修申請したい科目の選択欄の「選択」ボタンにチェックを入れて「登録する」のボタンを押してください。

⑤

⑤選択された科目が時間割上に表示されます。
全ての科目を確認したら「入力内容を確認する」ボタンを押してください。

⑥



⑥選択した科目を確認して「この内容を登録する」ボタンを押してください。
※「登録」ボタンを押さなければ、履修登録は完了されません。

⑦

注①

⑦「以下の内容が登録されました」と表示されると履修登録が完了となります。
※この画面が出て、登録完了となりますので、必ず、確認してください。

注 履修登録時のシステムエラーなどが起きた際の確認書類となりますので、必ずこの画面を印刷して保管しておくこと

注 意 点

・前期・後期で画面が違うため、必ず、前・後期どちらも履修申請を行ってください。
（上表⑦の注①を参照）
・「卒業研究（Ⅰ、Ⅱ）」、「学外実習」等、時間割上の期間外講義欄に記載されている科目については、「集中講義選択」から選択してください。
・履修申請の受付期間以外では履修の登録は認められませんので、受付期間内に必ず登録を完了させてください。

4．履修申請後の注意

（1）履修申請科目の変更等

履修申請期間後の履修科目の変更または追加は、授業時間割の変更および後期履修科目変更等の受付期間を除いて許可しません。4月の申請時に年間計画を十分検討したうえで登録（申請）すること。

●後期履修科目変更等申請の受付期間

後期の初めの一定期間にも後期履修科目変更等申請の受付期間を設けています。ただし、後期開講科目に限ります。

詳細については、9月下旬のガイダンスで周知します。

後期開講の履修許可科目の変更等の申請できる者は、以下の者に限ります。

① 変更しなければならない相当の理由がある場合

② 直前の学期のGPA値により、学科の判断により履修の追加および削除が必要な場合

（2）履修科目の確認

履修許可科目については、ポータルサイト「HOME」欄の「My時間割」から履修科目を確認できます。疑義があれば速やかに教務課まで申し出てください。

なお、疑義の受付日程は、別途掲示により行うので、これにより確認してください。

（3）履修者数が10名以下の場合

専門教育科目において、履修者が10名以下の場合、非開講とすることがあります。非開講となった科目については、別途掲示にて連絡します。

（4）履修許可の取消し
　履修許可後において、履修規定およびこの履修申請要領等に違反して申請していることが判明した場合は、履修許可を取り消す場合があります。
（5）「教務課からのお知らせ」を必ず確認すること。
　各教務課からのお知らせは、各キャンパスの掲示板にて周知します。また、学内ポータルサイトからメール等でお知らせする場合もありますので、受信できるよう、設定して下さい。
（6）行事予定表を必ず確認すること。
　授業実施のスケジュールは、行事予定表を必ず確認して下さい。例えば曜日違いの授業や休講日などありますので、必ず確認して下さい。

5．クラス分けについて

チュートリアル、アカデミックリテラシー、外国語（英語）等クラス分けを実施して行う科目もありますので、履修申請する際には十分注意してください。間違って他クラスを履修申請しても許可されないので、注意してください。

なお、クラス分けについては後日掲示で発表しますので、必ず自分がどのクラスか確認し、クラスを間違って申請しないよう、十分注意してください。

6．英語再履修者（不合格になった科目を再度履修する者）のクラス分けについて
〔東広島キャンパス〕

英語の科目を再履修する学生は、履修すべきクラスがあらかじめ指定されています。
時間割でクラスを確認し履修申請を行ってください。

7．専門職連携総合演習Ⅰ・Ⅱの履修について

専門職連携総合演習Ⅰ・ⅡはWeb履修ができません。担当教員の指示に従い、履修してください。

横断プログラムの履修申請

【健康科学部・健康スポーツ学部】

横断プログラムは、Web履修登録ができません。履修申請の方法は、教務課にて「横断プログラム履修申請書」を受け取り、記入の上、決められた期間に提出してください。

なお、科目によっては履修人数に上限があります。上限を超えた履修があった場合は、抽選の上、履修許可者を決定します。

インターンシップⅠ・インターンシップⅡ（医療経営学科）、キャリア体験（心理学科）の履修申請

[健康科学部心理学科、医療経営学科 対象]

（1）目的
　学生それぞれの専攻分野および志望するキャリアに関連した職場等において就業体験することにより、これまでの学習内容を充実・深化させるとともに、さらなる学習意欲を喚起させ、職業意識・起業意識を育成する。
（2）履修申請の方法
① 履修登録する必要はありません。
② 原則として、インターンシップを開始する2週間前までに、教務課で申請書類を入手後、研修先の企業・団体や研修内容についての詳細な資料（コピー可）を添えて、**「インターンシップ履修申請書」**を教務課に提出してください。
③ インターンシップの開始までにキャリアセンター等にて事前研修（研修の心構え、ビジネスマナー等の指導）を行い、所属する学科長の許可を得る必要があります。

（3）評価方法

① インターンシップ終了後は、速やかに**「インターンシップ研修報告書」**を教務課に提出し、キャリアセンター等にて事後研修を行います。

② 事前・事後研修5時間、学外活動5日以上の40時間の計45時間行います。（1単位）

③ 事前・事後研修および研修報告等を総合的に評価し、合格者には単位を認定する。

（4）注意事項

① インターンシップ中の事故等に対応するために、任意保険（例えば学生総合補償制度）への加入を義務づけます。

② インターンシップを途中で中止する（した）場合は、教務課へ報告してください。

TOEICによる単位認定

TOEICにおいて、以下の得点を取得した場合は、単位認定を行うことが可能です。

<table>
<tr><th rowspan="2">認定の対象とする外部検定試験、技能資格等の名称【認定法人等】</th><th colspan="2">認定基準（条件）</th><th rowspan="2">認定科目・単位数</th></tr>
<tr><th>得点</th><th>認定単位数</th></tr>
<tr><td rowspan="3">TOEIC</td><td>470点以上</td><td>1単位</td><td rowspan="3">単位認定は2単位を限度とする

【2単位を認定できるケース】
①600点以上取得して1回目の申請で2単位認定。
②1回目の申請 → 470点～599点を取得して1単位認定。
2回目の申請 → 600点以上取得してさらに1単位を認定、合計2単位を認定。
※470点～599点を2回取得しても、合計2単位を認定することはできない。

【認定対象科目】
英語コミュニケーションⅠ,Ⅱ（各1単位）、英語リーディングⅠ,Ⅱ（各1単位）、Reading ＆ Writing（1単位）、英語プレゼンテーション（1単位）、検定英語（1単位）
※1単位の科目は認定限度単位まで組み合わすことができる。</td></tr>
<tr><td>600点以上</td><td>2単位</td></tr>
</table>

1．単位認定手続

単位認定を申請することができる者は、つぎのいずれかに該当する者とし、**「単位認定申請書」**に合格証書等の写しを添えて、㋑の者については入学時に、㋺の者については、スコアレポートの発行日より2年以内に教務課に提出してください。

［単位認定申請者］㋑ 本大学入学前に、上表に定める学修に合格している者

㋺ 本大学在学中に、上表に定める学修に合格した者

※速やかに手続きをとるよう心がけてください。

2．単位の認定等

（1）単位認定を受けた授業科目は、「認」と表示する。

（2）単位認定を受けた授業科目については、授業出席を免除する。

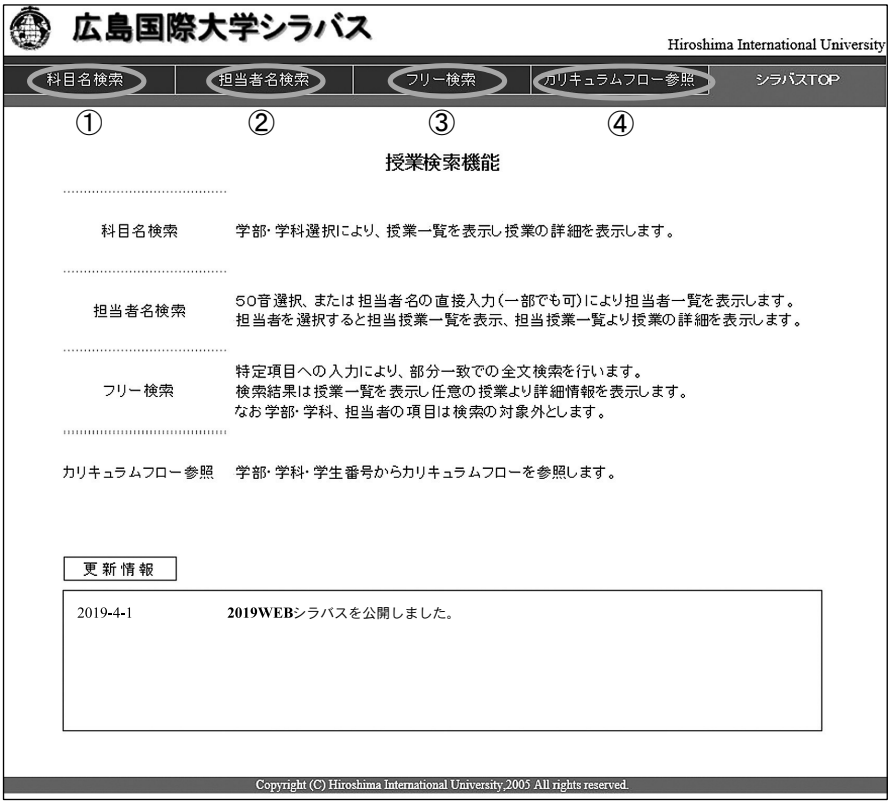
資格取得の単位認定

一部の授業科目については、本学入学前または在学中に指定された資格を取得することにより、単位を認定します。

電子シラバスについて

シラバスには、授業の具体的内容、要点、準備学習、到達目標、評価基準、教科書・参考図書、履修要件などが記載されています。本学では、シラバスを電子化しWEB上へ公開しています。シラバスの見方は以下のとおりです。

【大学ホームページ】→【在学生の方へ】→【学業】→【シラバスの利用】



検索種別	説明
①科目名検索	学部（院）・学科（専攻）、年次、期間、学生番号、科目名キーワードを指定してシラバスを検索します。該当する科目は一覧で表示されます。 ※学生番号を入力することで所属する学部（院）・学科（専攻）と閲覧すべきカリキュラム年度が自動で判別されます。
②担当者名検索	担当者を名前の頭文字で絞り込み、または名前をキーワード検索します。検索結果から担当者の受け持つ科目を一覧で表示できます。
③フリー検索	フリーキーワードによりシラバス内容を対象に検索します。 学部（院）・学科（専攻）、年次、学生番号により検索対象を絞ります。 ※学生番号を入力することで所属する学部（院）・学科（専攻）と閲覧すべきカリキュラム年度が自動で判別されます。
④カリキュラムフロー参照	学部・学科、または学生番号を入力することで該当学科のカリキュラムフローを表示します。 ※学生番号を入力することで所属する学部（院）・学科（専攻）と閲覧すべきカリキュラム年度が自動で判別されます。

保健医療学部

卒業に必要な単位数

保健医療学部

学　科		診療放射線学科		医療技術学科				救急救命学科	
				臨床工学専攻		臨床検査学専攻			
科目区分		必修	選択	必修	選択	必修	選択	必修	選択
スタンダード科目		15	—	15	—	15	—	15	—
オプション科目		2[*1]	4	4[*1]	3	4[*3]	3	6[*1]	4
専門教育科目	基礎分野	—	—	—	—	—	—	6	9[*2]
	専門基礎分野	33	7	46	3[*2]	26	2[*4]	11	
	専門分野	69		49		68		59	
	専門総合分野	—	—	4		6		14	
	他専攻分野	—	—	—	—	—		—	—
	計	102	7	99	3	100	2	90	9
		109単位以上		102単位以上		102単位以上		99単位以上	
卒業必要単位数		119	11	118	6	119	5	111	13
		130単位以上		124単位以上		124単位以上		124単位以上	

診療放射線学科

＊1：「物理学（2単位）」を修得すること。

医療技術学科

臨床工学専攻

＊1：「生物学（2単位）」および「統計学（2単位）」の計4単位を修得すること。

＊2：専門基礎分野および専門分野、専門総合分野の選択科目から3単位以上修得すること。

臨床検査学専攻

＊3：「生物学（2単位）」および「化学（2単位）」の計4単位を修得すること。

＊4：専門基礎分野および専門分野、専門総合分野、臨床工学分野の選択科目から2単位以上修得すること。

救急救命学科

＊1：「生物学（2単位）」および「日本語表現法（2単位）」、「コミュニケーション論（2単位）」の計6単位を修得すること。

＊2：9単位のうち、「国内救急救命事情（1単位）」または「国際救急救命学（1単位）」を修得すること。

授 業 科 目 等 一 覧

保健医療学部

1．スタンダード科目

注1．単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目
2．時間数を（ ）で囲んだ授業科目は前期または後期で開講する。

科目区分	科目コード	授 業 科 目	単位数	配当年次・学期・時間数								授業区分	備考
				1年次		2年次		3年次		4年次			
				前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
スタンダード科目	Z2010	アカデミックリテラシー	①	30								演習	
	Z2020	チュートリアル	①	30									
	Z2030	専門職連携基礎演習Ⅰ	①	(30)	(30)								
	Z2040	専門職連携基礎演習Ⅱ	①	(30)	(30)								
	Z2050	専門職連携総合演習Ⅰ	①			(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)		
	Z2060	専門職連携総合演習Ⅱ	①			(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)		
	Z2070	地域創生と危機管理	①	(30)	(30)							講義	
	Z2080	デジタルコミュニケーション	①	30								演習	
	Z2090	データサイエンスⅠ	①		30								
	Z2100	英語コミュニケーションⅠ	①	30									
	Z2110	英語コミュニケーションⅡ	①		30								
	Z2120	英語リーディングⅠ	①	30									
	Z2130	英語リーディングⅡ	①		30								
	Z2140	スポーツ学	①	(15)	(15)							講義	
	Z2150	スポーツ実習Ⅰ	①	(30)	(30)							実習	

2．オプション科目

注　時間数を（ ）で囲んだ授業科目は前期または後期で開講する。

科目区分		科目コード	授 業 科 目	単位数	配当年次・学期・時間数								授業区分	備考
					1年次		2年次		3年次		4年次			
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
オプション科目（ベーシック）	グローバル	Z2001	中国語Ⅰ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			演習	
		Z2011	中国語Ⅱ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z2021	ドイツ語Ⅰ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z2031	ドイツ語Ⅱ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	情報学	Z2041	プログラミングⅠ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	人間と文化	Z0101	哲学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			講義	
		Z0111	文学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0121	心理学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0141	芸術学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0151	文化人類学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	人間と社会	Z0181	法学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0191	経済学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0201	歴史学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0211	政治学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	人間と自然	Z0230	統計学（臨工）	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0231	統計学（放射･臨検･救急）	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0251	数学基礎	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				

科目区分		科目コード	授業科目	単位数	配当年次・学期・時間数								授業区分	備考
					1年次		2年次		3年次		4年次			
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
オプション科目（ベーシック）	人間と自然	Z0241	数学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			講義	
		Z2170	物理学（放射）	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0261	物理学（医療技術･救急）	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0280	化学（臨検）	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0281	化学（放射･臨工･救急）	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0300	生物学（医療技術･救急）	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0301	生物学（放射）	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z2061	科学実験ａ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			実験	
		Z2071	科学実験ｂ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	総合	Z0131	日本語表現法（放射･医療技術）	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			講義	
		Z2180	日本語表現法（救急）	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0161	コミュニケーション論（放射･医療技術）	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z2190	コミュニケーション論（救急）	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
オプション科目（アドバンスド）	グローバル	Z2081	Reading & Writing	1			(30)	(30)	(30)	(30)			演習	
		Z2091	英語プレゼンテーション	1			(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0441	検定英語	1			(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z2101	グローバル化と人間ａ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			講義	
		Z2111	グローバル化と人間ｂ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	情報学	Z2121	データサイエンスⅡ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			演習	
		Z2131	データ解析	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z2141	プログラミングⅡ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	保健体育	Z2151	スポーツ実習Ⅱ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			実習	
	人間と文化	Z2161	人間と文化a	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			講義	
		Z2171	人間と文化b	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	人間と社会	Z2181	人間と社会a	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z2191	人間と社会b	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	人間と自然	Z2201	人間と自然a	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z2211	人間と自然b	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	総合	Z2231	教養ゼミ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			演習	

【留学生特例科目】

科目区分		科目コード	授業科目	単位数	配当年次・学期・時間数								授業区分	備考
					1年次		2年次		3年次		4年次			
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
オプション	人間と社会	Z2241	日本事情ａ	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			講義	
		Z2251	日本事情ｂ	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	グローバル	Z2261	日本語Ⅰ	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z2271	日本語Ⅱ	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				

〔注〕留学生特例科目において修得した単位は、学部および学科で履修すべき単位数のうち、つぎに掲げるもので代えることができる。ただし、その履修に関しては学部または学科の指示に従うものとする。

1　オプション科目（ベーシック）の人間と社会の2単位までを「日本事情ａ」または「日本事情ｂ」の単位数

2　オプション科目のグローバルの4単位までを「日本語Ⅰ」、「日本語Ⅱ」の単位数

3．専門教育科目

イ．診療放射線学科

注1．単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目
2．時間数を（ ）で囲んだ授業科目は前期または後期で開講する。

科目区分		科目コード	授業科目	単位数	配当年次・学期・時間数								授業区分	備考
					1年次		2年次		3年次		4年次			
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
専門基礎分野	人体の構造と機能及び疾病の成り立ち	HR101	人体構造学	②	(30)	(30)							講義	
		HR102	人体構造学実習	①			(45)	(45)					実験・実習	
		HR103	人体生理機能学	②	(30)	(30)							講義	
		HR104	人体生理機能学実習	①			(45)	(45)					実験・実習	
		HR105	臨床生化学	①	(15)	(15)							講義	
		HR106	病理学	②	(30)	(30)								
		HR107	医学医療総論(生命倫理を含む)	①	(15)	(15)								
		HR108	臨床医学総論	②			(30)	(30)						
		HR109	公衆衛生学	①	(15)	(15)								
		HR110	医療統計学	1			(15)	(15)	(15)	(15)				
	理工学的基礎並びに放射線の科学及び技術	HR111	放射線科学概論	①	(30)	(30)								
		HR112	基礎数学演習	1	(30)	(30)							演習	
		HR113	基礎物理学実験	①	(30)	(30)							実験・実習	
		HR114	応用数学演習	1			(30)	(30)	(30)	(30)			演習	
		HR115	放射線物理学Ⅰ	②		30							講義	
		HR116	放射線物理学Ⅱ	②		30								
		HR117	放射線物理学演習	①			(30)	(30)					演習	
		HR118	医用工学	②	(30)	(30)							講義	
		HR119	医用工学演習	①			(30)	(30)					演習	
		HR120	医用工学実験	①				30					実験・実習	
		HR121	放射化学	②			(30)	(30)					講義	
		HR122	放射化学実験	①				30					実験・実習	
		HR123	放射線計測技術学	②			(30)	(30)					講義	
		HR124	放射線計測統計学	①			(15)	(15)						
		HR125	放射線計測学演習	1			(30)	(30)					演習	
		HR126	放射線計測学実験	①					30				実験・実習	
		HR127	放射線生物学	②		30							講義	
専門分野	診療画像技術学	HR128	診療画像技術学序論	①	(30)	(30)								
		HR129	診療画像機器学Ⅰ	②			(30)	(30)						
		HR130	診療画像機器学Ⅱ	②			(30)	(30)						
		HR131	診療画像機器学Ⅲ	②			(30)	(30)						
		HR132	X線撮影技術学Ⅰ	②			(30)	(30)					講義	
		HR133	X線撮影技術学Ⅱ	②					(30)	(30)				
		HR134	医用磁気共鳴学	②			(30)	(30)						
		HR135	断層検査技術学	②					(30)	(30)				
		HR136	造影医薬品学	1			(15)	(15)						
		HR137	基礎画像読影学	②					(30)	(30)				

科目区分		科目コード	授業科目	単位数	配当年次・学期・時間数								授業区分	備考
					1年次		2年次		3年次		4年次			
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
専門分野	核医学検査技術学	HR138	放射性医薬品学	1			(15)	(15)					講義	
		HR139	核医学機器学	②			(30)	(30)						
		HR140	核医学検査技術学Ⅰ	②					(30)	(30)				
		HR141	核医学検査技術学Ⅱ	②					(30)	(30)				
	放射線治療技術学	HR142	放射線腫瘍学	1			(15)	(15)						
		HR143	放射線治療機器学	②					(30)	(30)				
		HR144	放射線治療技術学Ⅰ	②					(30)	(30)				
		HR145	放射線治療技術学Ⅱ	②					(30)	(30)				
	医用画像情報学	HR146	医用画像工学Ⅰ	②			(30)	(30)						
		HR147	医用画像工学Ⅱ	②			(30)	(30)						
		HR148	医用画像情報学実験	①					45				実験・実習	
		HR149	医療情報学	①					(15)	(15)			講義	
	放射線安全管理学	HR150	放射線安全管理学	①			(15)	(15)						
		HR151	放射線関係法規	①			(15)	(15)						
		HR152	放射線保健管理学	②			(30)	(30)						
		HR153	放射線安全管理学実験	①				30					実験・実習	
	医療安全技術学	HR154	救急医療総論	1			(15)	(15)					講義	
		HR155	医療安全管理学	②					(30)	(30)				
		HR156	患者安全・看護論	1					(15)	(15)				
	画像診断・技術学	HR157	臨床医学Ⅰ（画像診断学含む）	②			(30)	(30)						
		HR158	臨床医学Ⅱ（画像診断学含む）	②					(30)	(30)				
		HR159	臨床医学Ⅲ（画像診断学含む）	①					(30)	(30)				
	臨床実習	HR160	臨床実習Ⅰ	②						90			実験・実習	
		HR161	臨床実習Ⅱ	⑩							450			
	技術学総合・関連分野	HR162	患者接遇論（施設見学含む）	①	30								演習	
		HR163	総合放射線工学実験	①						45			実験・実習	
		HR164	医療英語	②			(30)	(30)					講義	
		HR165	英語講読基礎	1					(30)	(30)	(30)	(30)	演習	
		HR166	核医学技術学特論	1					(30)	(30)	(30)	(30)		
		HR167	放射線治療技術学特論	1					(30)	(30)	(30)	(30)		
		HR168	医用画像解析学特論	1					(30)	(30)	(30)	(30)		
		HR169	画像診断技術学特論	1					(30)	(30)	(30)	(30)		
		HR170	総合演習Ⅰ	②							(60)	(60)		
		HR171	総合演習Ⅱ	2							(60)	(60)		
		HR172	卒業研究	④							120			

診療放射線学科

〔進級要件〕

各年次に進級するためには所定の単位を修得しなければならない。

第2年次

スタンダード科目	「アカデミックリテラシー」、「チュートリアル」、「専門職連携基礎演習Ⅰ」、「専門職連携基礎演習Ⅱ」を含め4単位以上を修得すること
オプション科目	4単位以上を修得すること
専門教育科目	1年次配当科目のうち、必修科目の未修得が3科目以内であること

第3年次

スタンダード科目	「デジタルコミュニケーション」、「データサイエンスⅠ」、「スポーツ実習Ⅰ」を含め7単位以上を修得すること
オプション科目	「物理学」を含め6単位以上を修得すること
専門教育科目	1･2年次配当科目のうち、必修科目の未修得が合計4科目以内であること

第4年次

スタンダード科目	13単位以上修得すること
オプション科目	―
専門教育科目	以下の2つの条件を満たすこと ①1～3年次配当科目のうち、必修科目の未修得が合計4科目以内であること、かつ選択科目5単位以上を修得していること ②1～3年次に配置の実験・実習科目の必修科目の単位をすべて修得していること

〔先修科目〕

A欄に掲げる授業科目を履修するためには、B欄に掲げる授業科目（先修科目）の単位を前もって修得し、または同時に履修していなければならない。

A欄	B欄
臨床実習Ⅱ(4年次)	1～3年次に配置の専門教育科目のうち、専門分野の全ての必修科目

ロ．医療技術学科

①　臨床工学専攻

注1．単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目
　2．時間数を（　）で囲んだ授業科目は前期または後期で開講する。

科目区分		科目コード	授業科目	単位数	配当年次・学期・時間数								授業区分	備考
					1年次		2年次		3年次		4年次			
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
専門基礎分野		HE401	キャリア支援Ⅰ	①			(30)	(30)					演習	
		HE402	キャリア支援Ⅱ	①					(30)	(30)				
		HE403	キャリア支援Ⅲ	①							(30)	(30)		
		HE404	早期体験演習Ⅰ	①	(30)	(30)								
		HE405	早期体験演習Ⅱ	①			(30)	(30)						
		HE406	医療英語	2			(30)	(30)					講義	
		HE407	生命倫理	②	(30)	(30)								
	人体の構造及び機能	HE408	人体構造学	②	(30)	(30)								
		HE409	人体構造学実習	①	(45)	(45)							実験・実習	
		HE410	人体生理機能学	②	(30)	(30)							講義	
		HE411	人体生理機能学実習	①			(45)	(45)					実験・実習	
	臨床工学に必要な医学的基礎	HE412	医学概論	①	(15)	(15)							講義	
		HE413	生化学	②	(30)	(30)								
		HE414	公衆衛生学	②	(30)	(30)	(30)	(30)						
		HE415	病理学	②			(30)	(30)						
		HE416	薬理学	②			(30)	(30)	(30)	(30)				
		HE417	看護学概論	②					(30)	(30)				
	臨床工学に必要な理工学的基礎	HE418	基礎数学演習	①	(30)	(30)							演習	
		HE419	基礎物理学演習	①	(30)	(30)								
		HE420	応用数学	②			(30)	(30)					講義	
		HE421	電気・電子工学Ⅰ	②	(30)	(30)								
		HE422	電気・電子工学Ⅱ	②			(30)	(30)						
		HE423	電気・電子工学Ⅲ	②			(30)	(30)						
		HE424	電気工学実習	①			(45)	(45)					実験・実習	
		HE425	電子工学実習	①			(45)	(45)						
		HE426	機械工学	②			(30)	(30)					講義	
		HE427	計測工学	②			(30)	(30)						
	臨床工学に必要なシステム工学の基礎医療情報技術と	HE428	情報科学概論	②			(30)	(30)						
		HE429	システム工学	②					(30)	(30)				
		HE430	システム情報工学実習	①					(45)	(45)			実験・実習	
		HE431	医療情報技術学演習	①			(30)	(30)					演習	
		HE432	シミュレーション教育演習	1					(30)	(30)				
専門分野	医用生体工学	HE433	医工学概論	②	(30)	(30)							講義	
		HE434	物性工学	②			(30)	(30)	(30)	(30)				
		HE435	材料工学	②			(30)	(30)	(30)	(30)				
		HE436	医用画像工学	2					(30)	(30)				
	医用機器学	HE437	生体計測技術学	②			(30)	(30)	(30)					
		HE438	生体計測技術学実習	①				(45)	(45)	(45)			実験・実習	
		HE439	心電図判読演習	1					(30)	(30)			演習	

科目区分		科目コード	授業科目	単位数	配当年次・学期・時間数								授業区分	備考
					1年次		2年次		3年次		4年次			
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
専門分野	医用機器学	HE440	医用治療機器学	②			(30)	(30)	(30)				講義	
		HE441	医用機器学実習	①				(45)	(45)	(45)			実験・実習	
		HE442	医療機器学総合演習	①							(30)	(30)	演習	
		HE443	手術治療機器学演習	①					(30)	(30)				
	生体機能代行技術学	HE444	体外循環技術学	②			(30)	(30)					講義	
		HE445	体外循環技術学演習	①				(30)	(30)	(30)			演習	
		HE446	心臓カテーテル治療技術学	②					(30)	(30)			講義	
		HE447	呼吸療法技術学	②			(30)	(30)						
		HE448	呼吸療法技術学演習	①				(30)	(30)	(30)			演習	
		HE449	血液浄化技術学	②			(30)	(30)					講義	
		HE450	血液浄化技術学演習	①				(30)	(30)	(30)			演習	
		HE451	集学治療技術学演習	1					(30)	(30)				
		HE452	生体機能代行技術学実習	③					(135)	(135)			実験・実習	
	医用安全管理学	HE453	機器安全管理学	②			(30)	(30)	(30)				講義	
		HE454	機器安全管理学実習	①				(45)	(45)	(45)			実験・実習	
		HE455	関係法規Ⅰ	①	(15)	(15)	(15)						講義	
		HE456	医療機器管理学演習	①					(30)	(30)			演習	
	臨床医学関連	HE457	臨床医学総論Ⅰ	②			(30)	(30)					講義	
		HE458	臨床医学総論Ⅱ	②			(30)	(30)						
		HE459	臨床医学総論Ⅲ	②					(30)	(30)				
		HE460	臨床医学総論Ⅳ	②					(30)	(30)				
	臨床実習	HE461	臨床工学実習Ⅰ	①					(45)	(45)				
		HE462	臨床工学実習Ⅱ	④							(180)	(180)	実験・実習	
		HE463	国際臨床工学	1			(45)	(45)	(45)	(45)				
	卒業研究	HE464	卒業研究方法論	①						30				
		HE465	卒業研究	②							(60)	(60)		
専門総合分野	総合技術	HE466	臨床工学演習Ⅰ	①			(30)	(30)					演習	
		HE467	臨床工学演習Ⅱ	①					(30)	(30)				
		HE468	臨床工学演習Ⅲ	①					(30)	(30)				
		HE469	臨床工学演習Ⅳ	①								30		
		HE470	ME演習	1								30		
臨床検査学分野		HE471	病理組織細胞学Ⅰ	2			(30)	(30)	(30)	(30)			講義	
		HE472	病理組織細胞学Ⅱ	2			(30)	(30)	(30)	(30)				
		HE473	病理組織細胞学実習	2			(90)	(90)	(90)	(90)			実験・実習	
		HE474	臨床血液学	2			(30)	(30)	(30)	(30)			講義	
		HE475	臨床血液学演習	1			(30)	(30)	(30)	(30)			演習	
		HE476	臨床血液学実習	1			(45)	(45)	(45)	(45)			実験・実習	
		HE477	一般検査学Ⅰ	2	(30)	(30)							講義	
		HE478	一般検査学実習Ⅰ	1			(45)	(45)					実験・実習	
		HE479	一般検査学Ⅱ	2			(30)	(30)					講義	
		HE480	一般検査学実習Ⅱ	1					(45)	(45)			実験・実習	
		HE481	臨床化学	2			(30)	(30)	(30)	(30)			講義	

科目区分	科目コード	授業科目	単位数	配当年次・学期・時間数								授業区分	備考
				1年次		2年次		3年次		4年次			
				前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
臨床検査分野	HE482	臨床化学演習	1			(30)	(30)	(30)	(30)			演習	
	HE483	臨床化学実習	1			(45)	(45)	(45)	(45)			実験・実習	
	HE484	放射性同位元素検査技術学	2					(30)	(30)			講義	
	HE485	先進医療技術学演習・実習	2					(60)	(60)			演習・実験・実習	
	HE486	臨床微生物学Ⅰ	2			(30)	(30)	(30)	(30)			講義	
	HE487	臨床微生物学Ⅱ	2			(30)	(30)	(30)	(30)				
	HE488	臨床微生物学演習	1			(30)	(30)	(30)	(30)			演習	
	HE489	臨床微生物学実習	1			(45)	(45)	(45)	(45)			実験・実習	
	HE490	臨床免疫学	2			(30)	(30)	(30)	(30)			講義	
	HE491	臨床免疫学演習	1			(30)	(30)	(30)	(30)			演習	
	HE492	臨床免疫学実習	1			(45)	(45)	(45)	(45)			実験・実習	
	HE493	臨床生理学Ⅰ	2	(30)	(30)							講義	
	HE494	臨床生理学Ⅱ	2			(30)	(30)						
	HE495	臨床生理学演習	1			(30)	(30)	(30)	(30)			演習	
	HE496	臨床生理学実習	2			(90)	(90)	(90)	(90)			実験・実習	
	HE497	医療安全管理学	1	(15)	(15)							講義	
	HE498	医療安全管理学実習	1			(30)	(30)					実験・実習	
	HE499	検査機器総論	1	(15)	(15)							講義	
	HE500	関係法規Ⅱ	1	(15)	(15)								

医療技術学科　臨床工学専攻

〔進級要件〕

各年次に進級するためには所定の単位を修得しなければならない。

第2年次

スタンダード科目	「アカデミックリテラシー」、「チュートリアル」、「専門職連携基礎演習Ⅰ」、「専門職連携基礎演習Ⅱ」を含め4単位以上を修得すること
オプション科目	—
専門教育科目	1年次開講科目のうち、必修科目12単位以上を修得すること

第3年次

スタンダード科目	—
オプション科目	—
専門教育科目	2年次開講科目のうち、必修科目30単位以上を修得すること

第4年次

スタンダード科目	13単位以上修得すること
オプション科目	「生物学」および「統計学」を含め7単位以上を修得すること
専門教育科目	以下の2つの条件を満たすこと ①3年次開講科目のうち、必修科目20単位以上を修得すること ②1～3年次開講科目のうち、必修科目の未修得が合計4科目以内であること

〔先修科目〕

A欄に掲げる授業科目を履修するためには、B欄に掲げる授業科目（先修科目）の単位を前もって修得し、または同時に履修していなければならない。

A欄	B欄
生体計測技術学実習（2年次または3年次）	生体計測技術学
医用機器学実習（2年次または3年次）	医用治療機器学
機器安全管理学実習（2年次または3年次）	機器安全管理学
生体機能代行技術学実習（3年次）	体外循環技術学
	呼吸療法技術学
	血液浄化技術学
卒業研究（4年次）	卒業研究方法論(同時履修不可)
臨床工学実習Ⅱ（4年次）	生体機能代行技術学実習(同時履修不可)
	臨床工学実習Ⅰ(同時履修不可)

② 臨床検査学専攻

注1．単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目
2．時間数を（ ）で囲んだ授業科目は前期または後期で開講する。

科目区分		科目コード	授業科目	単位数	配当年次・学期・時間数								授業区分	備考
					1年次		2年次		3年次		4年次			
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
専門基礎分野		HE601	医療技術学基礎演習Ⅰ	①	(30)	(30)							演習	
		HE602	医療技術学基礎演習Ⅱ	①			(30)	(30)						
		HE603	早期体験演習	①	(30)	(30)								
		HE604	生命倫理	②	(30)	(30)							講義	
		HE605	医療英語	2			(30)	(30)						
	人体の構造と機能	HE606	人体構造学	②	(30)	(30)								
		HE607	人体構造学実習	①	(45)	(45)							実験・実習	
		HE608	人体生理機能学	②	(30)	(30)	(30)	(30)					講義	
		HE609	人体生理機能学実習	①	(45)	(45)	(45)	(45)					実験・実習	
		HE610	生化学	②	(30)	(30)								
	医学基礎と検査との連関の疾病	HE611	医学概論	①	(15)	(15)								
		HE612	病理学	②			(30)	(30)						
		HE613	薬理学	②			(30)	(30)	(30)	(30)				
	保健医療福祉と医学検査	HE614	関係法規Ⅱ	①	(15)	(15)							講義	
		HE615	公衆衛生学	②			(30)	(30)						
		HE616	健康食品学	2			(30)	(30)						
		HE617	食品衛生学	2			(30)	(30)						
	医療工学及び情報科学	HE618	医用工学概論	②	(30)	(30)								
		HE619	医用工学概論実習	①			(45)	(45)					実験・実習	
		HE620	情報科学概論	②			(30)	(30)						
専門分野	臨床病態学	HE621	臨床病態学Ⅰ	②			(30)	(30)	(30)	(30)			講義	
		HE622	臨床病態学Ⅱ	②			(30)	(30)	(30)	(30)				
	形態検査学	HE623	病理組織細胞学Ⅰ	②			(30)	(30)	(30)	(30)				
		HE624	病理組織細胞学Ⅱ	②			(30)	(30)	(30)	(30)				
		HE625	病理組織細胞学実習	②			(90)	(90)	(90)	(90)			実験・実習	
		HE626	臨床血液学	②			(30)	(30)	(30)	(30)			講義	
		HE627	臨床血液学演習	①			(30)	(30)	(30)	(30)			演習	
		HE628	臨床血液学実習	①			(45)	(45)	(45)	(45)			実験・実習	
		HE629	臨床細胞診断学	②			(30)	(30)	(30)	(30)			講義	
	生物化学分析検査学	HE630	一般検査学Ⅰ	②	(30)	(30)								
		HE631	一般検査学実習Ⅰ	①			(45)	(45)					実験・実習	
		HE632	臨床化学	②			(30)	(30)	(30)	(30)			講義	
		HE633	臨床化学演習	①			(30)	(30)	(30)	(30)			演習	
		HE634	臨床化学実習	①			(45)	(45)	(45)	(45)			実験・実習	
		HE635	放射性同位元素検査技術学	②					(30)	(30)			講義	
		HE636	先進医療技術学演習・実習	②					(60)	(60)			演習・実験・実習	

科目区分		科目コード	授業科目	単位数	配当年次・学期・時間数								授業区分	備考
					1年次		2年次		3年次		4年次			
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
専門分野	病因・生体防御検査学	HE637	臨床微生物学Ⅰ	②			(30)	(30)	(30)	(30)			講義	
		HE638	臨床微生物学演習	①			(30)	(30)	(30)	(30)			演習	
		HE639	臨床微生物学実習	①			(45)	(45)	(45)	(45)			実験・実習	
		HE640	臨床微生物学Ⅱ	②			(30)	(30)	(30)	(30)			講義	
		HE641	臨床免疫学	②			(30)	(30)	(30)	(30)				
		HE642	臨床免疫学演習	①			(30)	(30)	(30)	(30)			演習	
		HE643	臨床免疫学実習	①			(45)	(45)	(45)	(45)			実験・実習	
		HE644	輸血・移植検査学	②			(30)	(30)	(30)	(30)			講義	
		HE645	輸血・移植検査学演習	①			(30)	(30)	(30)	(30)			演習	
		HE646	輸血・移植検査学実習	①			(45)	(45)	(45)	(45)			実験・実習	
		HE647	感染制御学	②					(30)	(30)			講義	
	検査機能学	HE648	臨床生理学Ⅰ	②	(30)	(30)								
		HE649	臨床生理学Ⅱ	②			(30)	(30)						
		HE650	臨床生理学演習	①			(30)	(30)	(30)	(30)			演習	
		HE651	臨床生理学実習	②			(90)	(90)	(90)	(90)			実験・実習	
		HE652	心電図検査特論	1			(30)	(30)	(30)	(30)			講義	
		HE653	医用画像工学	2					(30)	(30)				
	検査総合管理学	HE654	一般検査学Ⅱ	②			(30)	(30)						
		HE655	一般検査学実習Ⅱ	①					(45)	(45)			実験・実習	
		HE656	検査総合管理学	②	(30)	(30)							講義	
	医療安全管理学	HE657	医療安全管理学	①	(15)	(15)								
		HE658	医療安全管理学実習	①			(30)	(30)					実験・実習	
		HE659	検査機器総論	①	(15)	(15)							講義	
	臨床実習	HE660	臨床検査学実習	⑥							(270)	(270)	実験・実習	
		HE661	国際臨床検査学	1					(45)	(45)			講義	
	卒業研究	HE662	卒業研究方法論	②					(60)	(60)				
		HE663	卒業研究	②							(60)	(60)		
専門総合分野	総合技術	HE664	臨床検査学演習Ⅰ	①					(30)	(30)			演習	
		HE665	臨床検査学演習Ⅱ	①					(30)	(30)				
		HE666	臨床検査学演習Ⅲ	①							(30)	(30)		
		HE667	形態・生理機能検査学総合演習	①							(30)	(30)		
		HE668	生物化学分析検査学総合演習	①							(30)	(30)		
		HE669	生体防御検査学総合演習	①							(30)	(30)		
臨床工学分野		HE670	看護学概論	2					(30)	(30)			講義	
		HE671	基礎数学演習	1	(30)	(30)							演習	
		HE672	基礎物理学演習	1	(30)	(30)								
		HE673	応用数学	2			(30)	(30)					講義	
		HE674	医工学概論	2	(30)	(30)								
		HE675	電気・電子工学Ⅰ	2	(30)	(30)								
		HE676	電気工学実習	1			(45)	(45)					実験・実習	
		HE677	電気・電子工学Ⅱ	2			(30)	(30)					講義	
		HE678	電子工学実習	1			(45)	(45)					実験・実習	

科目区分	科目コード	授業科目	単位数	配当年次・学期・時間数								授業区分	備考
				1年次		2年次		3年次		4年次			
				前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
臨床工学分野	HE679	電気・電子工学Ⅲ	2			(30)	(30)					講義	
	HE680	物性工学	2			(30)	(30)	(30)	(30)				
	HE681	機械工学	2			(30)	(30)						
	HE682	材料工学	2			(30)	(30)	(30)	(30)				
	HE683	計測工学	2			(30)	(30)						
	HE684	手術治療機器学演習	1					(30)	(30)			演習	
	HE685	体外循環技術学	2			(30)	(30)					講義	
	HE686	呼吸療法技術学	2			(30)	(30)						
	HE687	血液浄化技術学	2			(30)	(30)						
	HE688	心臓カテーテル治療技術学	2					(30)	(30)				
	HE689	生体機能代行技術学実習	3					(135)	(135)			実験・実習	
	HE690	医用治療機器学	2			(30)	(30)	(30)				講義	
	HE691	医用機器学実習	1				(45)	(45)	(45)			実験・実習	
	HE692	生体計測技術学	2			(30)	(30)	(30)				講義	
	HE693	生体計測技術学実習	1				(45)	(45)	(45)			実験・実習	
	HE694	機器安全管理学	2			(30)	(30)	(30)				講義	
	HE695	機器安全管理学実習	1				(45)	(45)	(45)			実験・実習	
	HE696	臨床医学総論Ⅰ	2			(30)	(30)					講義	
	HE697	臨床医学総論Ⅱ	2			(30)	(30)						
	HE698	臨床医学総論Ⅲ	2					(30)	(30)				
	HE699	臨床医学総論Ⅳ	2					(30)	(30)				
	HE700	関係法規Ⅰ	1	(15)	(15)	(15)							

医療技術学科　臨床検査学専攻

〔進級要件〕

各年次に進級するためには所定の単位を修得しなければならない。

第2年次

スタンダード科目	「アカデミックリテラシー」、「チュートリアル」、「専門職連携基礎演習Ⅰ」、「専門職連携基礎演習Ⅱ」を含め4単位以上を修得すること
オプション科目	「生物学」、「化学」を含め、計4単位以上を修得すること
専門教育科目	1年次配当科目のうち、必修科目の未修得が3科目以内であること

第3年次

スタンダード科目	—
オプション科目	—
専門教育科目	1･2年次配当科目のうち、必修科目の未修得が合計4科目以内であること

第4年次

スタンダード科目	—
オプション科目	—
専門教育科目	1～3年次配当科目のうち、必修科目の未修得が合計4科目以内であること

〔先修科目〕

A欄に掲げる授業科目を履修するためには、B欄に掲げる授業科目（先修科目）の単位を前もって修得し、または同時に履修していなければならない。

A欄	B欄
卒業研究（4年次）	卒業研究方法論
臨床検査学実習（4年次）	一般検査学Ⅰ
	一般検査学Ⅱ
	病理組織細胞学Ⅰ
	病理組織細胞学Ⅱ
	臨床血液学
	臨床化学
	臨床微生物学Ⅰ
	臨床微生物学Ⅱ
	臨床免疫学
	輸血・移植検査学
	臨床生理学Ⅰ
	臨床生理学Ⅱ

ハ．救急救命学科

注1．単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目
2．単位数を□で囲んだ授業科目は選択必修科目
3．時間数を（ ）で囲んだ授業科目は前期または後期で開講する。

科目区分		科目コード	授業科目	単位数	配当年次・学期・時間数								授業区分	備考
					1年次		2年次		3年次		4年次			
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
基礎分野	科学的思考の基盤	HQ001	自然災害防災論	2			(30)	(30)					講義	
		HQ002	救急実務英語	①			(15)	(15)						
		HQ003	ライフサイエンス論Ⅰ	①	(15)	(15)								
		HQ004	ライフサイエンス論Ⅱ	①	(15)	(15)								
		HQ005	救急統計学	②					(30)	(30)				
	人間と人間生活	HQ006	ビジネスマナー論	①					(15)	(15)				
専門基礎分野	人体の構造と機能	HQ007	人体構造生理学Ⅰ	②	(30)	(30)								
		HQ008	人体構造生理学Ⅱ	②	(30)	(30)								
		HQ009	人体構造生理学実習	①	(45)	(45)							実験・実習	
	疾患の成り立ちと回復の過程	HQ010	病理学	①			(15)	(15)					講義	
		HQ011	生化学	①	(15)	(15)								
		HQ012	薬理学	①					(15)	(15)				
		HQ013	救急検査概論	①					(15)	(15)				
	健康と社会保障	HQ014	公衆衛生学	②	(30)	(30)								
専門分野	救急医学概論	HQ015	生命倫理	②	(30)	(30)								
		HQ016	病院前救急医療概論	①	(15)	(15)								
		HQ017	救急災害システム論	②			(30)	(30)						
		HQ018	救急関係法規	①			(15)	(15)						
		HQ019	救急救命処置概論	②	(30)	(30)								
		HQ020	災害･救護ボランティア演習	①			(30)	(30)					演習	
	救急症候・病態生理学	HQ021	救急症候・病態生理学Ⅰ	②			(30)	(30)					講義	
		HQ022	救急症候・病態生理学Ⅱ	②			(30)	(30)						
		HQ023	臨床病態学Ⅰ	②			(30)	(30)						
		HQ024	臨床病態学Ⅱ	②			(30)	(30)						
	疾病救急医学	HQ025	救急現場活動学	②			(30)	(30)						
		HQ026	特定行為処置論	②					30					
		HQ027	小児科学	②			(30)	(30)						
		HQ028	産婦人科学	①			(15)	(15)						
		HQ029	精神医学	①					(15)	(15)				
	外傷救急医学	HQ030	外傷救急医学Ⅰ	②			(30)	(30)						
		HQ031	外傷救急医学Ⅱ	②			(30)	(30)						
	環境障害･急性中毒医学	HQ032	環境障害・急性中毒学	①					(15)	(15)				
	臨地実習	HQ033	救急救命処置実習Ⅰ	②	(90)	(90)							実験・実習	
		HQ034	救急救命処置実習Ⅱ	②	(90)	(90)								
		HQ035	救急救命処置実習Ⅲ	③			(135)	(135)						
		HQ036	救急救命処置実習Ⅳ	③			(135)	(135)						

科目区分		科目コード	授業科目	単位数	配当年次・学期・時間数								授業区分	備考
					1年次		2年次		3年次		4年次			
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
専門分野	臨地実習	HQ037	救急救命高度実習Ⅰ	②					(90)	(90)			実験・実習	
		HQ038	救急救命高度実習Ⅱ	②					(90)	(90)				
		HQ039	救急救命総合実習	2							(90)	(90)		
		HQ040	応急手当実習Ⅰ	①			(45)	(45)						
		HQ041	応急手当実習Ⅱ	①			(45)	(45)						
		HQ042	救急システム実習Ⅰ	①	(45)	(45)								
		HQ043	救急システム実習Ⅱ	①	(45)	(45)								
		HQ044	救急システム実習Ⅲ	①					(45)	(45)				
		HQ045	救急システム実習Ⅳ	⑥					(270)	(270)				
		HQ046	国内救急救命事情	1			(45)	(45)						
		HQ047	国際救急救命学	1			(45)	(45)						
	卒業研究	HQ048	卒業研究Ⅰ	②					(60)	(60)			演習	
		HQ049	卒業研究Ⅱ	②							(60)	(60)		
専門総合分野	総合技術	HQ050	救急救命学Ⅰ	②					(30)	(30)			講義	
		HQ051	救急救命学Ⅱ	②					(30)	(30)				
		HQ052	救急救命学Ⅲ	2							(30)	(30)		
		HQ053	救急救命学Ⅳ	2							(30)	(30)		
		HQ054	救急救命総合学	2							(30)	(30)		
		HQ055	教養総合学Ⅰ	②			(30)	(30)						
		HQ056	教養総合学Ⅱ	②			(30)	(30)						
		HQ057	教養総合学Ⅲ	②					(30)	(30)				
		HQ058	教養総合学Ⅳ	②					(30)	(30)				
		HQ059	教養総合学Ⅴ	②							(30)	(30)		

救急救命学科

〔進級要件〕

各年次に進級するためには所定の単位を修得しなければならない。

第2年次

スタンダード科目	「アカデミックリテラシー」、「チュートリアル」、「専門職連携基礎演習Ⅰ」、「専門職連携基礎演習Ⅱ」を含め4単位以上を修得すること
オプション科目	—
専門教育科目	1年次配当科目のうち、必修科目の中から「人体構造生理学Ⅰ」、「人体構造生理学Ⅱ」、「人体構造生理学実習」、「救急救命処置実習Ⅰ」、「救急救命処置実習Ⅱ」、「救急システム実習Ⅰ」、「救急システム実習Ⅱ」を含め18単位以上を修得すること

第3年次

スタンダード科目	—
オプション科目	—
専門教育科目	1･2年次配当科目のうち、必修科目の中から「救急救命処置実習Ⅲ」、「救急救命処置実習Ⅳ」、「教養総合学Ⅰ」、「教養総合学Ⅱ」および選択必修科目1単位を含め49単位以上を修得すること

第4年次

スタンダード科目	必修科目15単位修得すること
オプション科目	「生物学」、「日本語表現法」、「コミュニケーション論」を含め、計10単位以上を修得すること
専門教育科目	1～3年次配当科目のうち、必修科目の中から「救急救命高度実習Ⅰ」、「救急救命高度実習Ⅱ」、「救急システム実習Ⅲ」、「救急システム実習Ⅳ」を含め80単位以上を修得すること

〔先修科目〕

A欄に掲げる授業科目を履修するためには、B欄に掲げる授業科目（先修科目）の単位を前もって修得し、または同時に履修していなければならない。

A欄	B欄
救急救命処置実習Ⅱ（1年次）	救急救命処置実習Ⅰ
救急救命処置実習Ⅳ（2年次）	救急救命処置実習Ⅲ
救急救命高度実習Ⅱ（3年次）	特定行為処置論
	救急救命高度実習Ⅰ
救急システム実習Ⅲ 救急システム実習Ⅳ （3年次）	救急症候・病態生理学Ⅰ
	救急症候・病態生理学Ⅱ
	臨床病態学Ⅰ
	臨床病態学Ⅱ
	外傷救急医学Ⅰ
	外傷救急医学Ⅱ
	救急救命処置実習Ⅲ
	救急救命処置実習Ⅳ
救急救命総合学（4年次）	救急救命総合実習

総合リハビリテーション学部

卒業に必要な単位数

総合リハビリテーション学部

学　科		リハビリテーション学科							
		理学療法学専攻		作業療法学専攻		言語聴覚療法学専攻		義肢装具学専攻	
科目区分		必修	選択	必修	選択	必修	選択	必修	選択
スタンダード科目		15	—	15	—	15	—	15	—
オプション科目		—	4	—	4	2[*3]	4[*4]	—	6
専門教育科目	基礎分野	2	—	—		—		—	
	専門基礎分野	35	4[*1]	37	3[*2]	38	10[*5]	39	3[*6]
	専門分野	58		60		53		59	
	専門総合分野	6		5		2		2	
	計	101	4	102	3	93	10	100	3
		105単位以上		105単位以上		103単位以上		103単位以上	
卒業必要単位数		116	8	117	7	110	14	115	9
		124単位以上		124単位以上		124単位以上		124単位以上	

リハビリテーション学科

①理学療法学専攻

＊1：『専門基礎分野』、『専門分野』、『専門総合分野』または以下の専攻の科目の中から４単位以上を修得すること。

学科・専攻名	科目名
作業療法学専攻	介護予防方法論、就労支援技術学
言語聴覚療法学専攻	言語聴覚障害学概論Ⅰ、言語聴覚障害学概論Ⅱ、嚥下系障害学概論Ⅰ
義肢装具学専攻	臨床心理学、福祉住環境学、ユニバーサルデザイン、福祉機器プログラミング演習Ⅰ

②作業療法学専攻

＊2：『専門基礎分野』、『専門分野』、『専門総合分野』または以下の専攻の科目の中から３単位以上を修得すること。
その内２単位は『専門分野』の「作業療法理論」を修得すること。

学科・専攻名	科目名
理学療法学専攻	物理療法学、運動療法学、臨床運動学、理学療法管理運営学、理学療法特別講義
言語聴覚療法学専攻	言語聴覚障害学概論Ⅰ、言語聴覚障害学概論Ⅱ、嚥下系障害学概論Ⅰ
義肢装具学専攻	臨床心理学、福祉住環境学、ユニバーサルデザイン、福祉機器プログラミング演習Ⅰ

③言語聴覚療法学専攻

＊３：「統計学（2 単位）」を修得すること。

＊４：オプション科目（ベーシック）の「人間と文化」、「人間と社会」の科目区分からそれぞれ２単位の合計４単位以上を修得すること。

＊５：『専門基礎分野』基礎医学の科目区分のうち、「解剖・生理学演習」、「病態生理学（病理学含む）」、臨床医学及び歯学の科目区分のうち、「リハビリテーション医学」、『専門総合分野』総合技術の科目区分のうち、「言語聴覚特別講義Ⅰ」、「言語聴覚特別講義Ⅱ」を含む、『専門基礎分野』、『専門分野』または以下の専攻の科目の中から 10 単位以上を修得すること。

学科・専攻名	科目名
理学療法学専攻	物理療法学、運動療法学、臨床運動学、理学療法管理運営学、理学療法特別講義
作業療法学専攻	介護予防方法論、就労支援技術学
義肢装具学専攻	臨床心理学、福祉住環境学、ユニバーサルデザイン、福祉機器プログラミング演習Ⅰ

④義肢装具学専攻

＊６：『専門基礎分野』、『専門分野』、『専門総合分野』または以下の専攻の科目の中から３単位以上を修得すること。

学科・専攻名	科目名
理学療法学専攻	物理療法学、運動療法学、臨床運動学、理学療法管理運営学、理学療法特別講義
作業療法学専攻	介護予防方法論、就労支援技術学
言語聴覚療法学専攻	言語聴覚障害学概論Ⅰ、言語聴覚障害学概論Ⅱ、嚥下系障害学概論Ⅰ

授 業 科 目 等 一 覧

総合リハビリテーション学部

1．スタンダード科目

注1．単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目
2．時間数を（ ）で囲んだ授業科目は前期または後期で開講する。

科目区分	科目コード	授業科目	単位数	配当年次・学期・時間数								授業区分	備考
				1年次		2年次		3年次		4年次			
				前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
スタンダード科目	Z2010	アカデミックリテラシー	①	30								演習	
	Z2020	チュートリアル	①	30									
	Z2030	専門職連携基礎演習Ⅰ	①	(30)	(30)								
	Z2040	専門職連携基礎演習Ⅱ	①	(30)	(30)								
	Z2050	専門職連携総合演習Ⅰ	①			(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)		
	Z2060	専門職連携総合演習Ⅱ	①			(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)		
	Z2070	地域創生と危機管理	①	(30)	(30)							講義	
	Z2080	デジタルコミュニケーション	①	30								演習	
	Z2090	データサイエンスⅠ	①		30								
	Z2100	英語コミュニケーションⅠ	①	30									
	Z2110	英語コミュニケーションⅡ	①		30								
	Z2120	英語リーディングⅠ	①	30									
	Z2130	英語リーディングⅡ	①		30								
	Z2140	スポーツ学	①	(15)	(15)							講義	
	Z2150	スポーツ実習Ⅰ	①	(30)	(30)							実習	

2．オプション科目

注1．単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目
2．時間数を（ ）で囲んだ授業科目は前期または後期で開講する。

科目区分		科目コード	授業科目	単位数	配当年次・学期・時間数								授業区分	備考
					1年次		2年次		3年次		4年次			
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
オプション科目（ベーシック）	グローバル	Z2001	中国語Ⅰ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			演習	
		Z2011	中国語Ⅱ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z2021	ドイツ語Ⅰ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z2031	ドイツ語Ⅱ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	情報学	Z2041	プログラミングⅠ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	人間と文化	Z0101	哲学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			講義	
		Z0111	文学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0121	心理学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0141	芸術学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0151	文化人類学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	人間と社会	Z0181	法学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0191	経済学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0201	歴史学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0211	政治学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				

科目区分		科目コード	授業科目	単位数	配当年次・学期・時間数								授業区分	備考
					1年次		2年次		3年次		4年次			
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
オプション科目（ベーシック）	人間と自然	Z0230	統計学（言語）	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			講義	
		Z0231	統計学（理学・作業・義肢）	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0251	数学基礎	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0241	数学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0261	物理学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0281	化学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0301	生物学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z2061	科学実験a	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			実験	
		Z2071	科学実験b	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	総合	Z0131	日本語表現法	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			講義	
		Z0161	コミュニケーション論	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
オプション科目（アドバンスド）	グローバル	Z2081	Reading & Writing	1			(30)	(30)	(30)	(30)			演習	
		Z2091	英語プレゼンテーション	1			(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0441	検定英語	1			(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z2101	グローバル化と人間a	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			講義	
		Z2111	グローバル化と人間b	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	情報学	Z2121	データサイエンスⅡ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z2131	データ解析	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			演習	
		Z2141	プログラミングⅡ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	保健体育	Z2151	スポーツ実習Ⅱ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			実習	
	人間と文化	Z2161	人間と文化a	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			講義	
		Z2171	人間と文化b	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	人間と社会	Z2181	人間と社会a	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z2191	人間と社会b	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	人間と自然	Z2201	人間と自然a	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z2211	人間と自然b	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	総合	Z2231	教養ゼミ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			演習	

【留学生特例科目】

科目区分		科目コード	授業科目	単位数	配当年次・学期・時間数								授業区分	備考
					1年次		2年次		3年次		4年次			
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
オプション	人間と社会	Z2241	日本事情a	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			講義	
		Z2251	日本事情b	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	グローバル	Z2261	日本語Ⅰ	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z2271	日本語Ⅱ	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				

〔注〕留学生特例科目において修得した単位は、学部および学科で履修すべき単位数のうち、つぎに掲げるもので代えることができる。ただし、その履修に関しては学部または学科の指示に従うものとする。

1　オプション科目（ベーシック）の人間と社会の2単位までを「日本事情a」または「日本事情b」の単位数

2　オプション科目のグローバルの4単位までを「日本語Ⅰ」、「日本語Ⅱ」の単位数

3．専門教育科目

イ．リハビリテーション学科

①　理学療法学専攻

注1．単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目
　2．時間数を(　)で囲んだ授業科目は前期または後期で開講する。

科目区分		科目コード	授業科目	単位数	配当年次・学期・時間数								授業区分	備考
					1年次		2年次		3年次		4年次			
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
基礎分野	人間と生活社会の理解科学的思考の基盤	BP001	生命倫理	②	(30)	(30)							講義	
専門基礎分野	人体の構造と機能及び心身の発達	BP002	解剖学Ⅰ	②	(30)	(30)								
		BP003	解剖学Ⅱ	②	(30)	(30)								
		BP004	解剖学実習	①	(45)	(45)							実験・実習	
		BP005	生理学Ⅰ	②	(30)	(30)							講義	
		BP006	生理学Ⅱ	②			(30)	(30)						
		BP007	生理学実習	①			(45)	(45)					実験・実習	
		BP008	身体運動学Ⅰ	①	(30)	(30)							講義	
		BP009	身体運動学Ⅱ	①			(30)	(30)						
		BP010	身体運動学実習	①			(45)	(45)					実験・実習	
		BP011	人間発達学	②	(30)	(30)								
	及び回復過程の促進疾病と障害の成り立ち	BP012	医学概論	②	(30)	(30)								
		BP013	内科学	②			(30)	(30)						
		BP014	整形外科学Ⅰ	②			(30)	(30)						
		BP015	整形外科学Ⅱ	②			(30)	(30)						
		BP016	精神医学	②			(30)	(30)						
		BP017	脳神経学	②			(30)	(30)						
		BP018	加齢医学	②					(30)	(30)				
		BP019	病態生理学	②					(30)	(30)				
	ションの理念リハビリテー保健医療福祉と	BP020	リハビリテーション概論	②	(30)	(30)							講義	
		BP021	公衆衛生学	①	(30)	(30)								
		BP022	リハビリテーション心理学	2	(30)	(30)								
		BP023	ヘルスプロモーション論	①			(30)	(30)						
専門分野	理学療法学基礎	BP024	理学療法概論	②	(30)	(30)								
		BP025	理学療法研究法	①							(30)	(30)		
		BP026	機能障害学	①			(30)	(30)						
		BP027	臨床神経学	①			(30)	(30)						
		BP028	認知心理学	1			(30)	(30)						
		BP029	臨床運動学	①					(30)	(30)				
		BP030	臨床運動学実習	①					(45)	(45)			実験・実習	
	理学療法評価学	BP031	理学療法評価学概論	①			(30)	(30)					講義	
		BP032	機能障害評価学実習Ⅰ	①			(45)	(45)						
		BP033	機能障害評価学実習Ⅱ	①			(45)	(45)					実験・実習	
		BP034	筋骨格系解剖学実習	①			(45)	(45)						
		BP035	生活活動評価学	①			(30)	(30)					講義	
		BP036	内部系理学療法評価学	①			(15)	(15)						

科目区分		科目コード	授業科目	単位数	配当年次・学期・時間数								授業区分	備考
					1年次		2年次		3年次		4年次			
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
専門分野	理学療法治療学	BP037	運動療法学	①			(30)	(30)					講義	
		BP038	運動療法実習	①			(45)	(45)					実験・実習	
		BP039	物理療法学	①			(30)	(30)					講義	
		BP040	物理療法実習	①					(45)	(45)			実験・実習	
		BP041	義肢・装具学	①					(30)	(30)			講義	
		BP042	義肢・装具学演習	①					(30)	(30)			演習	
		BP043	臨床理学療法演習	①							(30)	(30)		
		BP044	スポーツ理学療法演習	1							(30)	(30)		
		BP045	高次機能障害理学療法学演習	1							(30)	(30)		
		BP046	Women's/Men's health理学療法演習	1							(30)	(30)		
		BP047	運動器疼痛管理理学療法演習	1							(30)	(30)		
		BP048	介護予防理学療法演習	1							(30)	(30)		
		BP049	運動器理学療法治療学概論	①					(30)	(30)			講義	
		BP050	運動器理学療法治療学実習	①					(45)	(45)			実験・実習	
		BP051	スポーツ理学療法学	①					(30)	(30)			講義	
		BP052	運動器疼痛学	①					(30)	(30)				
		BP053	中枢神経系理学療法治療学概論Ⅰ	①					(30)	(30)				
		BP054	中枢神経系理学療法治療学概論Ⅱ	①					(30)	(30)				
		BP055	中枢神経系理学療法治療学実習	①					(45)	(45)			実験・実習	
		BP056	発達障害理学療法学	①					(30)	(30)			講義	
		BP057	内部障害理学療法治療学概論Ⅰ	①					(30)	(30)				
		BP058	内部障害理学療法治療学概論Ⅱ	①					(30)	(30)				
		BP059	内部障害理学療法治療学実習	①					(45)	(45)			実験・実習	
		BP060	生活支援系理学療法学概論	①					(30)	(30)			講義	
		BP061	生活支援系理学療法学実習	①					(45)	(45)			実験・実習	
	地域理学療法学	BP062	基本動作介助法	①			(15)	(15)					演習	
		BP063	地域理学療法学	①					(30)	(30)			講義	
		BP064	地域在宅理学療法学演習	①							(30)	(30)	演習	
	理学療法管理学	BP065	理学療法管理運営学	②							(30)	(30)	講義	
	臨床実習	BP066	臨床見学実習	①	(45)	(45)							実験・実習	
		BP067	臨床評価実習Ⅰ	②			(90)	(90)						
		BP068	臨床評価実習Ⅱ	⑥					(270)	(270)				
		BP069	総合臨床実習	⑩							(450)	(450)		
		BP070	地域理学療法実習	①							(45)	(45)		
合分野専門総	総合技術	BP071	卒業研究	④							120		演習	
		BP072	理学療法学演習	②							(30)	(30)		
		BP073	理学療法特別講義	2					(30)	(30)			講義	

リハビリテーション学科　理学療法学専攻

〔進級要件〕

各年次に進級するためには所定の単位を修得しなければならない。

第2年次

スタンダード科目	「アカデミックリテラシー」、「チュートリアル」、「専門職連携基礎演習Ⅰ」、「専門職連携基礎演習Ⅱ」を含め4単位以上を修得すること
オプション科目	—
専門教育科目	「臨床見学実習」を修得すること

第3年次

スタンダード科目	—
オプション科目	—
専門教育科目	1､2年次開講の必修科目52単位のうち下記の科目を含め48単位以上を修得すること 「解剖学Ⅰ」、「解剖学Ⅱ」、「解剖学実習」、「生理学Ⅰ」、「生理学Ⅱ」、「生理学実習」、「身体運動学Ⅰ」、「身体運動学Ⅱ」、「機能障害学」、「理学療法評価学概論」、「機能障害評価学実習Ⅰ」、「機能障害評価学実習Ⅱ」、「生活活動評価学」、「内部系理学療法評価学」、「臨床見学実習」

第4年次

スタンダード科目	—
オプション科目	—
専門教育科目	1～3年次開講科目のすべての必修科目を修得すること

〔先修科目〕

Ⅰ　A欄に掲げる授業科目を履修するためには、B欄に掲げる授業科目(先修科目)の単位を前もって修得し、または同時に履修していなければならない。

A欄	B欄
臨床評価実習Ⅰ（2年次）	1、2年次開講の必修科目52単位のうち以下の科目を含め48単位以上を修得すること。 「解剖学Ⅰ」、「解剖学Ⅱ」、「解剖学実習」、「生理学Ⅰ」、「生理学Ⅱ」、「生理学実習」、「身体運動学Ⅰ」、「身体運動学Ⅱ」、「機能障害学」、「理学療法評価学概論」、「機能障害評価学実習Ⅰ」、「機能障害評価学実習Ⅱ」、「生活活動評価学」、「内部系理学療法評価学」、「臨床見学実習」
臨床評価実習Ⅱ（3年次）	臨床評価実習Ⅰ

② 作業療法学専攻

注1．単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目
2．時間数を（ ）で囲んだ授業科目は前期または後期で開講する。

科目区分		科目コード	授業科目	単位数	配当年次・学期・時間数								授業区分	備考
					1年次		2年次		3年次		4年次			
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
専門基礎分野	人体の構造と機能及び心身の発達	B0001	解剖学Ⅰ	②	(30)	(30)							講義	
		B0002	解剖学Ⅱ	②	(30)	(30)								
		B0003	解剖学実習	①	(45)	(45)							実験・実習	
		B0004	生理学Ⅰ	②	(30)	(30)							講義	
		B0005	生理学Ⅱ	②			(30)	(30)						
		B0006	生理学実習	①			(45)	(45)					実験・実習	
		B0007	運動学	②	(30)	(30)							講義	
		B0008	運動学実習	①			(45)	(45)					実験・実習	
		B0009	人間発達学	②	(30)	(30)							講義	
	疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進	B0010	医学概論	②	(30)	(30)								
		B0011	内科学	②			(30)	(30)						
		B0012	整形外科学	②			(30)	(30)						
		B0013	精神医学	②			(30)	(30)						
		B0014	脳神経学	②			(30)	(30)						
		B0015	加齢医学	②					(30)	(30)				
		B0016	病態生理学	②					(30)	(30)				
	保健医療福祉とリハビリテーションの理念	B0017	リハビリテーション概論	②	(30)	(30)								
		B0018	生命倫理	②	(30)	(30)								
		B0019	発達障害学	②			(30)	(30)						
		B0020	リハビリテーション心理学	②	(30)	(30)								
専門分野	作業療法学基礎	B0021	作業療法概論	①	(30)	(30)								
		B0022	作業療法研究法	①					(30)	(30)				
		B0023	作業学	①	(30)	(30)								
		B0024	作業学実習	①	(45)	(45)							実験・実習	
		B0025	作業療法理論	2			(30)	(30)						
	作業療法評価学	B0026	作業療法評価学総論	①			(30)	(30)					講義	
		B0027	神経系機能能力評価学	①			(30)	(30)						
		B0028	神経系機能能力評価学実習	①			(45)	(45)					実験・実習	
		B0029	運動系機能能力評価学	①			(30)	(30)					講義	
		B0030	運動系機能能力評価学実習	①			(45)	(45)					実験・実習	
		B0031	精神・認知機能能力評価学	①			(30)	(30)						
	作業療法治療学	B0032	作業療法治療学総論	②			(30)	(30)					講義	
		B0033	内部障害作業療法学	②					(30)	(30)				
		B0034	内部障害作業療法学演習	①					(30)	(30)			演習	
		B0035	脳血管障害作業療法学	①					(30)	(30)			講義	
		B0036	脳血管障害作業療法学演習	①					(30)	(30)			演習	
		B0037	運動器障害作業療法学	①					(30)	(30)			講義	
		B0038	運動器障害作業療法学演習	①					(30)	(30)			演習	
		B0039	老年期作業療法学	①					(30)	(30)			講義	
		B0040	老年期作業療法学演習	①					(30)	(30)			演習	

科目区分		科目コード	授業科目	単位数	配当年次・学期・時間数								授業区分	備考
					1年次		2年次		3年次		4年次			
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
専門分野	作業療法治療学	B0041	発達障害作業療法学	①					(30)	(30)			講義	
		B0042	発達障害作業療法学演習	①					(30)	(30)			演習	
		B0043	精神障害作業療法学	①					(30)	(30)			講義	
		B0044	精神障害作業療法学演習	①					(30)	(30)			演習	
		B0045	義肢装具学概論	②					(30)	(30)			講義	
		B0046	日常生活活動学	①			(30)	(30)						
		B0047	日常生活活動学実習	①			(45)	(45)					実験・実習	
	地域作業療法学	B0048	地域作業療法学	①					(30)	(30)			講義	
		B0049	公衆衛生学	1	(30)	(30)								
		B0050	ヘルスプロモーション論	2			(30)	(30)						
		B0051	介護予防方法論	2			(30)	(30)						
		B0052	福祉住環境コーディネート論	2			(30)	(30)						
		B0053	就労支援技術学	1					(30)	(30)				
	臨床実習	B0054	地域リハビリテーション実習	①	(45)	(45)							実験・実習	
		B0055	見学実習	②			(90)	(90)						
		B0056	評価実習	⑤					(225)	(225)				
		B0057	総合臨床実習	⑱							(810)	(810)		
		B0058	卒業研究	④							120		演習	
専門総合分野	総合技術	B0059	作業療法学演習Ⅰ	①			(30)	(30)						
		B0060	作業療法学演習Ⅱ	①					(30)	(30)				
		B0061	作業療法学演習Ⅲ	①							(30)	(30)		
		B0062	作業療法管理学	②					(30)	(30)			講義	

リハビリテーション学科　作業療法学専攻

〔進級要件〕

各年次に進級するためには所定の単位を修得しなければならない。

第2年次

スタンダード科目	「アカデミックリテラシー」、「チュートリアル」、「専門職連携基礎演習Ⅰ」、「専門職連携基礎演習Ⅱ」を含め4単位以上を修得すること
オプション科目	—
専門教育科目	「地域リハビリテーション実習」を修得すること

第3年次

スタンダード科目	—
オプション科目	—
専門教育科目	「見学実習」を修得すること

第4年次

スタンダード科目	—
オプション科目	—
専門教育科目	「評価実習」を修得すること

〔先修科目〕

Ⅰ　A欄に掲げる授業科目を履修するためには、B欄に掲げる授業科目(先修科目)の単位を前もって修得し、または同時に履修していなければならない。

A欄	B欄
見学実習（2年次）	作業療法概論（同時履修不可）
	リハビリテーション概論（同時履修不可）
	地域リハビリテーション実習（同時履修不可）
評価実習（3年次）	作業療法評価学総論（同時履修不可）
	神経系機能能力評価学実習（同時履修不可）
	運動系機能能力評価学実習（同時履修不可）
	精神・認知機能能力評価学（同時履修不可）
	見学実習（同時履修不可）
	解剖学Ⅰ（同時履修不可）
総合臨床実習（4年次）	1～3年次開講の全ての必修科目の単位を修得していること。

③　言語聴覚療法学専攻

注1．単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目
　2．時間数を（　）で囲んだ授業科目は前期または後期で開講する。

科目区分		科目コード	授業科目	単位数	配当年次・学期・時間数								授業区分	備考
					1年次		2年次		3年次		4年次			
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
専門基礎分野	基礎医学	BS001	医学概論	②	(30)	(30)							講義	
		BS002	解剖学	②	(30)	(30)								
		BS003	生理学	②	(30)	(30)								
		BS004	解剖・生理学演習	1			(30)	(30)					演習	
		BS005	病態生理学（病理学含む）	2					(30)	(30)			講義	
		BS006	人間発達学	2	(30)	(30)								
		BS007	公衆衛生学	1	(30)	(30)								
		BS008	加齢医学	2					(30)	(30)				
	臨床医学及び歯科学	BS009	リハビリテーション精神医学	②			(30)	(30)						
		BS010	小児科学	②			(30)	(30)						
		BS011	リハビリテーション医学	1			(30)	(30)						
		BS012	内科学	①			(30)	(30)						
		BS013	リハビリテーション脳神経学	①			(30)	(30)						
		BS014	耳鼻咽喉科学	②			(30)	(30)						
		BS015	形成外科学	①			(30)	(30)						
		BS016	歯科口腔外科学	①			(30)	(30)						
	医学 聴覚 言語 音声	BS017	脳神経機能評価学	②			(30)	(30)						
		BS018	音声聴覚医学	①	(30)	(30)								
	言語学 音声学・	BS019	言語理論と言語心理	②	(30)	(30)								
		BS020	音声学	②	(30)	(30)								
		BS021	音響・聴覚心理学	②			(30)	(30)						
		BS022	言語発達学	②	(30)	(30)								
	心理学	BS023	カウンセリング	2					(30)	(30)				
		BS024	臨床心理学	②	(30)	(30)								
		BS025	発達心理学	②	(30)	(30)								
		BS026	学習心理学	2			(30)	(30)						
		BS027	認知心理学	②			(30)	(30)						
		BS028	心理測定法	②					(30)	(30)				
		BS029	音楽療法概論	2					(30)	(30)				
		BS030	グループダイナミクス	1					(30)	(30)				
	社会福祉・教育	BS031	リハビリテーション概論	②	(30)	(30)								
		BS032	特別支援教育総論	2					(30)	(30)				
		BS033	社会保障制度論(関係法規含む)	①					(30)	(30)				
		BS034	生活環境科学	2					(30)	(30)				
		BS035	ヘルスプロモーション論	2			(30)	(30)						

科目区分		科目コード	授業科目	単位数	配当年次・学期・時間数								授業区分	備考
					1年次		2年次		3年次		4年次			
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
専門分野	総論障害学	BS036	言語聴覚障害学概論Ⅰ	②	(30)	(30)							講義	
		BS037	言語聴覚障害学概論Ⅱ	②	(30)	(30)								
	言語発達障害学	BS038	発達系障害学概論Ⅰ	②			(30)	(30)						
		BS039	発達系障害学概論Ⅱ	②			(30)	(30)						
		BS040	発達系障害学演習Ⅰ	①					(30)	(30)			演習	
		BS041	発達系障害学演習Ⅱ	①					(30)	(30)				
	高次脳機能障害学	BS042	認知系障害学概論Ⅰ	②			(30)	(30)					講義	
		BS043	認知系障害学概論Ⅱ	②			(30)	(30)						
		BS044	認知系障害学演習Ⅰ	①					(30)	(30)			演習	
		BS045	認知系障害学演習Ⅱ	①					(30)	(30)				
	発声発語嚥下障害学	BS046	発声発語系障害学概論Ⅰ	②			(30)	(30)					講義	
		BS047	発声発語系障害学概論Ⅱ	②			(30)	(30)						
		BS048	発声発語系障害学演習	①					(30)	(30)			演習	
		BS049	拡大･代替コミュニケーション論	1							(30)	(30)	講義	
		BS050	嚥下系障害学概論Ⅰ	②			(30)	(30)						
		BS051	嚥下系障害学概論Ⅱ	②			(30)	(30)						
		BS052	嚥下系障害学演習	①					(30)	(30)			演習	
	聴覚障害学	BS053	聴覚系障害学概論Ⅰ	②			(30)	(30)					講義	
		BS054	聴覚系障害学概論Ⅱ	②			(30)	(30)						
		BS055	聴覚系障害学演習Ⅰ	①					(30)	(30)			演習	
		BS056	聴覚系障害学演習Ⅱ	②					(30)	(30)				
	臨床実習	BS057	臨床実習Ⅰ	①			(45)	(45)					実験･実習	
		BS058	臨床実習Ⅱ	④					(180)	(180)				
		BS059	臨床実習Ⅲ	⑦							(315)	(315)		
		BS060	臨床研究Ⅰ	②					(30)	(30)			講義	
		BS061	臨床研究Ⅱ	②					(30)	(30)				
		BS062	卒業研究	④							120		演習	
専門総合分野	総合技術	BS063	言語聴覚学演習	②							(60)	(60)		
		BS064	言語聴覚特別講義Ⅰ	2							(60)	(60)	講義	
		BS065	言語聴覚特別講義Ⅱ	2							(60)	(60)		

リハビリテーション学科　言語聴覚療法学専攻

〔進級要件〕

各年次に進級するためには所定の単位を修得しなければならない。

第2年次

スタンダード科目	「アカデミックリテラシー」、「チュートリアル」、「専門職連携基礎演習Ⅰ」、「専門職連携基礎演習Ⅱ」を含め4単位以上を修得すること
オプション科目	—
専門教育科目	1年次開講科目のうち、必修科目15単位以上を修得すること

第3年次

スタンダード科目	—
オプション科目	—
専門教育科目	1、2年次開講の必修科目および「解剖・生理学演習」、「リハビリテーション医学」を含め46単位以上を修得すること

第4年次

スタンダード科目	—
オプション科目	—
専門教育科目	「臨床実習Ⅱ」を修得すること

〔先修科目〕

Ⅰ　A欄に掲げる授業科目を履修するためには、B欄に掲げる授業科目(先修科目)の単位を前もって修得し、または同時に履修していなければならない。

A欄	B欄
臨床実習Ⅰ（2年次）	言語聴覚障害学概論Ⅰ（同時履修不可）
	言語聴覚障害学概論Ⅱ（同時履修不可）
臨床実習Ⅱ（3年次）	臨床実習Ⅰ（同時履修不可）
臨床実習Ⅲ（4年次）	臨床実習Ⅱ（同時履修不可）

④　義肢装具学専攻

注1．単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目
　2．時間数を（　）で囲んだ授業科目は前期または後期で開講する。

科目区分		科目コード	授業科目	単位数	配当年次・学期・時間数								授業区分	備考
					1年次		2年次		3年次		4年次			
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
専門基礎分野	人体の構造と機能及び心身の発達	GP001	解剖生理学基礎	②	(30)	(30)							講義	
		GP002	解剖学演習	①	(30)	(30)							演習	
		GP003	機能解剖学	②			(30)	(30)					講義	
		GP004	リハビリテーション運動学	②			(30)	(30)						
		GP005	運動機能計測学	②			(30)	(30)						
		GP006	運動機能計測学実習	①			(45)	(45)					実習	
		GP007	人間工学	②			(30)	(30)					講義	
		GP008	人間工学演習	①			(30)	(30)					演習	
		GP009	内科学概論	②			(30)	(30)					講義	
	疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進	GP010	リハビリテーション整形外科学	②					(30)	(30)				
		GP011	臨床心理学	②					(30)	(30)				
		GP012	リハビリテーション脳神経内科学	②			(30)	(30)						
		GP013	社会参加と高齢者の福祉	②					(30)	(30)				
	保健医療福祉とリハビリテーションの理念	GP014	リハビリテーション概論	①	(30)	(30)								
		GP015	臨床コミュニケーション	1					(30)	(30)			演習	
		GP016	認知心理学	①	(30)	(30)							講義	
		GP017	ボランティア論	①	(30)	(30)								
		GP018	福祉住環境学	②					(30)	(30)				
		GP019	関係法規	①					(30)	(30)				
	義肢装具領域における工学	GP020	図学・製図学	①	(30)	(30)								
		GP021	機構学	①			(30)	(30)						
		GP022	機械工学概論	①	(30)	(30)								
		GP023	工学的数学基礎演習	1	(30)	(30)							演習	
		GP024	制御工学	①			(30)	(30)					講義	
		GP025	ユニバーサルデザイン	②					(30)	(30)				
		GP026	プログラミング基礎	①	(30)	(30)							演習	
		GP027	電気・電子回路基礎	1	(30)	(30)								
		GP028	福祉機器プログラミング演習Ⅰ	①					(30)	(30)				
		GP029	福祉機器プログラミング演習Ⅱ	①					(30)	(30)				
		GP030	統計学演習	①			(30)	(30)						
専門分野	基礎義肢装具学	GP031	義肢装具学概論	②	(30)	(30)							講義	
		GP032	義肢装具基礎工作論	②	(30)	(30)								
		GP033	義肢装具基礎工作演習	②	(30)	(30)							演習	
		GP034	義肢装具材料学	②	(30)	(30)							講義	
		GP035	義肢装具材料力学	②			(30)	(30)						
		GP036	義肢装具材料力学基礎演習	1			(30)	(30)					演習	

科目区分		科目コード	授業科目	単位数	配当年次・学期・時間数								授業区分	備考
					1年次		2年次		3年次		4年次			
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
専門分野	基礎義肢装具学	GP037	福祉用具支援論	②					(30)	(30)			講義	
		GP038	福祉用具支援論演習	①					(30)	(30)			演習	
		GP039	理学療法検査測定演習	①			(30)	(30)						
		GP040	機器工作論Ⅰ	②	(30)	(30)							講義	
		GP041	機器工作演習Ⅰ	①	(30)	(30)							演習	
		GP042	機器工作論Ⅱ	①	(30)	(30)							講義	
		GP043	機器工作演習Ⅱ	①	(30)	(30)							演習	
	応用義肢装具学	GP044	義肢Ⅰ(下腿義足)	①			(30)	(30)					講義	
		GP045	義肢ⅠA実習(下腿義足)	①			(45)	(45)					実習	
		GP046	義肢ⅠB実習(下腿義足)	①			(45)	(45)						
		GP047	義肢Ⅱ(義手)	①					(30)	(30)			講義	
		GP048	義肢ⅡA実習(義手)	①					(45)	(45)			実習	
		GP049	義肢ⅡB実習(義手)	①					(45)	(45)				
		GP050	義肢Ⅲ(大腿義足)	①					(30)	(30)			講義	
		GP051	義肢ⅢA実習(大腿義足)	①					(45)	(45)			実習	
		GP052	義肢ⅢB実習(大腿義足)	①					(45)	(45)				
		GP053	バイオメカニクス	②			(30)	(30)					講義	
		GP054	バイオメカニクス演習	①			(30)	(30)					演習	
		GP055	装具Ⅰ(体幹装具)	①			(30)	(30)					講義	
		GP056	装具ⅠA実習(体幹装具)	①			(45)	(45)					実習	
		GP057	装具ⅠB実習(体幹装具)	①			(45)	(45)						
		GP058	装具Ⅱ(下肢装具)	①					(30)	(30)			講義	
		GP059	装具ⅡA実習(下肢装具)	①					(45)	(45)			実習	
		GP060	装具ⅡB実習(下肢装具)	①					(45)	(45)				
		GP061	装具Ⅲ(上肢装具)	①					(30)	(30)			講義	
		GP062	装具ⅢA実習(上肢装具)	①					(45)	(45)			実習	
		GP063	装具ⅢB実習(上肢装具)	①					(45)	(45)				
		GP064	装具Ⅳ(座位保持装置・車椅子)	①					(30)	(30)			講義	
		GP065	特殊補装具学(エピテーゼ・足底板応用編)	①					(30)	(30)				
		GP066	特殊補装具学実習(エピテーゼ・足底板応用編)	①					(45)	(45)			実習	
	臨床実習	GP067	見学実習	①	(45)	(45)								
		GP068	臨地実習	1							(45)	(45)		
		GP069	臨床実習Ⅰ	①			(45)	(45)						
		GP070	臨床実習Ⅱ	④					(180)	(180)				
		GP071	臨床実習Ⅲ	⑥							(270)	(270)		
		GP072	卒業研究	④							120		演習	
合分野専門総	技術総合	GP073	義肢装具学演習	①							(30)	(30)		
		GP074	医療英語	①			(30)	(30)					講義	

リハビリテーション学科　義肢装具学専攻

〔進級要件〕

各年次に進級するためには所定の単位を修得しなければならない。

第2年次

スタンダード科目	「アカデミックリテラシー」、「チュートリアル」、「専門職連携基礎演習Ⅰ」、「専門職連携基礎演習Ⅱ」を含め4単位以上を修得すること
オプション科目	—
専門教育科目	1年次開講科目のうち、必修科目を12単位以上修得すること

第3年次

スタンダード科目	—
オプション科目	—
専門教育科目	1､2年次開講科目のうち、必修科目を28単位以上修得すること

第4年次

スタンダード科目	—
オプション科目	—
専門教育科目	1～3年次開講科目のうち、必修科目を46単位以上修得すること

〔先修科目〕

Ⅰ　A欄に掲げる授業科目を履修するためには、B欄に掲げる授業科目(先修科目)の単位を前もって修得し、または同時に履修していなければならない。

A欄	B欄
臨床実習Ⅰ（2年次）	リハビリテーション概論
	義肢装具学概論
臨床実習Ⅱ（3年次）	リハビリテーション脳神経内科学
	義肢装具基礎工作論
	義肢装具材料学
	義肢装具材料力学
	義肢Ⅰ(下腿義足)
	装具Ⅰ(体幹装具)
臨床実習Ⅲ（4年次）	臨床実習Ⅱ(同時履修不可)
	関係法規
	義肢Ⅱ(義手)
	義肢Ⅲ(大腿義足)
	装具Ⅱ(下肢装具)
	装具Ⅲ(上肢装具)
	特殊補装具学(エピテーゼ・足底板応用編)

卒業に必要な単位数

健康科学部

科目区分		心理学科			医療経営学科		
		必修	選択	その他	必修	選択	その他
スタンダード科目		15	—	—	15	—	—
オプション科目		—	19[*1]	10[*3]	4	4	10[*1]
専門教育科目	専門基礎科目	—	—		17	64	
	専門科目	—			10		
	計	20	60[*2]		27	64	
		80単位以上			91単位以上		
卒業必要単位数		35	79	10	46	68	10
		124単位以上			124単位以上		

科目区分		医療福祉学科											
		医療福祉学専攻				介護福祉学専攻				保育福祉学専攻			
		必修	選択必修	選択	その他	必修	選択必修	選択	その他	必修	選択必修	選択	その他
スタンダード科目		15	—	—	—	15	—	—	—	15	—	—	—
オプション科目		—	—	8	10[*1]	—	—	8	10[*2]	—	—	8	10[*3]
専門教育科目	専門基礎科目	1	4	42		1	—	24		1	2	30	
	専門科目	10	34			10	56			10	48		
	計	11	38	42		11	56	24		11	50	30	
		91単位以上				91単位以上				91単位以上			
卒業必要単位数		26	38	50	10	26	56	32	10	26	50	38	10
		124単位以上				124単位以上				124単位以上			

心理学科

＊1　オプション科目（ベーシック・アドバンスド）の科目区分『グローバル』から2単位、『情報学』から1単位を含む19単位以上を修得すること。

＊2　「心理実習」、「心理学実践実習（産業・社会）」、「コミュニケーション実習」の3科目のうち、いずれか1科目を含め、各科目区分から60単位以上を修得すること。

＊3　オプション科目、所属学科の専門教育科目、他学科の専門教育科目から10単位以上を修得すること。

医療経営学科

＊1　オプション科目、所属学科の専門教育科目、他学科の専門教育科目から10単位以上を修得すること。

医療福祉学科

①医療福祉学専攻

＊1　オプション科目、所属学科の専門教育科目、他学科の専門教育科目から10単位以上を修得すること。

②介護福祉学専攻

＊2　オプション科目、所属学科の専門教育科目、他学科の専門教育科目から10単位以上を修得すること。

③保育福祉学専攻

＊3　オプション科目、所属学科の専門教育科目、他学科の専門教育科目から10単位以上を修得すること。

授 業 科 目 等 一 覧

健康科学部

心理学科、医療経営学科、医療福祉学科

1．スタンダード科目

注1．単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目
2．時間数を（ ）で囲んだ授業科目は前期または後期で開講する。

科目区分	科目コード	授業科目	単位数	配当年次・学期・時間数								授業区分	備考
				1年次		2年次		3年次		4年次			
				前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
スタンダード科目	Z2010	アカデミックリテラシー	①	30								演習	
	Z2020	チュートリアル	①	30									
	Z2030	専門職連携基礎演習Ⅰ	①	(30)	(30)								
	Z2040	専門職連携基礎演習Ⅱ	①	(30)	(30)								
	Z2050	専門職連携総合演習Ⅰ	①			(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)		
	Z2060	専門職連携総合演習Ⅱ	①			(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)		
	Z2070	地域創生と危機管理	①	(30)	(30)							講義	
	Z2080	デジタルコミュニケーション	①	30								演習	
	Z2090	データサイエンスⅠ	①		30								
	Z2100	英語コミュニケーションⅠ	①	30									
	Z2110	英語コミュニケーションⅡ	①		30								
	Z2120	英語リーディングⅠ	①	30									
	Z2130	英語リーディングⅡ	①		30								
	Z2140	スポーツ学	①	(15)	(15)							講義	
	Z2150	スポーツ実習Ⅰ	①	(30)	(30)							実習	

2．オプション科目

注1．単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目
2．時間数を（ ）で囲んだ授業科目は前期または後期で開講する。

科目区分		科目コード	授業科目	単位数	配当年次・学期・時間数								授業区分	備考
					1年次		2年次		3年次		4年次			
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
オプション科目（ベーシック）	グローバル	Z2001	中国語Ⅰ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			演習	
		Z2011	中国語Ⅱ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z2021	ドイツ語Ⅰ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z2031	ドイツ語Ⅱ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	情報学	Z2041	プログラミングⅠ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	人間と文化	Z0101	哲学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			講義	
		Z0111	文学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		00516	心理学(医療福祉学科)	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0121	心理学(心理学科･医療経営学科)	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0141	芸術学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0151	文化人類学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	人間と社会	Z2051	日本国憲法(医療福祉学科)	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0181	法学(心理学科･医療経営学科)	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0191	経済学(心理学科･医療福祉学科)	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0190	経済学(医療経営学科)	②	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				

科目区分		科目コード	授業科目	単位数	配当年次・学期・時間数								授業区分	備考
					1年次		2年次		3年次		4年次			
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
オプション科目（ベーシック）	人間と社会	Z0201	歴史学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			講義	
		Z0211	政治学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	人間と自然	Z0231	統計学(心理学科･医療福祉学科)	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0230	統計学(医療経営学科)	②	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0251	数学基礎	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0241	数学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0261	物理学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0281	化学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0301	生物学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z2061	科学実験ａ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			実験	
		Z2071	科学実験ｂ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	総合	Z0131	日本語表現法	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			講義	
		Z0161	コミュニケーション論	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
オプション科目（アドバンスド）	グローバル	Z2081	Reading & Writing	1			(30)	(30)	(30)	(30)			演習	
		Z2091	英語プレゼンテーション	1			(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0441	検定英語	1			(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z2101	グローバル化と人間ａ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			講義	
		Z2111	グローバル化と人間ｂ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	情報学	Z2121	データサイエンスⅡ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			演習	
		Z2131	データ解析	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z2141	プログラミングⅡ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	保健体育	Z2151	スポーツ実習Ⅱ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			実習	
	人間と文化	Z2161	人間と文化a	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			講義	
		Z2171	人間と文化b	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	人間と社会	Z2181	人間と社会a	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z2191	人間と社会b	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	人間と自然	Z2201	人間と自然a	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z2211	人間と自然b	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	総合	Z2231	教養ゼミ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			演習	

【留学生特例科目】

科目区分		科目コード	授業科目	単位数	配当年次・学期・時間数								授業区分	備考
					1年次		2年次		3年次		4年次			
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
オプション	人間と社会	Z2241	日本事情ａ	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			講義	
		Z2251	日本事情ｂ	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	グローバル	Z2261	日本語Ⅰ	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z2271	日本語Ⅱ	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				

〔注〕留学生特例科目において修得した単位は、学部および学科で履修すべき単位数のうち、つぎに掲げるもので代えることができる。ただし、その履修に関しては学部または学科の指示に従うものとする。

1　オプション科目（ベーシック）の人間と社会の2単位までを「日本事情ａ」または「日本事情ｂ」の単位数

2　オプション科目のグローバルの4単位までを「日本語Ⅰ」、「日本語Ⅱ」の単位数

3．専門教育科目

イ　心理学科

注1．単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目
2．時間数を(　)で囲んだ授業科目は前期または後期で開講する。

科目区分		科目コード	授業科目	単位数	配当年次・学期・時間数								授業区分	備考
					1年次		2年次		3年次		4年次			
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
専門教育科目	基幹科目	XP001	日本語基礎演習Ⅰ(話す･聞く)	①	(30)	(30)							演習	
		XP002	日本語基礎演習Ⅱ(読む･書く)	①	(30)	(30)								
		XP003	心理学概論	②	(30)	(30)	(30)	(30)					講義	
		XP004	学習・言語心理学	2	(30)	(30)	(30)	(30)						
		XP005	発達心理学	2	(30)	(30)	(30)	(30)						
		XP006	感情・人格心理学	2	(30)	(30)	(30)	(30)						
		XP007	動物心理学	2			(30)	(30)	(30)	(30)				
		XP008	知覚・認知心理学	2			(30)	(30)	(30)	(30)				
		XP009	神経・生理心理学	2			(30)	(30)	(30)	(30)				
		XP010	色彩心理学	2			(30)	(30)	(30)	(30)				
		XP011	心理学統計法	②			(30)	(30)	(30)	(30)				
		XP012	心理学研究法A	②			(30)	(30)	(30)	(30)				
		XP013	心理学研究法B	2			(30)	(30)	(30)	(30)				
		XP014	心理学研究法C	2					(30)	(30)	(30)	(30)		
		XP015	ストレスマネジメント演習	①	(15)	(15)							演習	
		XP016	心理学実験	②			(60)	(60)					実験	
		XP017	心理学応用実験	1			(30)	(30)						
		XP018	コミュニケーション演習	①			(30)	(30)					演習	
		XP019	専門演習Ⅰ	②					(60)	(60)				
		XP020	専門演習Ⅱ	②					(60)	(60)				
		XP021	多変量解析演習	2					(30)	(30)	(30)	(30)		
		XP022	外国書講読	2					(30)	(30)	(30)	(30)	講義	
		XP023	卒業研究Ⅰ	②							(60)	(60)	演習	
		XP024	卒業研究Ⅱ	②							(60)	(60)		
	臨床心理学系	XP025	臨床心理学概論	2	(30)	(30)	(30)	(30)					講義	
		XP026	心理学的支援法	2			(30)	(30)	(30)	(30)				
		XP027	公認心理師の職責	2			(30)	(30)	(30)	(30)				
		XP028	心理的アセスメント	2			(30)	(30)	(30)	(30)				
		XP029	障害者・障害児心理学	2			(30)	(30)	(30)	(30)				
		XP030	認知行動療法	2					(30)	(30)	(30)	(30)		
		XP031	教育・学校心理学	2			(30)	(30)	(30)	(30)				
		XP032	心理学の現場(教育・発達)	2					(30)	(30)	(30)	(30)		
		XP033	学校カウンセリング	2					(30)	(30)	(30)	(30)	演習	
		XP034	心理演習Ⅰ	2			(30)	(30)	(30)	(30)				
		XP035	心理演習Ⅱ	2			(30)	(30)	(30)	(30)				
		XP036	心理実習	2					(90)	(90)	(90)	(90)	実習	
		XP037	関係行政論	2					(30)	(30)	(30)	(30)	講義	

科目区分		科目コード	授業科目	単位数	配当年次・学期・時間数								授業区分	備考
					1年次		2年次		3年次		4年次			
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
専門教育科目	医療・健康・福祉系	XP038	健康・医療心理学	2			(30)	(30)	(30)	(30)			講義	
		XP039	コミュニティ心理学	2	(30)	(30)	(30)	(30)						
		XP040	福祉心理学	2					(30)	(30)	(30)	(30)		
		XP041	公衆衛生学	2			(30)	(30)	(30)	(30)				
		XP042	睡眠改善学	2			(30)	(30)	(30)	(30)				
		XP043	人体の構造と機能及び疾病	2					(30)	(30)	(30)	(30)		
		XP044	精神疾患とその治療Ⅰ	2			(30)	(30)	(30)	(30)				
		XP045	精神疾患とその治療Ⅱ	2			(30)	(30)	(30)	(30)				
		XP046	高齢者支援演習	2					(30)	(30)	(30)	(30)	演習	
	産業・社会系	XP047	社会・集団・家族心理学A	2	(30)	(30)	(30)	(30)					講義	
		XP048	社会・集団・家族心理学B	2			(30)	(30)	(30)	(30)				
		XP049	社会調査法概論	2			(30)	(30)						
		XP050	司法・犯罪心理学	2					(30)	(30)	(30)	(30)		
		XP051	消費者心理学	2			(30)	(30)	(30)	(30)				
		XP052	産業・組織心理学	2					(30)	(30)	(30)	(30)		
		XP053	社会心理調査法実習Ⅰ	1					(30)	(30)	(30)	(30)	実習	
		XP054	社会心理調査法実習Ⅱ	1					(30)	(30)	(30)	(30)		
		XP055	心理学実践実習(産業・社会)	1					(30)	(30)	(30)	(30)		
	コミュニケーションプログラム	XP056	地域支援実習	1	(45)	(45)								
		XP057	ビジネス演習	2			(30)	(30)					演習	
		XP058	コミュニケーション実習	2					(60)	(60)	(60)	(60)	実習	
		XP059	メディアコミュニケーション実習	1			(30)	(30)	(30)	(30)				
		XP060	キャリア体験	1					(30)	(30)	(30)	(30)		

心理学科

〔進級要件〕

各年次に進級するためには所定の単位を修得しなければならない。

第2年次

スタンダード科目	「アカデミックリテラシー」を含め6単位以上修得
オプション科目	—
専門教育科目	—

第3年次

スタンダード科目	「スタンダード科目」、「オプション科目」、「専門教育科目」を含め、卒業に必要な単位数のうち50単位以上修得
オプション科目	
専門教育科目	

第4年次

スタンダード科目	13単位以上修得
オプション科目	11単位以上修得
専門教育科目	必修科目13単位および選択科目51単位を含め、計64単位以上修得

〔先修科目〕

Ⅰ　A欄に掲げる授業科目を履修するためには、卒業に必要な単位数の内からB欄に掲げる授業科目を含む70単位以上を修得していなければならない。

A欄	B欄
心理学実践実習（産業・社会）（3年次）	コミュニケーション演習
	ビジネス演習

Ⅱ　A欄に掲げる授業科目を履修するためには、B欄に掲げる授業科目の単位を前もって修得していなければならない。

A欄	B欄
専門演習Ⅱ（3年次）	専門演習Ⅰ
卒業研究Ⅱ（4年次）	卒業研究Ⅰ
心理演習Ⅱ（2年次）	心理演習Ⅰ
精神疾患とその治療Ⅱ（2年次）	精神疾患とその治療Ⅰ

公認心理師国家試験受験資格について

心理学科の者で、上記国家資格の受験資格を取得したい者は、以下の授業科目をすべて修得しなければなりません。

修得を要する科目

区　分		授　業　科　目　名	単位数
専門教育科目	基幹科目	心理学概論	②
		学習・言語心理学	2
		発達心理学	2
		感情・人格心理学	2
		知覚・認知心理学	2
		神経・生理心理学	2
		心理学統計法	②
		心理学研究法A	②
		心理学研究法C	2
		心理学実験	②
	臨床心理学系	臨床心理学概論	2
		心理学的支援法	2
		公認心理師の職責	2
		心理的アセスメント	2
		障害者・障害児心理学	2
		教育・学校心理学	2
		心理演習Ⅰ	2
		心理演習Ⅱ	2
		心理実習	2
		関係行政論	2
	医療・健康・福祉系	健康・医療心理学	2
		福祉心理学	2
		人体の構造と機能及び疾病	2
		精神疾患とその治療Ⅰ	2
		精神疾患とその治療Ⅱ	2
	産業・社会系	社会・集団・家族心理学A	2
		社会・集団・家族心理学B	2
		司法・犯罪心理学	2
		産業・組織心理学	2

○囲み数字の科目は、卒業のための必修科目、それ以外は選択科目

授業を通して取得を支援する資格について

1　認定心理士（卒業時申請）

心理学の専門家として必要な最小限の標準的基礎学力と技能を修得していると認定された者に対して与えらえる資格です。資格を取得したい者は、日本心理学会が定めた単位を修得した上で、卒業時に日本心理学会に申請してください。基礎から応用、講義科目から実習科目に至るまで、心理学の科目をバランスよく修得することが求められています。

参照：日本心理学会のホームページ（https://psych.or.jp/qualification/）

2　社会調査士（卒業時申請）

調査企画から報告書作成までの社会調査の全過程を学修することにより、基本的な調査方法や分析手法の妥当性、またその問題点を指摘することができると認定された者に対して与えられる資格です。資格を取得したい者は、社会調査協会が定めた単位を修得した上で、卒業時に社会調査協会に申請してください。

参照：社会調査協会のホームページ（http://jasr.or.jp/）

修得を要する科目（※の科目はいずれか一方のみで申請可。それ以外はすべての単位修得が申請には必要）

区　分	授　業　科　目　名	
専門教育科目	社会調査法概論	多変量解析演習※
	心理学研究法B	心理学研究法C※
	統計学	社会心理調査法実習Ⅰ
	心理学統計法	社会心理調査法実習Ⅱ

3　睡眠改善インストラクター（受験資格）

睡眠に関する正しい環境と生活習慣をアドバイスする「睡眠改善指導者」として、日本睡眠改善協議会が認定します。受験資格を取得したい者は、以下の授業科目の中から○印の科目と、それ以外に△印の科目から3科目6単位を修得しなければいけません。

修得を要する科目

区　分	授　業　科　目　名		単位数
専門教育科目	睡眠改善学	○	2
	地域支援実習	△	1
	健康・医療心理学	△	2
	心理学実験	△	2
	神経・生理心理学	△	2
	精神疾患とその治療Ⅰ	△	2
	精神疾患とその治療Ⅱ	△	2
	心理学研究法A	△	2

ロ　医療経営学科

注1．単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目
　2．時間数を(　)で囲んだ授業科目は前期または後期で開講する。

科目区分		科目コード	授業科目	単位数	配当年次・学期・時間数								授業区分	備考
					1年次		2年次		3年次		4年次			
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
専門教育科目	専門基礎科目	XM001	経営学入門	②	(30)	(30)							講義	
		XM002	医療制度論	②	(30)	(30)								
		XM003	社会保障論	②	(30)	(30)								
		XM004	医学・医療概論	②	(30)	(30)								
		XM005	医療関連法規	②			(30)	(30)						
		XM006	医学用語概論	②			(30)	(30)						
		XM007	情報システム学入門	②	(30)	(30)								
		XM008	病院管理学	②	(30)	(30)								
		XM009	救急処置演習	①	(30)	(30)							演習	
	専門科目	XM010	経営組織論	2			(30)	(30)					講義	
		XM011	医療と経営組織	2			(30)	(30)						
		XM012	人的資源管理論	2			(30)	(30)						
		XM013	医療と人的資源管理	2			(30)	(30)						
		XM014	非営利組織経営論	2				(30)	(30)					
		XM015	経営基礎数学	2	(30)	(30)								
		XM016	経営科学	2			(30)	(30)						
		XM017	生産管理論	2			(30)	(30)						
		XM018	医療経営科学	2					(30)	(30)				
		XM019	品質マネジメント論	2					(30)	(30)				
		XM020	医療機器と物品管理	2					(30)	(30)				
		XM021	医療施設建築計画論	2					(30)	(30)				
		XM022	医療福祉ユニバーサルデザイン	2					(30)	(30)				
		XM023	簿記論	2			(30)	(30)						
		XM024	簿記演習	1			(30)	(30)					演習	
		XM025	会計学	2			(30)	(30)					講義	
		XM026	財務管理論	2			(30)	(30)	(30)	(30)				
		XM027	経営情報処理演習	1			(30)	(30)	(30)	(30)			演習	
		XM028	管理会計	2			(30)	(30)	(30)	(30)			講義	
		XM029	非営利事業会計論	2					(30)	(30)				
		XM030	ミクロ経済学	2			(30)	(30)						
		XM031	マクロ経済学	2			(30)	(30)	(30)	(30)				
		XM032	公共経済学	2				(30)	(30)					
		XM033	医療経済学	2					(30)	(30)				
		XM034	地域医療システム論	2							(30)	(30)		
		XM035	医療コミュニケーション論	2			(30)	(30)						
		XM036	マーケティング論	2				(30)	(30)					
		XM037	医療とマーケティング	2					(30)	(30)				
		XM038	医療とリスクマネジメント	2					(30)	(30)				
		XM039	医療と流通	2						(30)	(30)			
		XM040	医療産業論	2					(30)	(30)	(30)	(30)		

科目区分		科目コード	授業科目	単位数	配当年次・学期・時間数								授業区分	備考
					1年次		2年次		3年次		4年次			
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
専門教育科目	専門科目	XM041	経営戦略論	2				(30)	(30)				講義	
		XM042	医療と経営戦略	2						(30)	(30)			
		XM043	人体構造機能学	2		(30)	(30)							
		XM044	メディカル・イングリッシュ	2			(30)	(30)						
		XM045	臨床医学Ⅰ	2			(30)	(30)						
		XM046	臨床医学Ⅱ	2				(30)	(30)					
		XM047	臨床医学Ⅲ	2				(30)	(30)					
		XM048	臨床医学Ⅳ	2				(30)	(30)					
		XM049	医療倫理	1				(15)	(15)					
		XM050	公衆衛生学	1					(15)	(15)				
		XM051	薬学概論	2					(30)	(30)				
		XM052	疾病分類学Ⅰ	2			(30)	(30)	(30)	(30)				
		XM053	疾病分類学Ⅱ	2			(30)	(30)	(30)	(30)				
		XM054	疾病分類学演習	1					(30)	(30)			演習	
		XM055	診療情報管理演習Ⅰ	1					(30)	(30)	(30)	(30)		
		XM056	診療情報管理演習Ⅱ	1					(30)	(30)	(30)	(30)		
		XM057	診療情報管理演習Ⅲ	1					(30)	(30)	(30)	(30)		
		XM058	診療報酬制度論	2			(30)	(30)					講義	
		XM059	診療報酬請求演習Ⅰ	1			(30)	(30)					演習	
		XM060	診療報酬請求演習Ⅱ	1			(30)	(30)						
		XM061	医師事務作業論	2				(30)	(30)				講義	
		XM062	医師事務作業演習	1				(30)	(30)				演習	
		XM063	医療事務概論	2			(30)	(30)	(30)	(30)			講義	
		XM064	医療統計学	2			(30)	(30)	(30)	(30)				
		XM065	医療情報学Ⅰ	2			(30)	(30)						
		XM066	医療情報学Ⅱ	2			(30)	(30)	(30)	(30)				
		XM067	医療情報システム	2					(30)	(30)	(30)	(30)		
		XM068	医療情報システム演習	1							(30)	(30)	演習	
		XM069	診療情報管理論	2			(30)	(30)					講義	
		XM070	情報システム学Ⅰ	2			(30)	(30)						
		XM071	情報システム学Ⅱ	2					(30)	(30)				
		XM072	医療経営データベース演習	1					(30)	(30)			演習	
		XM073	医療経営情報処理演習	1					(30)	(30)				
		XM074	医療経営総合演習	1			(15)	(15)	(15)	(15)				
		XM075	ビジネスマナー・接遇演習	1					(30)	(30)				
		XM076	医療ボランティア	1	(30)	(30)								
		XM077	医療施設管理実習事前演習	1			(30)	(30)						
		XM078	医療施設管理実習	2					(90)	(90)			実習	
		XM079	フィールドワーク	1					(30)	(30)			演習	
		XM080	インターンシップⅠ	1			(45)	(45)					実習	
		XM081	インターンシップⅡ	1			(45)	(45)						
		XM082	医療経営演習Ⅰ	①			(30)	(30)					演習	

科目区分		科目コード	授業科目	単位数	配当年次・学期・時間数								授業区分	備考
					1年次		2年次		3年次		4年次			
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
専門教育科目	専門科目	XM083	医療経営演習Ⅱ	①			(30)	(30)					演習	
		XM084	専門演習Ⅰ	②					(60)	(60)				
		XM085	専門演習Ⅱ	②					(60)	(60)				
		XM086	卒業研究Ⅰ	②							(60)	(60)		
		XM087	卒業研究Ⅱ	②							(60)	(60)		

医療経営学科

〔進級要件〕

各年次に進級するためには所定の単位を修得しなければならない。

第2年次

スタンダード科目	―
オプション科目	―
専門教育科目	必修科目および選択科目から計10単位以上修得

第3年次

スタンダード科目	―
オプション科目	―
専門教育科目	1､2年次開講科目のうち、必修科目および選択科目から30単位以上修得

第4年次

スタンダード科目	10単位以上を修得
オプション科目	必修科目および選択科目から計4単位以上を修得
専門教育科目	必修科目および選択科目から66単位以上を修得。ただし、「医療ボランティア」、「フィールドワーク」、「医療施設管理実習」のうち、いずれか1科目を修得すること。

〔先修科目〕

A欄に掲げる授業科目を履修するためには、B欄に掲げる授業科目（先修科目）の単位を前もって修得すること。

A欄	B欄
医師事務作業論（2年次） 医師事務作業演習（2年次）	診療報酬制度論 診療報酬請求演習Ⅰ 診療報酬請求演習Ⅱ
診療情報管理演習Ⅰ（3年次） 診療情報管理演習Ⅱ（3年次） 診療情報管理演習Ⅲ（3年次）	医療制度論 病院管理学 医学・医療概論 医学用語概論 人体構造機能学 臨床医学Ⅰ 臨床医学Ⅱ 臨床医学Ⅲ 臨床医学Ⅳ 公衆衛生学 疾病分類学Ⅰ 疾病分類学Ⅱ 疾病分類学演習 医療統計学 医療情報学Ⅰ 診療情報管理論
医療情報学Ⅱ（3年次）	医療情報学Ⅰ
医療施設管理実習（3年次）	医療施設管理実習事前演習
医療情報システム演習（4年次）	情報システム学Ⅱ 医療情報学Ⅱ
卒業研究Ⅱ（4年次）	卒業研究Ⅰ

〔注〕A欄とB欄の授業科目は、同時に履修することはできない。

診療情報管理士受験資格について

医療経営学科の者で、上記資格試験の受験資格を取得したい者は、以下の授業科目を修得しなければなりません。

修得を要する科目

科目区分	授　業　科　目　名	単位数	時間数	開講年次
専門教育科目	医療制度論	2	30	1
	病院管理学	2	30	1
	医学・医療概論	2	30	1
	医学用語概論	2	30	2
	人体構造機能学	2	30	1・2
	臨床医学Ⅰ	2	30	2
	臨床医学Ⅱ	2	30	2・3
	臨床医学Ⅲ	2	30	2・3
	臨床医学Ⅳ	2	30	2・3
	公衆衛生学	1	15	3
	疾病分類学Ⅰ	2	30	2・3
	疾病分類学Ⅱ	2	30	2・3
	疾病分類学演習	1	30	3
	医療統計学	2	30	2・3
	医療情報学Ⅰ	2	30	2
	診療情報管理論	2	30	2
	医療施設管理実習	2	90	3

開講年次については表記のいずれかの年次で開講する。

八　医療福祉学科

①　医療福祉学専攻

注1．単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目
2．単位数を□で囲んだ授業科目は選択必修科目
3．時間数を(　)で囲んだ授業科目は前期または後期で開講する。

科目区分		科目コード	授業科目	単位数	配当年次・学期・時間数								授業区分	備考
					1年次		2年次		3年次		4年次			
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
専門基礎科目		XS001	現代社会と福祉Ⅰ	2	(30)	(30)							講義	
		XS002	現代社会と福祉Ⅱ	2	(30)	(30)								
		XS003	ソーシャルワーク入門	①	(30)	(30)							演習	
		XS004	医学・医療概論	1	(15)	(15)							講義	
		XS005	医療・生命倫理	1	(15)	(15)								
専門科目	社会福祉系科目	XS006	人体の構造と機能及び疾病	2	(30)	(30)								
		XS007	社会調査の基礎	2			(30)	(30)						
		XS012	相談援助の基盤と専門職Ⅰ	2	(30)	(30)								
		XS013	相談援助の基盤と専門職Ⅱ	2	(30)	(30)								
		XS008	相談援助の理論と方法ⅠA	2			(30)	(30)						
		XS009	相談援助の理論と方法ⅠB	2			(30)	(30)						
		XS010	相談援助の理論と方法ⅡA	2			(30)	(30)						
		XS011	相談援助の理論と方法ⅡB	2			(30)	(30)						
		XS014	地域福祉の理論と方法Ⅰ	2			(30)	(30)						
		XS015	地域福祉の理論と方法Ⅱ	2			(30)	(30)	(30)	(30)				
		XS016	福祉行財政と福祉計画	2			(30)	(30)	(30)	(30)				
		XS017	福祉サービスの組織と経営	2			(30)	(30)	(30)	(30)				
		XS018	社会保障Ⅰ	2			(30)	(30)						
		XS019	社会保障Ⅱ	2			(30)	(30)						
		XS020	高齢者に対する支援と介護保険制度Ⅰ	2	(30)	(30)								
		XS021	高齢者に対する支援と介護保険制度Ⅱ	2	(30)	(30)								
		XS022	障害者に対する支援と障害者自立支援制度	2			(30)	(30)						
		XS023	障がいの理解	2	(30)	(30)								
		XS024	児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度	2	(30)	(30)	(30)	(30)						
		XS025	低所得者に対する支援と生活保護制度	2					(30)	(30)				
		XS026	保健医療サービス	2			(30)	(30)						
		XS027	就労支援サービス	1					(15)	(15)				
		XS028	権利擁護と成年後見制度	2					(30)	(30)				
		XS029	更生保護制度	1					(15)	(15)				
		XS030	社会福祉援助技術演習Ⅰ	3					(90)	(90)			演習	
		XS031	社会福祉援助技術演習Ⅱ	2					(60)	(60)				
		XS032	社会福祉援助技術現場実習指導Ⅰ	1					(30)	(30)				
		XS033	社会福祉援助技術現場実習指導Ⅱ	1					(30)	(30)				
		XS034	社会福祉援助技術現場実習指導Ⅲ	1					(30)	(30)				
		XS035	社会福祉援助技術現場実習	4					180				実習	
	精神保健福祉系科目	XS036	精神疾患とその治療Ⅰ	2					(30)	(30)			講義	
		XS037	精神疾患とその治療Ⅱ	2					(30)	(30)				
		XS038	精神保健の課題と支援Ⅰ	2			(30)	(30)						
		XS039	精神保健の課題と支援Ⅱ	2			(30)	(30)						

科目区分		科目コード	授業科目	単位数	配当年次・学期・時間数								授業区分	備考
					1年次		2年次		3年次		4年次			
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
専門科目	精神保健福祉系科目	XS040	精神保健福祉相談援助の基盤(専門)	2			(30)	(30)					講義	
		XS041	精神保健福祉の理論と相談援助の展開ⅠA	2					(30)	(30)				
		XS042	精神保健福祉の理論と相談援助の展開ⅠB	2					(30)	(30)				
		XS043	精神保健福祉の理論と相談援助の展開ⅡA	2							(30)	(30)		
		XS044	精神保健福祉の理論と相談援助の展開ⅡB	2							(30)	(30)		
		XS045	精神保健福祉に関する制度とサービスⅠ	2					(30)	(30)				
		XS046	精神保健福祉に関する制度とサービスⅡ	2					(30)	(30)				
		XS047	精神障害者の生活支援システム	2					(30)	(30)				
		XS048	精神保健福祉援助演習Ⅰ	1					(30)	(30)			演習	
		XS049	精神保健福祉援助演習Ⅱ	1					(30)	(30)				
		XS050	精神保健福祉援助演習Ⅲ	1							(30)	(30)		
		XS051	精神保健福祉援助実習指導Ⅰ	1					30					
		XS052	精神保健福祉援助実習指導Ⅱ	1					(30)	(30)				
		XS053	精神保健福祉援助実習指導Ⅲ	1							(30)	(30)		
		XS054	精神保健福祉援助実習	5							225		実習	
	介護福祉系科目	XS055	発達と老化の理解	2			(30)	(30)					講義	
		XS056	認知症の理解	2					(30)	(30)				
		XS057	認知症のケア	2					(30)	(30)				
		XS058	心と体の仕組み	2	(30)	(30)								
	保育系科目	XS059	保育原理	2	(30)	(30)								
		XS060	教育原理	2	(30)	(30)								
		XS061	社会的養護Ⅰ	2					(30)	(30)				
		XS062	保育者論	2	(30)	(30)	(30)	(30)						
		XS063	保育の心理学	2	(30)	(30)								
		XS064	子ども家庭支援の心理学	2	(30)	(30)								
		XS065	子どもの保健	2			(30)	(30)						
		XS066	子ども家庭支援論	2			(30)	(30)						
		XS067	児童文学	2			(30)	(30)						
	関連科目	XS068	国際福祉論	2			(30)	(30)						
		XS069	国際医療福祉演習	1	(30)	(30)							演習	
		XS070	社会福祉法概論	2			(30)	(30)					講義	
		XS071	音楽療法概論	2			(30)	(30)						
		XS072	生涯発達心理学	2			(30)	(30)						
		XS073	障害者心理学	2	(30)	(30)								
		XS074	社会理論と社会システム	2	(30)	(30)								
		XS075	社会福祉総論Ⅰ	2							(30)	(30)		
		XS076	社会福祉総論Ⅱ	2							(30)	(30)		
		XS077	総合福祉論	4							(120)	(120)		
		XS078	ウェルネスビジネス論Ⅰ	2			(30)	(30)						
		XS079	ウェルネスビジネス論Ⅱ	2			(30)	(30)						

科目区分		科目コード	授業科目	単位数	配当年次・学期・時間数								授業区分	備考
					1年次		2年次		3年次		4年次			
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
専門科目	専門演習	XS080	専門演習ⅠA	①			(30)	(30)					演習	
		XS081	専門演習ⅠB	①			(30)	(30)						
		XS082	専門演習ⅡA	②					(60)	(60)				
		XS083	専門演習ⅡB	②					(60)	(60)				
		XS084	卒業研究Ⅰ	②							(60)	(60)		
		XS085	卒業研究Ⅱ	②							(60)	(60)		

【教職に関する科目】

科目コード	授業科目	単位数	配当年次・学期・時間数								授業区分	備考
			1年次		2年次		3年次		4年次			
			前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
97001	介護概論（介護技術を含む）	2			(30)	(30)	(30)	(30)			演習	
97002	社会福祉総合実習	2					(90)	(90)	(90)	(90)	実習	
97003	福祉科教育法Ⅰ	2			(30)	(30)	(30)	(30)			講義	
97004	福祉科教育法Ⅱ	2			(30)	(30)	(30)	(30)				
91012	教育原論	1	(15)	(15)								
92014	教職概論	2	(30)	(30)								
92041	教育制度論	2			(30)	(30)						
92031	学校教育心理学	2			(30)	(30)						
92061	特別支援教育論	1			(15)	(15)						
93012	教育課程論	2					(30)	(30)				
93192	総合的な学習の時間の指導法	1					(15)	(15)				
93193	特別活動の指導法	2					(30)	(30)				
93103	教育方法論	2			(30)	(30)						
94013	生徒指導論	1			(15)	(15)						
94024	教育相談	1					(15)	(15)				
94041	進路指導・キャリア教育論	1					(15)	(15)				
95042	教育実習（高）	3						−	−	−	実習	
95023	教職実践演習（高）	2								30	演習	

医療福祉学科　医療福祉学専攻

〔進級要件〕

各年次に進級するためには所定の単位を修得しなければならない。

第2年次

スタンダード科目	「アカデミックリテラシー」の単位を修得
オプション科目	—
専門教育科目	第1年次配当科目の選択必修科目のうち8単位以上を修得

第3年次

スタンダード科目	—
オプション科目	—
専門教育科目	第2年次配当科目の必修科目および選択必修科目のうち6単位以上を修得

第4年次

スタンダード科目	必修科目15単位以上修得
オプション科目	4単位以上修得
専門教育科目	必修科目および選択必修科目から30単位以上ならびに選択科目30単位以上を含め、計60単位以上修得

〔先修科目〕

A欄に掲げる授業科目を履修するためには、B欄に掲げる授業科目（先修科目）の単位を前もって修得し、または同時に履修していなければならない。

A欄	B欄
社会福祉援助技術現場実習（3年次）	社会福祉援助技術現場実習指導Ⅰ・Ⅱ
精神保健福祉援助実習（3年次・4年次）	精神保健福祉援助実習指導Ⅰ（同時履修不可）

② 介護福祉学専攻

注1．単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目
2．単位数を□で囲んだ授業科目は選択必修科目
3．時間数を（ ）で囲んだ授業科目は前期または後期で開講する。

科目区分		科目コード	授業科目	単位数	配当年次・学期・時間数								授業区分	備考
					1年次		2年次		3年次		4年次			
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
専門基礎科目		XS201	現代社会と福祉Ⅰ	2	(30)	(30)							講義	
		XS202	現代社会と福祉Ⅱ	2	(30)	(30)								
		XS203	ソーシャルワーク入門	①	(30)	(30)							演習	
		XS204	医学・医療概論	1	(15)	(15)							講義	
		XS205	医療・生命倫理	1	(15)	(15)								
専門科目	社会福祉系科目	XS206	人体の構造と機能及び疾病	2	(30)	(30)								
		XS207	社会調査の基礎	2			(30)	(30)						
		XS212	相談援助の基盤と専門職Ⅰ	2	(30)	(30)								
		XS213	相談援助の基盤と専門職Ⅱ	2	(30)	(30)								
		XS208	相談援助の理論と方法ⅠA	2			(30)	(30)						
		XS209	相談援助の理論と方法ⅠB	2			(30)	(30)						
		XS210	相談援助の理論と方法ⅡA	2			(30)	(30)						
		XS211	相談援助の理論と方法ⅡB	2			(30)	(30)						
		XS214	地域福祉の理論と方法Ⅰ	2			(30)	(30)						
		XS215	地域福祉の理論と方法Ⅱ	2			(30)	(30)	(30)	(30)				
		XS216	福祉行財政と福祉計画	2			(30)	(30)	(30)	(30)				
		XS217	福祉サービスの組織と経営	2			(30)	(30)	(30)	(30)				
		XS218	社会保障Ⅰ	2			(30)	(30)						
		XS219	社会保障Ⅱ	2			(30)	(30)						
		XS220	高齢者に対する支援と介護保険制度Ⅰ	2	(30)	(30)								
		XS221	高齢者に対する支援と介護保険制度Ⅱ	2	(30)	(30)								
		XS222	障害者に対する支援と障害者自立支援制度	2			(30)	(30)						
		XS223	障がいの理解	2	(30)	(30)								
		XS224	児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度	2	(30)	(30)	(30)	(30)						
		XS225	低所得者に対する支援と生活保護制度	2					(30)	(30)				
		XS226	保健医療サービス	2			(30)	(30)						
		XS227	就労支援サービス	1					(15)	(15)				
		XS228	権利擁護と成年後見制度	2					(30)	(30)				
		XS229	更生保護制度	1					(15)	(15)				
		XS230	社会福祉援助技術演習Ⅰ	3					(90)	(90)			演習	
		XS231	社会福祉援助技術演習Ⅱ	2					(60)	(60)				
		XS232	社会福祉援助技術現場実習指導Ⅰ	1					(30)	(30)				
		XS233	社会福祉援助技術現場実習指導Ⅱ	1					(30)	(30)				
		XS234	社会福祉援助技術現場実習指導Ⅲ	1					(30)	(30)				
		XS235	社会福祉援助技術現場実習	4					180				実習	
	精神保健福祉系科目	XS236	精神疾患とその治療Ⅰ	2					(30)	(30)			講義	
		XS237	精神疾患とその治療Ⅱ	2					(30)	(30)				
		XS238	精神保健の課題と支援Ⅰ	2			(30)	(30)						
		XS239	精神保健の課題と支援Ⅱ	2			(30)	(30)						

科目区分		科目コード	授業科目	単位数	配当年次・学期・時間数								授業区分	備考
					1年次		2年次		3年次		4年次			
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
専門科目	精神保健福祉系科目	XS240	精神保健福祉相談援助の基盤(専門)	2			(30)	(30)					講義	
		XS241	精神保健福祉に関する制度とサービスⅠ	2					(30)	(30)				
		XS242	精神保健福祉に関する制度とサービスⅡ	2					(30)	(30)				
		XS243	精神障害者の生活支援システム	2					(30)	(30)				
	介護福祉系科目	XS244	介護の基本ⅠA	2	(30)	(30)								
		XS245	介護の基本ⅠB	2	(30)	(30)								
		XS246	介護の基本Ⅱ	2					(30)	(30)				
		XS247	リハビリテーション論	2					(30)	(30)				
		XS248	レクリエーション活動援助法	1	(30)	(30)							演習	
		XS249	介護マネジメント論	2					(30)	(30)			講義	
		XS250	コミュニケーション技術Ⅰ	1			(30)	(30)					演習	
		XS251	コミュニケーション技術Ⅱ	1					(30)	(30)				
		XS252	家政学概論Ⅰ	2			(30)	(30)					講義	
		XS253	家政学概論Ⅱ	2			(30)	(30)						
		XS254	家政学演習Ⅰ(栄養)	1			(30)	(30)					演習	
		XS255	家政学演習Ⅱ(被服)	1			(30)	(30)	(30)	(30)				
		XS256	生活支援技術Ⅰ	2	(60)	(60)								
		XS257	生活支援技術Ⅱ	2	(60)	(60)								
		XS258	生活支援技術Ⅲ	1			(30)	(30)						
		XS259	生活支援技術Ⅳ	1					(30)	(30)				
		XS260	介護過程Ⅰ	2	(30)	(30)							講義	
		XS261	介護過程ⅡA	1			(30)	(30)					演習	
		XS262	介護過程ⅡB	1			(30)	(30)						
		XS263	介護過程ⅢA	1					(30)	(30)				
		XS264	介護過程ⅢB	1					(30)	(30)				
		XS265	介護総合演習Ⅰ	1	(40)	(40)								
		XS266	介護総合演習Ⅱ	1			(40)	(40)						
		XS267	介護総合演習Ⅲ	1					(40)	(40)				
		XS268	介護実習Ⅰ	2	90								実習	
		XS269	介護実習Ⅱ	4			180							
		XS270	介護実習Ⅲ	4					180					
		XS271	発達と老化の理解	2			(30)	(30)					講義	
		XS272	認知症の理解	2					(30)	(30)				
		XS273	認知症のケア	2					(30)	(30)				
		XS274	心と体の仕組み	2	(30)	(30)								
		XS275	介護予防と終末期のケア	2					(30)	(30)	(30)			
		XS276	医療的ケアⅠ	2					(30)	(30)				
		XS277	医療的ケアⅡ	2					(30)	(30)				
		XS278	医療的ケアⅢ	1					(30)	(30)			演習	

科目区分		科目コード	授業科目	単位数	配当年次・学期・時間数								授業区分	備考
					1年次		2年次		3年次		4年次			
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
専門科目	保育系科目	XS279	保育原理	2	(30)	(30)							講義	
		XS280	教育原理	2	(30)	(30)								
		XS281	社会的養護Ⅰ	2					(30)	(30)				
		XS282	保育者論	2	(30)	(30)	(30)	(30)						
		XS283	保育の心理学	2	(30)	(30)								
		XS284	子ども家庭支援の心理学	2	(30)	(30)								
		XS285	子どもの保健	2			(30)	(30)						
		XS286	子ども家庭支援論	2			(30)	(30)						
		XS287	児童文学	2			(30)	(30)						
	関連科目	XS288	国際福祉論	2			(30)	(30)						
		XS289	国際医療福祉演習	1	(30)	(30)							演習	
		XS290	社会福祉法概論	2			(30)	(30)					講義	
		XS291	音楽療法概論	2			(30)	(30)						
		XS292	生涯発達心理学	2			(30)	(30)						
		XS293	障害者心理学	2	(30)	(30)								
		XS294	社会理論と社会システム	2	(30)	(30)								
		XS295	社会福祉総論Ⅰ	2							(30)	(30)		
		XS296	社会福祉総論Ⅱ	2							(30)	(30)		
		XS297	総合福祉論	4							(120)	(120)		
		XS298	ウェルネスビジネス論Ⅰ	2			(30)	(30)						
		XS299	ウェルネスビジネス論Ⅱ	2			(30)	(30)						
	専門演習	XS300	専門演習ⅠA	①			(30)	(30)					演習	
		XS301	専門演習ⅠB	①			(30)	(30)						
		XS302	専門演習ⅡA	②					(60)	(60)				
		XS303	専門演習ⅡB	②					(60)	(60)				
		XS304	卒業研究Ⅰ	②							(60)	(60)		
		XS305	卒業研究Ⅱ	②							(60)	(60)		

【教職に関する科目】

科目コード	授　業　科　目	単位数	配当年次・学期・時間数								授業区分	備考
			1年次		2年次		3年次		4年次			
			前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
97001	介護概論（介護技術を含む）	2			(30)	(30)	(30)	(30)			演習	
97002	社会福祉総合実習	2					(90)	(90)	(90)	(90)	実習	
97003	福祉科教育法Ⅰ	2			(30)	(30)	(30)	(30)			講義	
97004	福祉科教育法Ⅱ	2			(30)	(30)	(30)	(30)				
91012	教育原論	1	(15)	(15)								
92014	教職概論	2	(30)	(30)								
92041	教育制度論	2			(30)	(30)						
92031	学校教育心理学	2			(30)	(30)						
92061	特別支援教育論	1			(15)	(15)						
93012	教育課程論	2					(30)	(30)				
93192	総合的な学習の時間の指導法	1					(15)	(15)				
93193	特別活動の指導法	2					(30)	(30)				
93103	教育方法論	2			(30)	(30)						
94013	生徒指導論	1			(15)	(15)						
94024	教育相談	1					(15)	(15)				
94041	進路指導・キャリア教育論	1					(15)	(15)				
95042	教育実習（高）	3						−	−	−	実習	
95023	教職実践演習（高）	2								30	演習	

医療福祉学科　介護福祉学専攻

〔進級要件〕

各年次に進級するためには所定の単位を修得しなければならない。

第2年次

スタンダード科目	「アカデミックリテラシー」の単位を修得
オプション科目	―
専門教育科目	第1年次配当科目の選択必修科目のうち12単位以上を修得

第3年次

スタンダード科目	―
オプション科目	―
専門教育科目	第2年次配当科目の必修科目および選択必修科目のうち5単位以上を修得

第4年次

スタンダード科目	必修科目15単位以上修得
オプション科目	4単位以上修得
専門教育科目	必修科目および選択必修科目から43単位以上ならびに選択科目17単位以上を含め、計60単位以上修得

〔先修科目〕

A欄に掲げる授業科目を履修するためには、B欄に掲げる授業科目（先修科目）の単位を前もって修得し、または同時に履修していなければならない。

A欄	B欄
介護実習Ⅰ（1年次）	介護総合演習Ⅰ 介護過程Ⅰ
介護実習Ⅱ（2年次）	介護総合演習Ⅱ 介護過程ⅡA・ⅡB 介護実習Ⅰ
介護実習Ⅲ（3年次）	介護総合演習Ⅲ 介護過程ⅢA・ⅢB 介護実習Ⅱ
医療的ケアⅡ（3年次）	医療的ケアⅠ
医療的ケアⅢ（3年次）	医療的ケアⅡ

③　保育福祉学専攻

注1．単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目
2．単位数を□で囲んだ授業科目は選択必修科目
3．時間数を(　)で囲んだ授業科目は前期または後期で開講する。

科目区分		科目コード	授業科目	単位数	配当年次・学期・時間数								授業区分	備考
					1年次		2年次		3年次		4年次			
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
専門基礎科目		XS401	現代社会と福祉Ⅰ	2	(30)	(30)							講義	
		XS402	現代社会と福祉Ⅱ	2	(30)	(30)								
		XS403	ソーシャルワーク入門	①	(30)	(30)							演習	
		XS404	医学・医療概論	1	(15)	(15)							講義	
		XS405	医療・生命倫理	1	(15)	(15)								
専門科目	社会福祉系科目	XS406	人体の構造と機能及び疾病	2	(30)	(30)								
		XS407	社会調査の基礎	2			(30)	(30)						
		XS412	相談援助の基盤と専門職Ⅰ	2	(30)	(30)								
		XS413	相談援助の基盤と専門職Ⅱ	2	(30)	(30)								
		XS408	相談援助の理論と方法Ⅰ A	2			(30)	(30)						
		XS409	相談援助の理論と方法Ⅰ B	2			(30)	(30)						
		XS410	相談援助の理論と方法Ⅱ A	2			(30)	(30)						
		XS411	相談援助の理論と方法Ⅱ B	2			(30)	(30)						
		XS414	地域福祉の理論と方法Ⅰ	2			(30)	(30)						
		XS415	地域福祉の理論と方法Ⅱ	2			(30)	(30)	(30)	(30)				
		XS416	福祉行財政と福祉計画	2			(30)	(30)	(30)	(30)				
		XS417	福祉サービスの組織と経営	2			(30)	(30)	(30)	(30)				
		XS418	社会保障Ⅰ	2			(30)	(30)						
		XS419	社会保障Ⅱ	2			(30)	(30)						
		XS420	高齢者に対する支援と介護保険制度Ⅰ	2	(30)	(30)								
		XS421	高齢者に対する支援と介護保険制度Ⅱ	2	(30)	(30)								
		XS422	障害者に対する支援と障害者自立支援制度	2			(30)	(30)						
		XS423	障がいの理解	2	(30)	(30)								
		XS424	児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度	2	(30)	(30)	(30)	(30)						
		XS425	低所得者に対する支援と生活保護制度	2					(30)	(30)				
		XS426	保健医療サービス	2			(30)	(30)						
		XS427	就労支援サービス	1					(15)	(15)				
		XS428	権利擁護と成年後見制度	2					(30)	(30)				
		XS429	更生保護制度	1					(15)	(15)				
		XS430	社会福祉援助技術演習Ⅰ	3					(90)	(90)			演習	
		XS431	社会福祉援助技術演習Ⅱ	2					(60)	(60)				
		XS432	社会福祉援助技術現場実習指導Ⅰ	1					(30)	(30)				
		XS433	社会福祉援助技術現場実習指導Ⅱ	1					(30)	(30)				
		XS434	社会福祉援助技術現場実習指導Ⅲ	1					(30)	(30)				
		XS435	社会福祉援助技術現場実習	4					180				実習	
	精神保健福祉系科目	XS436	精神疾患とその治療Ⅰ	2					(30)	(30)			講義	
		XS437	精神疾患とその治療Ⅱ	2					(30)	(30)				
		XS438	精神保健の課題と支援Ⅰ	2			(30)	(30)						
		XS439	精神保健の課題と支援Ⅱ	2			(30)	(30)						

科目区分		科目コード	授業科目	単位数	配当年次・学期・時間数								授業区分	備考
					1年次		2年次		3年次		4年次			
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
専門科目	精神保健福祉系科目	XS440	精神保健福祉相談援助の基盤(専門)	2			(30)	(30)					講義	
		XS441	精神保健福祉に関する制度とサービスⅠ	2					(30)	(30)				
		XS442	精神保健福祉に関する制度とサービスⅡ	2					(30)	(30)				
		XS443	精神障害者の生活支援システム	2					(30)	(30)				
	介護福祉系科目	XS444	発達と老化の理解	2			(30)	(30)						
		XS445	認知症の理解	2					(30)	(30)				
		XS446	認知症のケア	2					(30)	(30)				
		XS447	心と体の仕組み	2	(30)	(30)								
	保育系科目	XS448	保育原理	2	(30)	(30)								
		XS449	教育原理	2	(30)	(30)								
		XS450	子育て支援	1					(15)	(15)			演習	
		XS451	社会的養護Ⅰ	2					(30)	(30)			講義	
		XS452	保育者論	2	(30)	(30)	(30)	(30)						
		XS453	保育の心理学	2	(30)	(30)								
		XS454	子ども家庭支援の心理学	2	(30)	(30)								
		XS455	子どもの理解と援助	1	(15)	(15)							演習	
		XS456	子どもの保健	2			(30)	(30)					講義	
		XS457	子どもの健康と安全	1			(15)	(15)					演習	
		XS458	子どもの食と栄養	2	(30)	(30)								
		XS459	子ども家庭支援論	2			(30)	(30)					講義	
		XS460	保育の計画と評価	2	(30)	(30)								
		XS461	保育内容総論	1	(15)	(15)							演習	
		XS462	保育内容演習Ⅰ（健康）	1	(15)	(15)								
		XS463	保育内容演習Ⅱ（人間関係）	1			(15)	(15)						
		XS464	保育内容演習Ⅲ（環境）	1			(15)	(15)						
		XS465	保育内容演習Ⅳ（言葉）	1	(15)	(15)								
		XS466	保育内容演習Ⅴ（表現）	1	(15)	(15)								
		XS467	児童文学	2			(30)	(30)					講義	
		XS468	乳児保育Ⅰ	2			(30)	(30)						
		XS469	乳児保育Ⅱ	1			(15)	(15)					演習	
		XS470	障がい児保育	2					(30)	(30)				
		XS471	社会的養護Ⅱ	1					(15)	(15)				
		XS472	保育内容の理解と方法Ⅰ	2	(30)	(30)								
		XS473	保育内容の理解と方法Ⅱ	2			(30)	(30)						
		XS474	保育内容の理解と方法Ⅲ	1	(15)	(15)							演習	
		XS475	母子保健	1					(15)	(15)				
		XS476	病児保育	1					(15)	(15)				
		XS477	保育実習概論	1			(15)	(15)						
		XS478	保育実習指導Ⅰ－1（保育所）	1			(15)	(15)						
		XS479	保育実習指導Ⅰ－2（施設）	1					(15)	(15)				

科目区分		科目コード	授業科目	単位数	配当年次・学期・時間数								授業区分	備考
					1年次		2年次		3年次		4年次			
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
専門科目	保育系科目	XS480	保育実習Ⅰ-1（保育所）	2			90						実習	
		XS481	保育実習Ⅰ-2（施設）	2					90					
		XS482	保育実践演習	2					(30)	(30)	(30)	(30)	演習	
		XS483	保育実習指導Ⅱ	1					(15)	(15)				
		XS484	保育実習Ⅱ	2					90				実習	
		XS485	保育実習指導Ⅲ	1					(15)	(15)			演習	
		XS486	保育実習Ⅲ	2					90				実習	
	関連科目	XS487	国際福祉論	2			(30)	(30)					講義	
		XS488	国際医療福祉演習	1	(30)	(30)							演習	
		XS489	社会福祉法概論	2			(30)	(30)					講義	
		XS490	音楽療法概論	2			(30)	(30)						
		XS491	生涯発達心理学	2			(30)	(30)						
		XS492	障害者心理学	2	(30)	(30)								
		XS493	社会理論と社会システム	2	(30)	(30)								
		XS494	社会福祉総論Ⅰ	2							(30)	(30)		
		XS495	社会福祉総論Ⅱ	2							(30)	(30)		
		XS496	総合福祉論	4							(120)	(120)		
		XS497	ウェルネスビジネス論Ⅰ	2			(30)	(30)						
		XS498	ウェルネスビジネス論Ⅱ	2			(30)	(30)						
	専門演習	XS499	専門演習ⅠA	①			(30)	(30)					演習	
		XS500	専門演習ⅠB	①			(30)	(30)						
		XS501	専門演習ⅡA	②					(60)	(60)				
		XS502	専門演習ⅡB	②					(60)	(60)				
		XS503	卒業研究Ⅰ	②							(60)	(60)		
		XS504	卒業研究Ⅱ	②							(60)	(60)		

【教職に関する科目】

科目コード	授　業　科　目	単位数	配当年次・学期・時間数								授業区分	備考
			1年次		2年次		3年次		4年次			
			前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
97001	介護概論（介護技術を含む）	2			(30)	(30)	(30)	(30)			演習	
97002	社会福祉総合実習	2					(90)	(90)	(90)	(90)	実習	
97003	福祉科教育法Ⅰ	2			(30)	(30)	(30)	(30)			講義	
97004	福祉科教育法Ⅱ	2			(30)	(30)	(30)	(30)				
91012	教育原論	1	(15)	(15)								
92014	教職概論	2	(30)	(30)								
92041	教育制度論	2			(30)	(30)						
92031	学校教育心理学	2			(30)	(30)						
92061	特別支援教育論	1			(15)	(15)						
93012	教育課程論	2					(30)	(30)				
93192	総合的な学習の時間の指導法	1					(15)	(15)				
93193	特別活動の指導法	2					(30)	(30)				
93103	教育方法論	2			(30)	(30)						
94013	生徒指導論	1			(15)	(15)						
94024	教育相談	1					(15)	(15)				
94041	進路指導・キャリア教育論	1					(15)	(15)				
95042	教育実習（高）	3						−	−	−	実習	
95023	教職実践演習（高）	2								30	演習	

医療福祉学科　保育福祉学専攻

〔進級要件〕

各年次に進級するためには所定の単位を修得しなければならない。

第2年次

スタンダード科目	「アカデミックリテラシー」の単位を修得
オプション科目	—
専門教育科目	第1年次配当科目の選択必修科目のうち6単位以上を修得

第3年次

スタンダード科目	—
オプション科目	—
専門教育科目	第2年次配当科目の必修科目および選択必修科目のうち6単位以上を修得

第4年次

スタンダード科目	必修科目15単位以上修得
オプション科目	4単位以上修得
専門教育科目	必修科目および選択必修科目から39単位以上ならびに選択科目21単位以上を含め、計60単位以上修得

〔先修科目〕

A欄に掲げる授業科目を履修するためには、B欄に掲げる授業科目（先修科目）の単位を前もって修得し、または同時に履修していなければならない。

A欄	B欄
保育実習Ⅰ－1（保育所）（2年次）	保育原理（同時履修不可） 保育内容総論（同時履修不可） 保育内容演習Ⅰ（健康）（同時履修不可） 保育内容演習Ⅳ（言葉）（同時履修不可） 保育実習指導Ⅰ－1（保育所）
保育実習Ⅰ－2（施設）（3年次）	保育実習指導Ⅰ－2（施設） 子どもの保健（同時履修不可） 児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度（同時履修不可）
保育実習Ⅱ（3年次）	保育実習指導Ⅱ 子どもの保健（同時履修不可） 児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度（同時履修不可）
保育実習Ⅲ（3年次）	保育実習指導Ⅲ 子どもの保健（同時履修不可） 児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度（同時履修不可）

社会福祉士国家試験の受験資格について

医療福祉学科（医療福祉学専攻・介護福祉学専攻・保育福祉学専攻）の者で、上記国家資格の受験資格を取得したい者は、以下の授業科目を修得しなければなりません。

修得を要する科目

科目区分	授　業　科　目　名	単位数	時間数	開講年次
オプション科目（ベーシック）	心理学	2	30	1
専門基礎科　目	現代社会と福祉Ⅰ	2	30	1
	現代社会と福祉Ⅱ	2	30	1
専門教育科目	人体の構造と機能及び疾病	2	30	1
	社会理論と社会システム	2	30	1
	社会調査の基礎	2	30	2
	相談援助の基盤と専門職Ⅰ	2	30	1
	相談援助の基盤と専門職Ⅱ	2	30	1
	相談援助の理論と方法ⅠA	2	30	2
	相談援助の理論と方法ⅠB	2	30	2
	相談援助の理論と方法ⅡA	2	30	2
	相談援助の理論と方法ⅡB	2	30	2
	地域福祉の理論と方法Ⅰ	2	30	2
	地域福祉の理論と方法Ⅱ	2	30	2・3
	福祉行財政と福祉計画	2	30	2・3
	福祉サービスの組織と経営	2	30	2・3
	社会保障Ⅰ	2	30	2
	社会保障Ⅱ	2	30	2
	高齢者に対する支援と介護保険制度Ⅰ	2	30	1
	高齢者に対する支援と介護保険制度Ⅱ	2	30	1
	障害者に対する支援と障害者自立支援制度	2	30	2
	児童や家庭に対する支援と児童･家庭福祉制度	2	30	1・2
	低所得者に対する支援と生活保護制度	2	30	3
	保健医療サービス	2	30	2
	就労支援サービス	1	15	3
	権利擁護と成年後見制度	2	30	3
	更生保護制度	1	15	3
	社会福祉援助技術演習Ⅰ	3	90	3
	社会福祉援助技術演習Ⅱ	2	60	3
	社会福祉援助技術現場実習指導Ⅰ	1	30	3
	社会福祉援助技術現場実習指導Ⅱ	1	30	3
	社会福祉援助技術現場実習指導Ⅲ	1	30	3
	社会福祉援助技術現場実習	4	180	3

精神保健福祉士国家試験の受験資格について

医療福祉学科（医療福祉学専攻）の者で、上記国家資格の受験資格を取得したい者は、以下の授業科目を修得しなければなりません。

修得を要する科目

科目区分	授　業　科　目　名	単位数	時間数	開講年次
オプション科目（ベーシック）	心理学	2	30	1
専門基礎科　目	現代社会と福祉Ⅰ	2	30	1
	現代社会と福祉Ⅱ	2	30	1
専門教育科目	人体の構造と機能及び疾病	2	30	1
	社会理論と社会システム	2	30	1
	地域福祉の理論と方法Ⅰ	2	30	2
	地域福祉の理論と方法Ⅱ	2	30	2・3
	社会保障Ⅰ	2	30	2
	社会保障Ⅱ	2	30	2
	低所得者に対する支援と生活保護制度	2	30	3
	福祉行財政と福祉計画	2	30	2・3
	保健医療サービス	2	30	2
	権利擁護と成年後見制度	2	30	3
	障害者に対する支援と障害者自立支援制度	2	30	2
	精神疾患とその治療Ⅰ	2	30	3
	精神疾患とその治療Ⅱ	2	30	3
	精神保健の課題と支援Ⅰ	2	30	2
	精神保健の課題と支援Ⅱ	2	30	2
	相談援助の基盤と専門職Ⅰ	2	30	1
	精神保健福祉相談援助の基盤(専門)	2	30	2
	精神保健福祉の理論と相談援助の展開ⅠA	2	30	3
	精神保健福祉の理論と相談援助の展開ⅠB	2	30	3
	精神保健福祉の理論と相談援助の展開ⅡA	2	30	4
	精神保健福祉の理論と相談援助の展開ⅡB	2	30	4
	精神保健福祉に関する制度とサービスⅠ	2	30	3
	精神保健福祉に関する制度とサービスⅡ	2	30	3
	精神障害者の生活支援システム	2	30	3
	精神保健福祉援助演習Ⅰ	1	30	3
	精神保健福祉援助演習Ⅱ	1	30	3
	精神保健福祉援助演習Ⅲ	1	30	4
	精神保健福祉援助実習指導Ⅰ	1	30	3
	精神保健福祉援助実習指導Ⅱ	1	30	3
	精神保健福祉援助実習指導Ⅲ	1	30	4
	精神保健福祉援助実習	5	225	3～4

介護福祉士国家試験の受験資格について

医療福祉学科（介護福祉学専攻）の者で、上記国家資格の受験資格を取得したい者は、以下の授業科目を修得しなければなりません。

修得を要する科目

科目区分	授　業　科　目　名	単位数	時間数	開講年次
オプション科目（ベーシック）	心理学	2	30	1
専門教育科目	権利擁護と成年後見制度	2	30	3
	相談援助の理論と方法ⅠA	2	30	2
	相談援助の理論と方法ⅠB	2	30	2
	高齢者に対する支援と介護保険制度Ⅰ	2	30	1
	高齢者に対する支援と介護保険制度Ⅱ	2	30	1
	児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度	2	30	1・2
	社会保障Ⅰ	2	30	2
	社会理論と社会システム	2	30	1
	介護の基本ⅠA	2	30	1
	介護の基本ⅠB	2	30	1
	介護の基本Ⅱ	2	30	3
	レクリエーション活動援助法	1	30	1
	リハビリテーション論	2	30	3
	介護マネジメント論	2	30	3
	コミュニケーション技術Ⅰ	1	30	2
	コミュニケーション技術Ⅱ	1	30	3
	家政学概論Ⅰ	2	30	2
	家政学概論Ⅱ	2	30	2
	家政学演習Ⅰ(栄養)	1	30	2
	家政学演習Ⅱ(被服)	1	30	2・3
	生活支援技術Ⅰ	2	60	1
	生活支援技術Ⅱ	2	60	1
	生活支援技術Ⅲ	1	30	2
	生活支援技術Ⅳ	1	30	3
	介護過程Ⅰ	2	30	1
	介護過程ⅡA	1	30	2
	介護過程ⅡB	1	30	2
	介護過程ⅢA	1	30	3
	介護過程ⅢB	1	30	3
	介護総合演習Ⅰ	1	40	1
	介護総合演習Ⅱ	1	40	2
	介護総合演習Ⅲ	1	40	3
	介護実習Ⅰ	2	90	1
	介護実習Ⅱ	4	180	2
	介護実習Ⅲ	4	180	3
	生涯発達心理学	2	30	2
	発達と老化の理解	2	30	2
	認知症の理解	2	30	3
	認知症のケア	2	30	3
	障がいの理解	2	30	1
	障害者心理学	2	30	1
	人体の構造と機能及び疾病	2	30	1
	心と体の仕組み	2	30	1
	介護予防と終末期のケア	2	30	3・4
	医療的ケアⅠ	2	30	3
	医療的ケアⅡ	2	30	3
	医療的ケアⅢ	1	30	3

保育士資格について

医療福祉学科（保育福祉学専攻）の者で、上記国家資格の受験資格を取得したい者は、以下の授業科目を修得しなければなりません。選択科目については内９単位以上修得すること。ただし、「保育実習Ⅱ」と「保育実習指導Ⅱ」又は「保育実習Ⅲ」と「保育実習指導Ⅲ」の３単位以上を含むこと。

修得を要する科目

科目区分		授業科目名	単位数	時間数	開講年次
専門教育科目	必修科目	保育原理	2	30	1
		教育原理	2	30	1
		児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度	2	30	1・2
		現代社会と福祉Ⅰ	2	30	1
		子ども家庭支援論	2	30	2
		社会的養護Ⅰ	2	30	3
		保育者論	2	30	1・2
		保育の心理学	2	30	1
		子ども家庭支援の心理学	2	30	1
		子どもの理解と援助	1	15	1
		子どもの保健	2	30	2
		子どもの食と栄養	2	30	1
		保育の計画と評価	2	30	1
		保育内容総論	1	15	1
		保育内容演習Ⅰ（健康）	1	15	1
		保育内容演習Ⅱ（人間関係）	1	15	2
		保育内容演習Ⅲ（環境）	1	15	2
		保育内容演習Ⅳ（言葉）	1	15	1
		保育内容演習Ⅴ（表現）	1	15	1
		保育内容の理解と方法Ⅰ	2	30	1
		保育内容の理解と方法Ⅱ	2	30	2
		乳児保育Ⅰ	2	30	2
		乳児保育Ⅱ	1	15	2
		子どもの健康と安全	1	15	2
		障がい児保育	2	30	3
		社会的養護Ⅱ	1	15	3
		子育て支援	1	15	3
		保育実習指導Ⅰ－1（保育所）	1	15	2
		保育実習指導Ⅰ－2（施設）	1	15	3
		保育実習Ⅰ-1（保育所）	2	90	2
		保育実習Ⅰ-2（施設）	2	90	3
		保育実践演習	2	30	3・4
	選択科目	児童文学	2	30	2
		母子保健	1	15	3
		病児保育	1	15	3
		ソーシャルワーク入門	1	30	1
		相談援助の基盤と専門職Ⅰ	2	30	1
		相談援助の基盤と専門職Ⅱ	2	30	1
		相談援助の理論と方法ⅠA	2	30	2
		相談援助の理論と方法ⅠB	2	30	2
		相談援助の理論と方法ⅡA	2	30	2
		相談援助の理論と方法ⅡB	2	30	2
		音楽療法概論	2	30	2
		保育実習概論	1	15	2
		保育内容の理解と方法Ⅲ	1	15	1
		保育実習Ⅱ	2	90	3
		保育実習Ⅲ	2	90	3
		保育実習指導Ⅱ	1	15	3
		保育実習指導Ⅲ	1	15	3

教職課程について

医療福祉学科において、将来教職につくことを志望する者のために、本学には教職課程が設けられています。教育職員免許状の取得を希望する者は、教職課程科目の単位を修得しなければなりません。

1．取得できる免許状

学　　科	免許状の種類	免許教科
医　療　福　祉　学　科	高等学校教諭一種免許状	福祉

2．履修の方法

免許状の取得を希望する者は、教育職員免許法に定める必要な授業科目の単位を修得するために、同法に対応する科目を履修しなければなりません。

なお、履修方法の詳細については、毎年度「教職課程履修ガイダンス」を行いますので、履修希望者は必ず出席してください。

3．教育職員免許状の基礎資格および最低修得単位数

学　科	免許状の種類	教科及び教科の指導法に関する科目	大学が独自に設定する科目	教育の基礎的理解に関する科目	その他教育職員免許法施行規則で定める科目
医　療　福　祉　学　科	高等学校教諭一種免許状	表A に示す要件を満たし、26単位を修得すること	表B に示す要件を満たし、12単位を修得すること	表C に示す要件を満たし、23単位を修得すること	表D に示す要件を満たし、8単位を修得すること

4．教職課程の履修上の注意事項

（1）履修は計画的に

教職課程は大学教育の一環をなし、１年次から始まります。したがって、今後4年にわたって必要な科目を指定された年次で履修していくことが必要です。

なお、教職課程の科目のうち卒業要件の単位に認められないものもありますので注意してください。

（2）掲示板には常に注意を

教職課程に関する連絡事項は、学部の掲示板で行います。教職課程履修者は所定の掲示板を常に見るよう心がけてください。

（3）窓口について

教職課程に関する相談、質問は担当窓口に申し出てください。

教務課（東広島キャンパス2号館2階）

表A　教科及び教科の指導法に関する科目

教育職員免許法施行規則に定める科目および単位数				左記科目に対する本大学での科目等				
科目区分		各科目に含めることが必要な事項	最低修得単位数	授業科目	単位数	開講年次	時間数	
							前期	後期
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	社会福祉学（職業指導を含む。）	24	現代社会と福祉Ⅰ	②	1	(30)	(30)
				就労支援サービス	1	3	(15)	(15)
				社会福祉総論Ⅰ	2	4	(30)	(30)
		高齢者福祉、児童福祉及び障害者福祉		高齢者に対する支援と介護保険制度Ⅰ	②	1	(30)	(30)
				高齢者に対する支援と介護保険制度Ⅱ	②	1	(30)	(30)
				児童や家庭に対する支援と児童･家庭福祉制度	②	1・2	(30)	(30)
				障害者に対する支援と障害者自立支援制度	②	2	(30)	(30)
				子ども家庭支援論	2	2	(30)	(30)
		社会福祉援助技術		相談援助の基盤と専門職Ⅰ	②	1	(30)	(30)
				相談援助の理論と方法ⅠA	2	2	(30)	(30)
				相談援助の理論と方法ⅠB	2	2	(30)	(30)
				相談援助の理論と方法ⅡA	2	2	(30)	(30)
				相談援助の理論と方法ⅡB	2	2	(30)	(30)
		介護理論及び介護技術		介護概論（介護技術を含む）	②	2・3	(30)	(30)
				介護の基本ⅠA	2	1	(30)	(30)
		社会福祉総合実習（社会福祉援助実習及び社会福祉施設等における介護実習を含む。）		社会福祉総合実習	②	3・4	(90)	(90)
		人体構造に関する理解・日常生活行動に関する理解		人体の構造と機能及び疾病	②	1	(30)	(30)
		加齢に関する理解及び障害に関する理解		発達と老化の理解	②	2	(30)	(30)
				障がいの理解	②	1	(30)	(30)
	各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）			福祉科教育法Ⅰ	②	2・3	(30)	(30)
				福祉科教育法Ⅱ	②	2・3	(30)	(30)
最低修得単位数合計		高一種免（福祉）24単位		最低修得単位数合計		高一種免（福祉）26単位		

注１．単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目
　２．時間数を（　）で囲んだ授業科目は前期または後期で開講する。

表B　大学が独自に設定する科目

教育職員免許法施行規則に定める科目および単位数			左記科目に対する本大学での科目等				
科目区分		最低修得単位数	授業科目	単位数	開講年次	時間数	
						前期	後期
大学が独自に設定する科目		12	ソーシャルワーク入門	①	1	(30)	(30)
			社会保障Ⅰ	2	2	(30)	(30)
			社会保障Ⅱ	2	2	(30)	(30)
			生活支援技術Ⅰ	2	1	(60)	(60)
			社会的養護Ⅰ	2	3	(30)	(30)
			社会的養護Ⅱ	1	3	(15)	(15)
			保育原理	2	1	(30)	(30)
			保育実践演習	2	3・4	(30)	(30)
最低修得単位数合計	高一種免（福祉）12単位		最低修得単位数合計	高一種免（福祉）12単位　※			

※「大学が独自に設定する科目」又は最低修得単位数を越えて修得した「教科及び教科の指導法に関する科目」を併せて12単位以上修得する。

注1．単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目
　2．時間数を（　）で囲んだ授業科目は前期または後期で開講する。

表C　教育の基礎的理解に関する科目

教育職員免許法施行規則に定める科目および単位数			左記科目に対する本大学での科目等				
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	最低修得単位数	授業科目	単位数	開講年次	時間数 前期	時間数 後期
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育原論	①	1	(15)	(15)
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教職概論	②	1	(30)	(30)
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育制度論	②	2	(30)	(30)
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		学校教育心理学	②	2	(30)	(30)
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育論	①	2	(15)	(15)
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		教育課程論	②	3	(30)	(30)
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	総合的な学習の時間の指導法	8	総合的な学習の時間の指導法	①	3	(15)	(15)
	特別活動の指導法		特別活動の指導法	②	3	(30)	(30)
	教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）		教育方法論	②	2	(30)	(30)
	生徒指導の理論及び方法		生徒指導論	①	2	(15)	(15)
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		教育相談	①	3	(15)	(15)
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法		進路指導･キャリア教育論	①	3	(15)	(15)
教育実践に関する科目	教育実習	3	教育実習(高)	③	3・4	−	−
	教職実践演習	2	教職実践演習(高)	②	4	(30)	(30)
最低修得単位数合計	高一種免（福祉）23単位		最低修得単位数合計	高一種免（福祉）23単位			

注１．単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目
　２．時間数を（　）で囲んだ授業科目は前期または後期で開講する。

表D　その他教育職員免許法施行規則で定める科目

教育職員免許法施行規則に定める科目および単位数	左記科目に対する本大学での科目等				
科　目	授　業　科　目	単位数	開講年次	時間数	
				前期	後期
日本国憲法	日本国憲法	②	1	(30)	(30)
体育	スポーツ学	①	1	(15)	(15)
	スポーツ実習Ⅰ	①	1	(30)	(30)
外国語コミュニケーション	英語コミュニケーションⅠ	①	1	30	
	英語コミュニケーションⅡ	①	1		30
情報機器の操作	デジタルコミュニケーション	①	1	30	
	データサイエンスⅠ	①	1		30

注１．単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目
　２．時間数を（　）で囲んだ授業科目は前期または後期で開講する。

健康スポーツ学部

卒業に必要な単位数

健康スポーツ学部

<table>
<tr><td colspan="2">学　　科</td><td colspan="3">健康スポーツ学科</td></tr>
<tr><td colspan="2">科目区分</td><td>必修</td><td>選択</td><td>その他</td></tr>
<tr><td colspan="2">スタンダード科目</td><td>15</td><td>—</td><td>—</td></tr>
<tr><td colspan="2">オプション科目</td><td>4</td><td>14</td><td rowspan="6">6*2</td></tr>
<tr><td rowspan="5">専門教育科目</td><td>専門基礎分野</td><td>16</td><td rowspan="4">61*1</td></tr>
<tr><td>専門分野</td><td rowspan="2">—</td></tr>
<tr><td>専門演習・実習分野</td></tr>
<tr><td>専門総合分野</td><td>8</td></tr>
<tr><td rowspan="2">計</td><td>24</td><td>61</td></tr>
<tr><td colspan="2">85単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">卒業必要単位数</td><td>43</td><td>75</td><td>6</td></tr>
<tr><td colspan="3">124単位以上</td></tr>
</table>

＊1：61 単位のうち「スポーツ実技A」の種目から 3 科目 3 単位、「スポーツ実技B」の種目から 1 科目 1 単位、「スポーツ実技C」の種目から 1 科目 1 単位、「スポーツ実技D」の種目から 1 科目 1 単位、「身体スポーツ文化論」、「スポーツ解析演習」、「運動処方演習」、「トレーニングプログラム演習」、「レクリエーション演習」の科目から 3 科目 6 単位、「スポーツ科学演習A」、「スポーツ科学演習B」、「スポーツ科学演習C」、「スポーツ科学演習D」の科目から 1 科目 2 単位、「スポーツ実技指導演習A」の種目から 1 科目 2 単位、「スポーツ実技指導演習B」の種目から 1 科目 2 単位、「スポーツ実技指導演習C」の種目から 1 科目 2 単位を修得すること。

＊2：オプション科目、所属学科の専門教育科目、他学科の専門教育科目から 6 単位以上を修得すること。

授 業 科 目 等 一 覧

健康スポーツ学部

1．スタンダード科目

注1．単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目
2．時間数を（ ）で囲んだ授業科目は前期または後期で開講する。

科目区分	科目コード	授業科目	単位数	配当年次・学期・時間数								授業区分	備考
				1年次		2年次		3年次		4年次			
				前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
スタンダード科目	Z2010	アカデミックリテラシー	①	30								演習	
	Z2020	チュートリアル	①	30									
	Z2030	専門職連携基礎演習Ⅰ	①	(30)	(30)								
	Z2040	専門職連携基礎演習Ⅱ	①	(30)	(30)								
	Z2050	専門職連携総合演習Ⅰ	①			(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)		
	Z2060	専門職連携総合演習Ⅱ	①			(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)		
	Z2070	地域創生と危機管理	①	(30)	(30)							講義	
	Z2080	デジタルコミュニケーション	①	30								演習	
	Z2090	データサイエンスⅠ	①		30								
	Z2100	英語コミュニケーションⅠ	①	30									
	Z2110	英語コミュニケーションⅡ	①		30								
	Z2120	英語リーディングⅠ	①	30									
	Z2130	英語リーディングⅡ	①		30								
	Z2140	スポーツ学	①	(15)	(15)							講義	
	Z2150	スポーツ実習Ⅰ	①	(30)	(30)							実習	

2．オプション科目

注1．単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目
2．時間数を（ ）で囲んだ授業科目は前期または後期で開講する。

科目区分		科目コード	授業科目	単位数	配当年次・学期・時間数								授業区分	備考
					1年次		2年次		3年次		4年次			
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
オプション科目（ベーシック）	グローバル	Z2001	中国語Ⅰ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			演習	
		Z2011	中国語Ⅱ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z2021	ドイツ語Ⅰ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z2031	ドイツ語Ⅱ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	情報学	Z2041	プログラミングⅠ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	人間と文化	Z0101	哲学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			講義	
		Z0111	文学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0121	心理学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0141	芸術学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0151	文化人類学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	人間と社会	Z2160	日本国憲法	②	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0191	経済学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0201	歴史学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0211	政治学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				

科目区分		科目コード	授業科目	単位数	配当年次・学期・時間数								授業区分	備考
					1年次		2年次		3年次		4年次			
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
オプション科目（ベーシック）	人間と自然	Z0230	統計学	②	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			講義	
		Z0251	数学基礎	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0241	数学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0261	物理学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0281	化学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0301	生物学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z2061	科学実験ａ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			実験	
		Z2071	科学実験ｂ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	総合	Z0131	日本語表現法	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			講義	
		Z0161	コミュニケーション論	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
オプション科目（アドバンスド）	グローバル	Z2081	Reading & Writing	1			(30)	(30)	(30)	(30)			演習	
		Z2091	英語プレゼンテーション	1			(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0441	検定英語	1			(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z2101	グローバル化と人間ａ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			講義	
		Z2111	グローバル化と人間ｂ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	情報学	Z2121	データサイエンスⅡ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			演習	
		Z2131	データ解析	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z2141	プログラミングⅡ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	保健体育	Z2151	スポーツ実習Ⅱ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			実習	
	人間と文化	Z2161	人間と文化a	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			講義	
		Z2171	人間と文化b	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	人間と社会	Z2181	人間と社会a	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z2191	人間と社会b	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	人間と自然	Z2201	人間と自然a	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z2211	人間と自然b	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	総合	Z2231	教養ゼミ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			演習	

【留学生特例科目】

科目区分		科目コード	授業科目	単位数	配当年次・学期・時間数								授業区分	備考
					1年次		2年次		3年次		4年次			
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
オプション	人間と社会	Z2241	日本事情ａ	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			講義	
		Z2251	日本事情ｂ	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	グローバル	Z2261	日本語Ⅰ	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z2271	日本語Ⅱ	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				

〔注〕留学生特例科目において修得した単位は、学部および学科で履修すべき単位数のうち、次に掲げるもので代えることができる。
ただし、その履修に関しては学部または学科の指示に従うものとする。
1　オプション科目（ベーシック）の人間と社会の2単位までを「日本事情ａ」または「日本事情ｂ」の単位数
2　オプション科目のグローバルの4単位までを「日本語Ⅰ」、「日本語Ⅱ」の単位数

3．専門教育科目

注1．単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目
2．時間数を（ ）で囲んだ授業科目は前期または後期で開講する。

科目区分	科目コード	授業科目	単位数	配当年次・学期・時間数								授業区分	備考
				1年次		2年次		3年次		4年次			
				前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
専門基礎分野	ZZ001	健康スポーツ概論	②	(30)	(30)							講義	
	ZZ002	スポーツ原理	②	(30)	(30)								
	ZZ003	スポーツ経営管理学	2			(30)	(30)						
	ZZ004	スポーツ社会学	②			(30)	(30)						
	ZZ005	スポーツ史	②			(30)	(30)						
	ZZ006	スポーツビジネス特論	2	(30)	(30)								
	ZZ007	スポーツ心理学	2			(30)	(30)						
	ZZ008	スポーツ運動学	②			(30)	(30)						
	ZZ009	バイオメカニクス	②			(30)	(30)						
	ZZ010	体力測定評価	2			(30)	(30)						
	ZZ011	コーチング論	2			(30)	(30)						
	ZZ012	スポーツ生理学	②			(30)	(30)						
	ZZ013	運動処方論	2			(30)	(30)						
	ZZ014	スポーツ栄養学	2	(30)	(30)								
	ZZ015	スポーツ医学	2	(30)	(30)								
	ZZ016	人体機能解剖学	②			(30)	(30)						
	ZZ017	生涯学習概論Ⅰ	2			(30)	(30)						
	ZZ018	生涯学習支援論Ⅰ	2			(30)	(30)						
	ZZ019	社会教育経営論Ⅰ	2			(30)	(30)						
	ZZ020	学校保健	2	(30)	(30)								
	ZZ021	トレーニング論	2			(30)	(30)						
	ZZ022	レクリエーション概論	2	(30)	(30)								
	ZZ023	衛生学・公衆衛生学	2	(30)	(30)								
	ZZ024	健康教育学	2	(30)	(30)								
	ZZ025	スポーツ実技A(陸上競技)	1			(30)	(30)					実習	
	ZZ026	スポーツ実技A(器械運動)	1			(30)	(30)						
	ZZ027	スポーツ実技A(水泳)	1			(30)	(30)						
	ZZ028	スポーツ実技A(健康体力つくり)	1			(30)	(30)						
	ZZ029	スポーツ実技B(ダンス)	1			(30)	(30)						
	ZZ030	スポーツ実技B(武道1)	1			(30)	(30)						
	ZZ031	スポーツ実技B(武道2)	1			(30)	(30)						
	ZZ032	スポーツ実技C(ゴール型1)	1			(30)	(30)						
	ZZ033	スポーツ実技C(ゴール型2)	1			(30)	(30)						
	ZZ034	スポーツ実技C(ベースボール型)	1			(30)	(30)						
	ZZ035	スポーツ実技C(ネット型1)	1			(30)	(30)						
	ZZ036	スポーツ実技C(ネット型2)	1			(30)	(30)						
	ZZ037	スポーツ実技D(野外活動1)	1	(30)	(30)	(30)	(30)						
	ZZ038	スポーツ実技D(野外活動2)	1	(30)	(30)	(30)	(30)						
専門分野	ZZ039	身体スポーツ文化論	2			(30)	(30)					講義	
	ZZ040	スポーツ解析演習	2			(30)	(30)					演習	

科目区分	科目コード	授業科目	単位数	配当年次・学期・時間数								授業区分	備考
				1年次		2年次		3年次		4年次			
				前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
専門分野	ZZ041	運動処方演習	2					(30)	(30)			演習	
	ZZ042	トレーニングプログラム演習	2					(30)	(30)				
	ZZ043	レクリエーション演習	2			(30)	(30)						
	ZZ044	保健体育科教育法Ⅰ	2			(30)	(30)					講義	
	ZZ045	保健体育科教育法Ⅱ	2			(30)	(30)						
	ZZ046	保健体育科教育法Ⅲ	2					(30)	(30)				
	ZZ047	保健体育科教育法Ⅳ	2					(30)	(30)				
	ZZ048	生涯学習概論Ⅱ	2					(30)	(30)				
	ZZ049	生涯学習支援論Ⅱ	2					(30)	(30)				
	ZZ050	社会教育経営論Ⅱ	2					(30)	(30)				
	ZZ051	労働法規Ⅰ	2					(30)	(30)				
	ZZ052	労働法規Ⅱ（労働と環境）	2					(30)	(30)				
専門演習・実習分野	ZZ053	スポーツ科学演習A	2					(30)	(30)			演習	
	ZZ054	スポーツ科学演習B	2					(30)	(30)				
	ZZ055	スポーツ科学演習C	2					(30)	(30)				
	ZZ056	スポーツ科学演習D	2					(30)	(30)				
	ZZ057	スポーツ実技指導演習A(陸上競技)	2					(30)	(30)				
	ZZ058	スポーツ実技指導演習A(器械運動)	2					(30)	(30)				
	ZZ059	スポーツ実技指導演習A(水泳)	2					(30)	(30)				
	ZZ060	スポーツ実技指導演習A(健康体力つくり)	2					(30)	(30)				
	ZZ061	スポーツ実技指導演習B(ダンス)	2					(30)	(30)				
	ZZ062	スポーツ実技指導演習B(武道1)	2					(30)	(30)				
	ZZ063	スポーツ実技指導演習B(武道2)	2					(30)	(30)				
	ZZ064	スポーツ実技指導演習C(ゴール型1)	2					(30)	(30)				
	ZZ065	スポーツ実技指導演習C(ゴール型2)	2					(30)	(30)				
	ZZ066	スポーツ実技指導演習C(ベースボール型)	2					(30)	(30)				
	ZZ067	スポーツ実技指導演習C(ネット型1)	2					(30)	(30)				
	ZZ068	スポーツ実技指導演習C(ネット型2)	2					(30)	(30)				
	ZZ069	スポーツ実技指導演習D(野外活動1)	2			(30)	(30)	(30)	(30)				
	ZZ070	スポーツ実技指導演習D(野外活動2)	2			(30)	(30)	(30)	(30)				
	ZZ071	障がい者スポーツ演習	2					(30)	(30)				
	ZZ072	介護予防運動演習	2					(30)	(30)				
	ZZ073	健康運動指導実習	1					(45)	(45)			実習	
	ZZ074	エクササイズ指導実技	2					(60)	(60)				
	ZZ075	エクササイズ指導実習	1					(45)	(45)				
	ZZ076	社会教育実習A	1					(30)	(30)				
	ZZ077	社会教育実習B	3					(90)	(90)				
専門総合分野	ZZ078	健康スポーツ学総合演習Ⅰ	②						(30)			演習	
	ZZ079	健康スポーツ学総合演習Ⅱ	②							30			
	ZZ080	卒業研究Ⅰ	②							60			
	ZZ081	卒業研究Ⅱ	②								60		

【教職に関する科目】

科目コード	授業科目	単位数	配当年次・学期・時間数								授業区分	備考
			1年次		2年次		3年次		4年次			
			前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
91012	教育原論	1	(15)	(15)							講義	
92014	教職概論	2	(30)	(30)								
92041	教育制度論	2			(30)	(30)						
92031	学校教育心理学	2			(30)	(30)						
92061	特別支援教育論	1			(15)	(15)						
93012	教育課程論	2					(30)	(30)				
93093	道徳教育理論・指導法	2					(30)	(30)				
93192	総合的な学習の時間の指導法	1					(15)	(15)				
93193	特別活動の指導法	2					(30)	(30)				
93103	教育方法論	2			(30)	(30)						
94013	生徒指導論	1			(15)	(15)						
94024	教育相談	1					(15)	(15)				
94041	進路指導・キャリア教育論	1					(15)	(15)				
95031	教育実習事前事後指導	1							−	−		
95041	教育実習Ⅰ（高のみ）	2							−	−	実習	
95051	教育実習Ⅱ（中・高）	4							−	−		
95021	教職実践演習（中・高）	2								30	演習	

健康スポーツ学科

〔進級要件〕

各年次に進級するためには所定の単位を修得しなければならない。

第2年次

スタンダード科目	「アカデミックリテラシー」、「チュートリアル」、「専門職連携基礎演習Ⅰ」、「専門職連携基礎演習Ⅱ」を含め4単位以上修得
オプション科目	—
専門教育科目	第1年次配当科目の必修科目および選択科目のうち10単位以上を修得

第3年次

スタンダード科目	—
オプション科目	—
専門教育科目	第1年次～第2年次配当科目の必修科目および選択科目のうち40単位以上を修得

第4年次

スタンダード科目	必修科目15単位
オプション科目	必修科目2単位および選択科目12単位を含め、計14単位以上修得
専門教育科目	第1年次～第3年次配当科目の必修科目および選択科目から60単位以上修得

〔先修科目〕

A欄に掲げる授業科目を履修するためには、B欄に掲げる授業科目（先修科目）の単位を前もって修得し、または同時に履修していなければならない。

A欄	B欄
スポーツ科学演習A（3年次）	身体スポーツ文化論
スポーツ科学演習B（3年次）	スポーツ解析演習
	トレーニングプログラム演習
スポーツ科学演習C（3年次）	運動処方演習
スポーツ科学演習D（3年次）	生涯学習概論Ⅱ
	生涯学習支援論Ⅱ
	社会教育経営論Ⅱ
スポーツ実技指導演習A（陸上競技）（3年次）	スポーツ実技A（陸上競技）
スポーツ実技指導演習A（器械運動）（3年次）	スポーツ実技A（器械運動）
スポーツ実技指導演習A（水泳）（3年次）	スポーツ実技A（水泳）
スポーツ実技指導演習A（健康体力つくり）（3年次）	スポーツ実技A（健康体力つくり）
スポーツ実技指導演習B（ダンス）（3年次）	スポーツ実技B（ダンス）
スポーツ実技指導演習B（武道1）（3年次）	スポーツ実技B（武道1）
スポーツ実技指導演習B（武道2）（3年次）	スポーツ実技B（武道2）
スポーツ実技指導演習C（ゴール型1）（3年次）	スポーツ実技C（ゴール型1）
スポーツ実技指導演習C（ゴール型2）（3年次）	スポーツ実技C（ゴール型2）
スポーツ実技指導演習C（ベースボール型）（3年次）	スポーツ実技C（ベースボール型）
スポーツ実技指導演習C（ネット型1）（3年次）	スポーツ実技C（ネット型1）
スポーツ実技指導演習C（ネット型2）（3年次）	スポーツ実技C（ネット型2）
スポーツ実技指導演習D（野外活動1）（2･3年次）	スポーツ実技D（野外活動1）
スポーツ実技指導演習D（野外活動2）（2･3年次）	スポーツ実技D（野外活動2）
保健体育科教育法Ⅲ（3年次）	保健体育科教育法Ⅰ
保健体育科教育法Ⅳ（3年次）	保健体育科教育法Ⅱ

社会教育士資格について

健康スポーツ学科の者で、上記資格を取得したい者は、以下の授業科目を修得しなければなりません。

修得を要する科目

科目区分	授　業　科　目　名	単位数	時間数	開講年次
専門教育科目	スポーツ社会学	2	30	2
	生涯学習概論Ⅰ	2	30	2
	生涯学習支援論Ⅰ	2	30	2
	社会教育経営論Ⅰ	2	30	2
	道徳教育理論・指導法	2	30	3
	特別活動の指導法	2	30	3
	健康教育学	2	30	1
	生涯学習概論Ⅱ	2	30	3
	生涯学習支援論Ⅱ	2	30	3
	社会教育経営論Ⅱ	2	30	3
	社会教育実習Ａ	1	30	3
	社会教育実習Ｂ	3	90	3
スタンダード科目	デジタルコミュニケーション	1	30	1
	データサイエンスⅠ	1	30	1
	地域創生と危機管理	1	30	1
オプション科目	人間と文化a、人間と文化b、 人間と社会a、人間と社会b	※１	30	1

※「人間と文化ａ」、「人間と文化ｂ」、「人間と社会ａ」、「人間と社会ｂ」のうちいずれか１単位修得すること。

教職課程について

健康スポーツ学科において、将来教職につくことを志望する者のために、本学には教職課程が設けられています。教育職員免許状の取得を希望する者は、教職課程科目の単位を修得しなければなりません。

1．取得できる免許状

学　　科	免許状の種類	免許教科
健康スポーツ学科	中学校教諭一種免許状	保健体育
	高等学校教諭一種免許状	

2．履修の方法

免許状の取得を希望する者は、教育職員免許法に定める必要な授業科目の単位を修得するために、同法に対応する科目を履修しなければなりません。

なお、履修方法の詳細については、毎年度「教職課程履修ガイダンス」を行いますので、履修希望者は必ず出席してください。

3．教育職員免許状の基礎資格および最低修得単位数

学　科	免許状の種類	教科及び教科の指導法に関する科目	大学が独自に設定する科目	教育の基礎的理解に関する科目	その他教育職員免許法施行規則で定める科目
健康スポーツ学科	中学校教諭一種免許状	表Aに示す要件を満たし、35単位を修得すること	表Bに示す要件を満たし、12単位を修得すること	表Cに示す要件を満たし、27単位を修得すること	表Dに示す要件を満たし、8単位を修得すること
	高等学校教諭一種免許状			表Cに示す要件を満たし、25単位を修得すること	

4．教職課程の履修上の注意事項

（1）履修は計画的に

教職課程は大学教育の一環をなし、1年次から始まります。したがって、今後4年にわたって必要な科目を指定された年次で履修していくことが必要です。

なお、教職課程の科目のうち卒業要件の単位に認められないものもありますので注意してください。

（2）掲示板には常に注意を

教職課程に関する連絡事項は、学部の掲示板で行います。教職課程履修者は所定の掲示板を常に見るよう心がけてください。

（3）窓口について

教職課程に関する相談、質問は担当窓口に申し出てください。

教務課（東広島キャンパス2号館2階）

表A　教科及び教科の指導法に関する科目

教育職員免許法施行規則に定める科目および単位数					左記科目に対する本大学での科目等					
科目区分		各科目に含めることが必要な事項	最低修得単位数		授業科目	単位数	開講年次	時間数		備考
			中一種免	高一種免				前期	後期	
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	体育実技	28	24	スポーツ実技A(陸上競技)	①	2	(30)	(30)	
					スポーツ実技A(器械運動)	①	2	(30)	(30)	
					スポーツ実技A(水泳)	①	2	(30)	(30)	
					スポーツ実技A(健康体力つくり)	①	2	(30)	(30)	
					スポーツ実技B(ダンス)	①	2	(30)	(30)	
					スポーツ実技B(武道1)	1	2	(30)	(30)	いづれか1科目選択必修
					スポーツ実技B(武道2)	1	2	(30)	(30)	
					スポーツ実技C(ゴール型1)	1	2	(30)	(30)	いづれか1科目選択必修
					スポーツ実技C(ネット型1)	1	2	(30)	(30)	
		「体育原理、体育心理学、体育経営管理学、体育社会学、体育史」・運動学（運動方法学を含む。）			スポーツ原理	②	1	(30)	(30)	
					スポーツ経営管理学	②	2	(30)	(30)	
					スポーツ社会学	②	2	(30)	(30)	
					スポーツ史	②	2	(30)	(30)	
					スポーツ心理学	②	2	(30)	(30)	
					スポーツ運動学	②	2	(30)	(30)	
		生理学（運動生理学を含む。）			スポーツ生理学	②	2	(30)	(30)	
		衛生学・公衆衛生学			衛生学･公衆衛生学	②	1	(30)	(30)	
		学校保健（小児保健、精神保健、学校安全及び救急処置を含む。）			学校保健	②	1	(30)	(30)	
	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目				スポーツ実技指導演習A(陸上競技)	2	3	(30)	(30)	いづれか1科目選択必修
					スポーツ実技指導演習B(武道1)	2	3	(30)	(30)	
					スポーツ実技指導演習B(武道2)	2	3	(30)	(30)	
					スポーツ実技指導演習C(ゴール型1)	2	3	(30)	(30)	
					スポーツ実技指導演習C(ネット型1)	2	3	(30)	(30)	
	各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）				保健体育科教育法Ⅰ	②	2	(30)	(30)	
					保健体育科教育法Ⅱ	②	2	(30)	(30)	
					保健体育科教育法Ⅲ	②	3	(30)	(30)	
					保健体育科教育法Ⅳ	②	3	(30)	(30)	
最低修得単位数合計		中一種免（保健体育）28単位 高一種免（保健体育）24単位			最低修得単位数合計	中一種免（保健体育）35単位 高一種免（保健体育）35単位				

注１．単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目
　２．時間数を（　）で囲んだ授業科目は前期または後期で開講する。

表B　大学が独自に設定する科目

教育職員免許法施行規則に定める科目および単位数			左記科目に対する本大学での科目等				
科目区分	最低修得単位数		授業科目	単位数	開講年次	時間数	
	中一種免	高一種免				前期	後期
大学が独自に設定する科目	12		バイオメカニクス	②	2	(30)	(30)
			スポーツ栄養学	2	1	(30)	(30)
			人体機能解剖学	②	2	(30)	(30)
			トレーニング論	2	2	(30)	(30)
最低修得単位数合計	中一種免（保健体育）12単位 高一種免（保健体育）12単位		最低修得単位数合計	中一種免（保健体育）12単位 ※ 高一種免（保健体育）12単位 ※			

※「大学が独自に設定する科目」又は最低修得単位数を越えて修得した「中高・教科及び教科の指導法に関する科目（表A）」を併せて12単位以上修得する。

注1．単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目
　2．時間数を（　）で囲んだ授業科目は前期または後期で開講する。

表C　教育の基礎的理解に関する科目

教育職員免許法施行規則に定める科目および単位数				左記科目に対する本大学での科目等				
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	最低修得単位数		授業科目	単位数	開講年次	時間数	
		中一種免	高一種免				前期	後期
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10		教育原論	①	1	(15)	(15)
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）			教職概論	②	1	(30)	(30)
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）			教育制度論	②	2	(30)	(30)
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程			学校教育心理学	②	2	(30)	(30)
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解			特別支援教育論	①	2	(15)	(15)
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）			教育課程論	②	3	(30)	(30)
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	10	8	道徳教育理論･指導法	②	3	(30)	(30)
	総合的な学習の時間の指導法			総合的な学習の時間の指導法	①	3	(15)	(15)
	特別活動の指導法			特別活動の指導法	②	3	(30)	(30)
	教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）			教育方法論	②	2	(30)	(30)
	生徒指導の理論及び方法			生徒指導論	①	2	(15)	(15)
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法			教育相談	①	3	(15)	(15)
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法			進路指導･キャリア教育論	①	3	(15)	(15)
教育実践に関する科目	教育実習	5	3	教育実習事前事後指導	①	4	−	−
				教育実習Ⅰ(高のみ)	2	4	−	−
				教育実習Ⅱ(中･高)	4	4	−	−
	教職実践演習	2		教職実践演習(中･高)	②	4		30
最低修得単位数合計	中一種免（保健体育）27単位 高一種免（保健体育）23単位			最低修得単位数合計	中一種免（保健体育）27単位 高一種免（保健体育）25単位			

注１．単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目
　２．時間数を（　）で囲んだ授業科目は前期または後期で開講する。

表D　その他教育職員免許法施行規則で定める科目

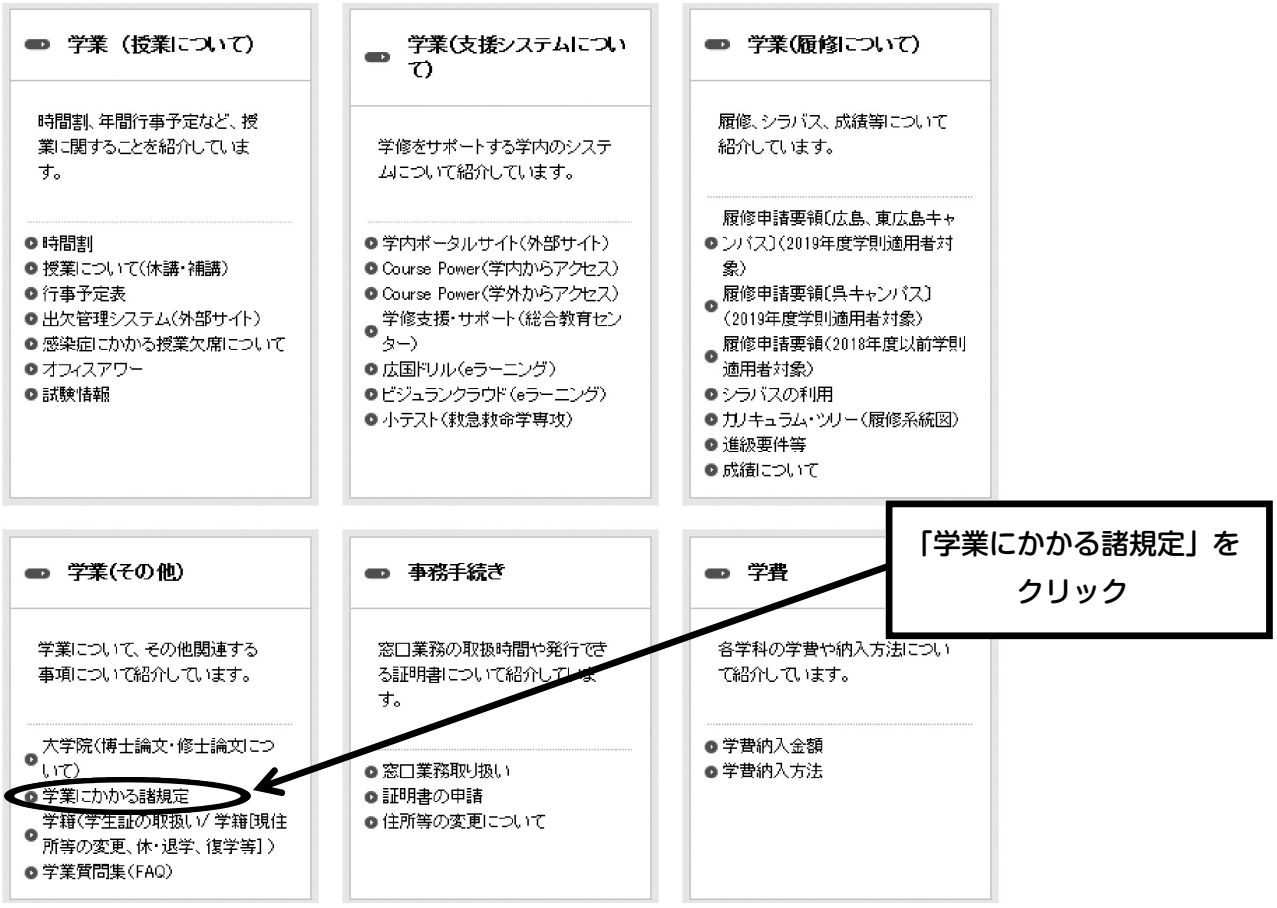
教育職員免許法施行規則に定める科目および単位数	左記科目に対する本大学での科目等				
科　目	授　業　科　目	単位数	開講年次	時間数	
				前期	後期
日本国憲法	日本国憲法	②	1	(30)	(30)
体育	スポーツ学	①	1	(15)	(15)
	スポーツ実習Ⅰ	①	1	(30)	(30)
外国語コミュニケーション	英語コミュニケーションⅠ	①	1	(30)	(30)
	英語コミュニケーションⅡ	①	1	(30)	(30)
情報機器の操作	デジタルコミュニケーション	①	1	(30)	(30)
	データサイエンスⅠ	①	1	(30)	(30)

注１．単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目
　２．時間数を（　）で囲んだ授業科目は前期または後期で開講する。

学業にかかる諸規定

学業にかかる諸規定については、大学ホームページを参照ください。

アドレス　http://www.hirokoku-u.ac.jp/student/studies/rule.html



いのちのそばに。ひととともに。

常翔学園

広島国際大学

履修申請要領

2020年4月1日

発行　広島国際大学